

# 統計からみたやまなし

—平成19年度—



山 梨 県

# 山梨県のシンボル

## 県の鳥(うぐいす)



春を告げる鳥として親しみ愛される鳥で、他の鳥のひなを育てるという習性を持っているため「明朗と慈愛」を表しています。昭和39年6月制定

## 県の木(かえで)



その葉は、秋、霜をうけて紅葉します。その様は「山々の男ぶり見よ甲斐の秋」(虚子)などとよまれています。昭和41年9月制定

## 県の花(ふじざくら)



きびしい富士の雪風に耐えて、つつましやかに咲く花は「和と忍耐」を表しています。昭和29年制定

## 県の獣(かもしか)



高山のきびしい自然に耐えて生きているところが「忍耐・努力」を表しています。昭和39年6月制定

# 目次

山梨の1日の暮らし	2
-----------	---

## グラフでみるやまなし

自然・気象	3
人口	4
経済	6
事業所	7
工業	8
商業	10
農業	11
労働	12
物価	13
家計	14
福祉	15
医療	16
社会生活	17
教育	18
交通・通信	19
エネルギー	20
国際交流	21
観光	22
居住環境	23
災害	25
事故	26

## 指標からみるやまなし

自然と人口	27
産業と労働	29
教育と文化	30
家計と住環境	31
福祉と医療	32
災害と安全	34
財政	34
市町村別	35

統計グラフコンクール入賞作品集	37
-----------------	----

# 山梨の1日の暮らし

平成18年（※は年度、他県からの転入・転出、交通事故発生件数は平成19年、ごみ排出量は平成17年度）



■出生  
19.4人



■死亡  
22.9人



■他県からの転入  
50人



■他県への転出  
56.1人



■結婚  
12.6組



■離婚  
4.7組



■自動車新規登録台数  
※88.6台



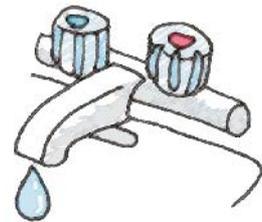
■バス乗車人員(乗合)  
※26千人



■郵便差出数(普通)  
※27.2万通



■電灯・電力使用量  
※1811.3万kWh



■水道給水量  
※41.2万m<sup>3</sup>



■ガソリン販売量  
※1309.1kℓ



■着工新設住宅  
※18.2戸



■ビール販売量(大瓶)  
※8.7万本



■ごみ排出量  
※950.7t



■海外渡航者数  
257.3人



■火災発生件数  
1.2件



■救急出場件数  
90.6件

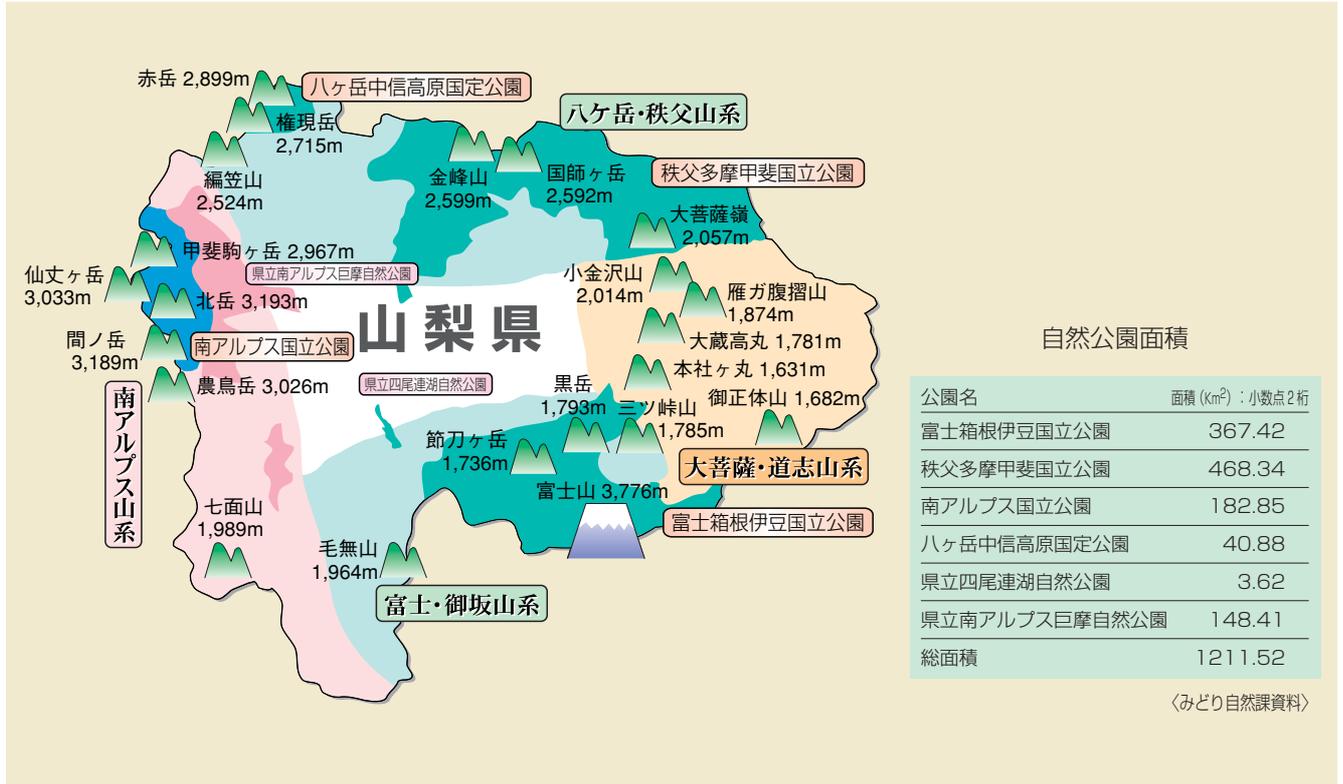


■交通事故発生件数  
19.2件

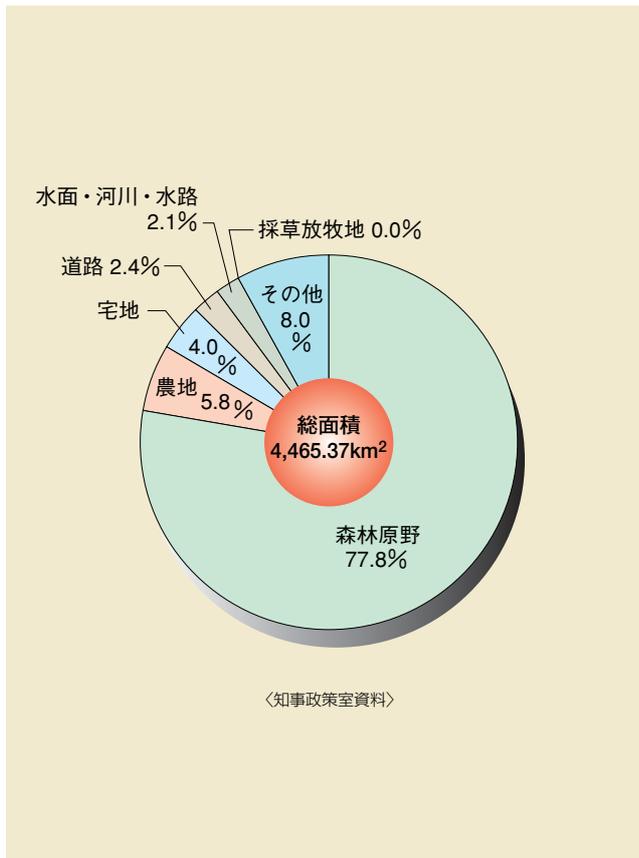


■刑法犯認知件数  
26.2件

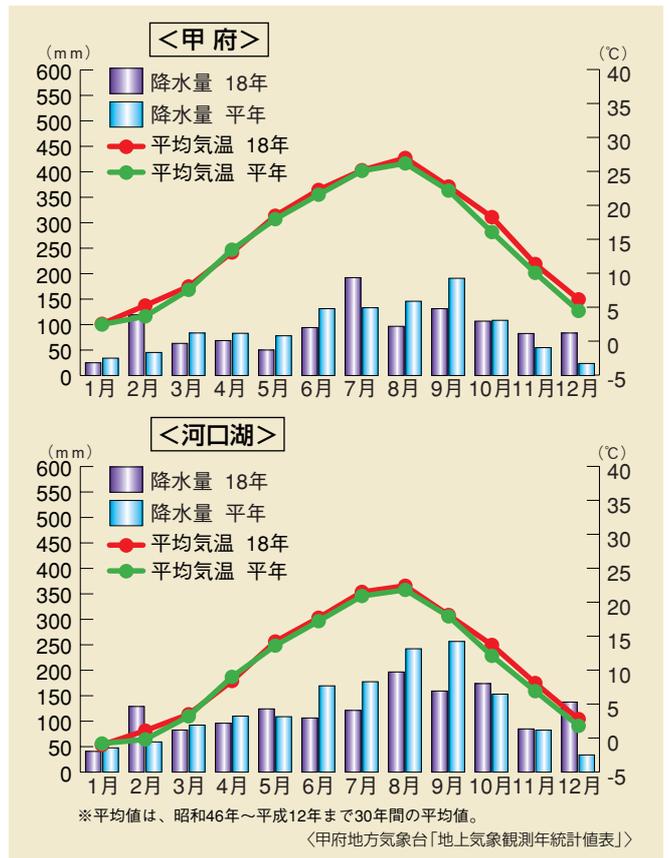
主な山梨百名山



山梨県土地利用状況 (平成18年10月1日)

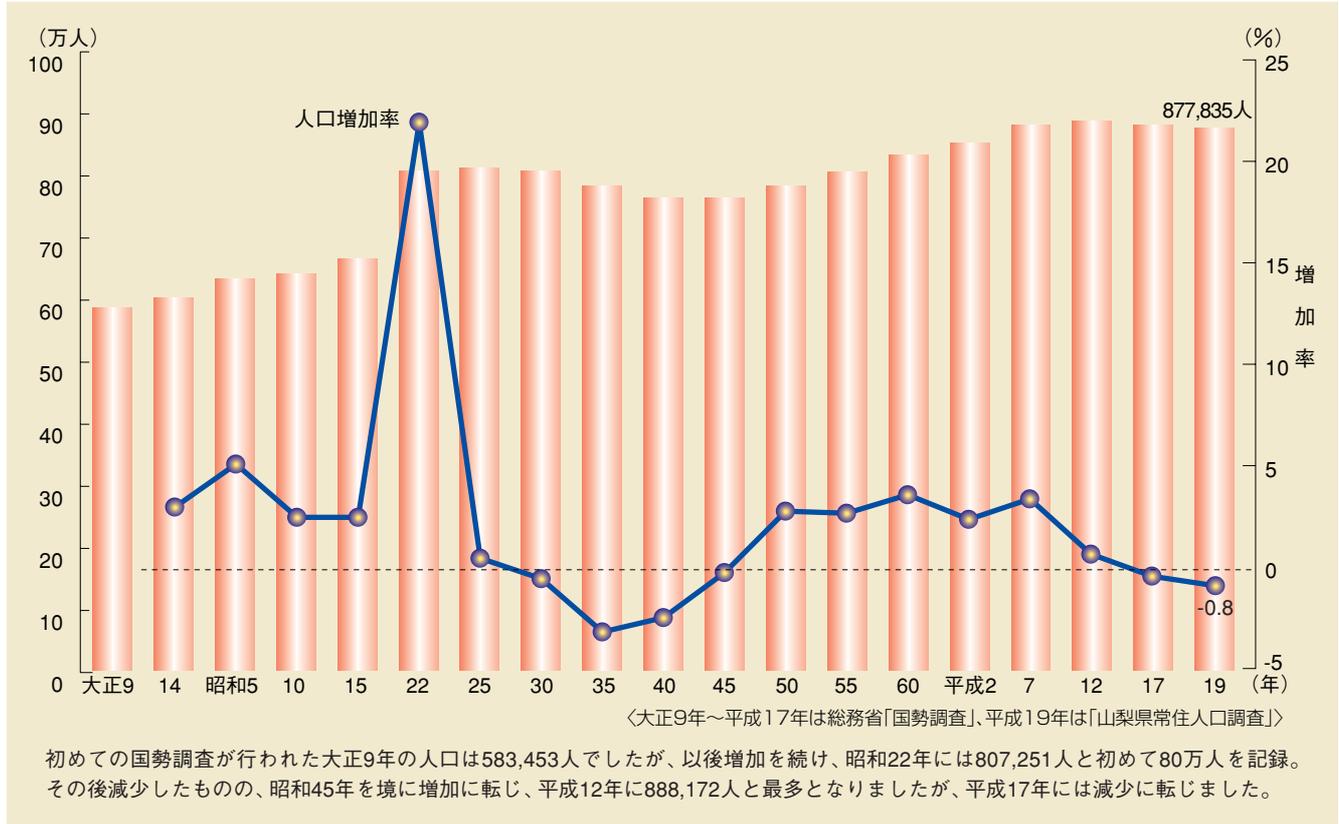


月別平均気温と降水量 (平成18年)

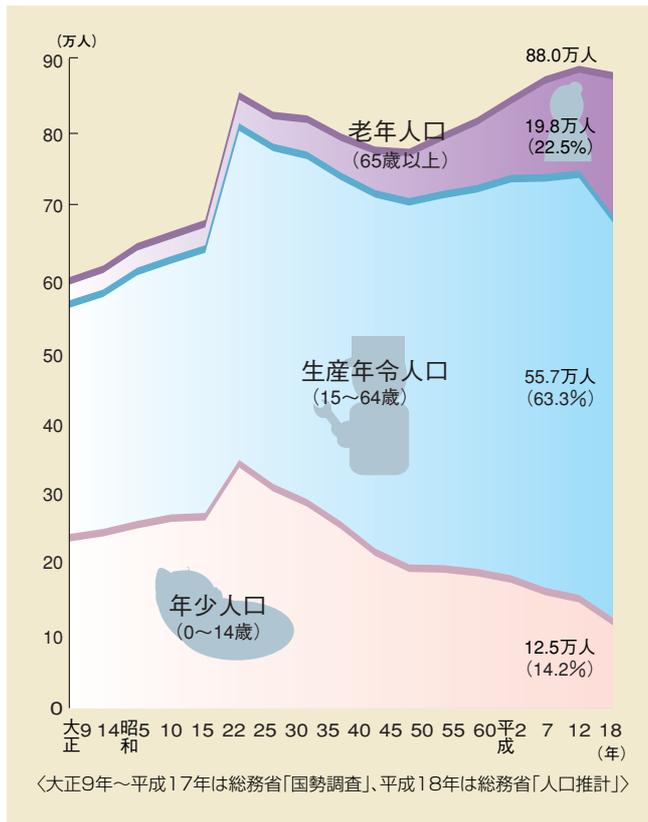


本県は、富士山をはじめ南アルプス・八ヶ岳・奥秩父などを擁する日本でも有数の山岳県ですが、これらの山々の中からハイキングの楽しめる身近な山から本格的な登山向きの山まで多種多様な山を選び「山梨百名山」として紹介しています。また、8月8日をやまなし「山の日」と定め、ふるさとの山や森を見つめ直し、その恩恵に感謝する日としています。

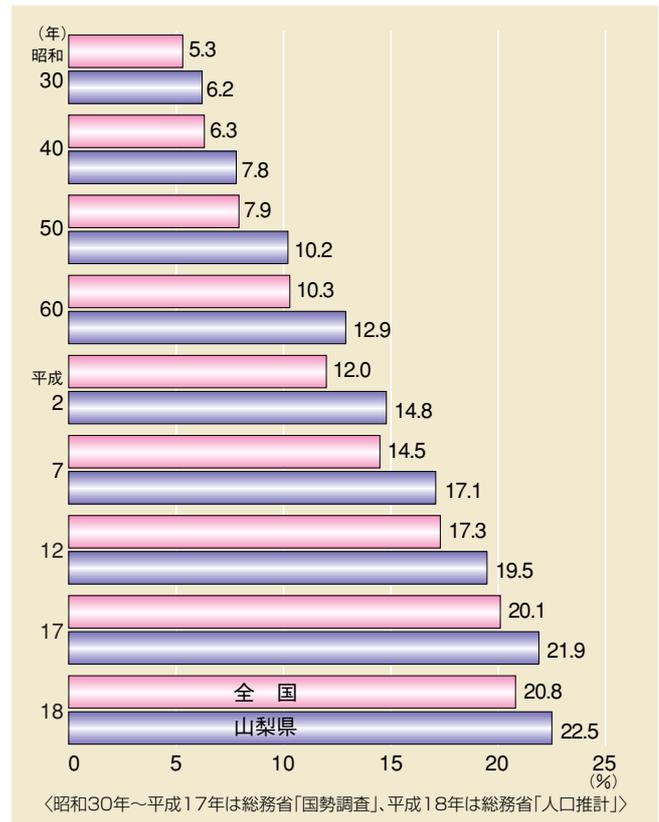
本県人口及び人口増加率の推移 (大正9年～平成19年)



年齢別人口の推移 (大正9年～平成18年)



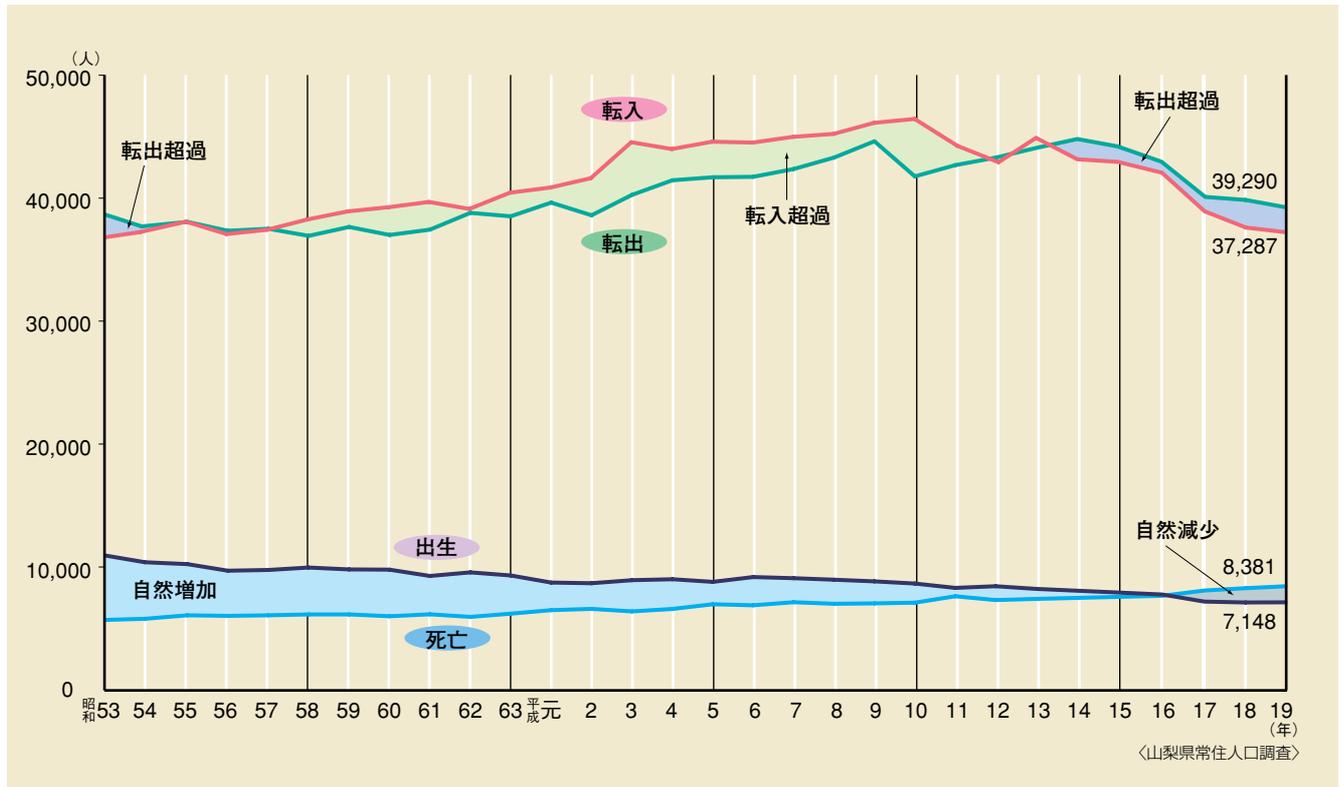
本県と全国の老年人口割合の推移 (昭和30年～平成18年)



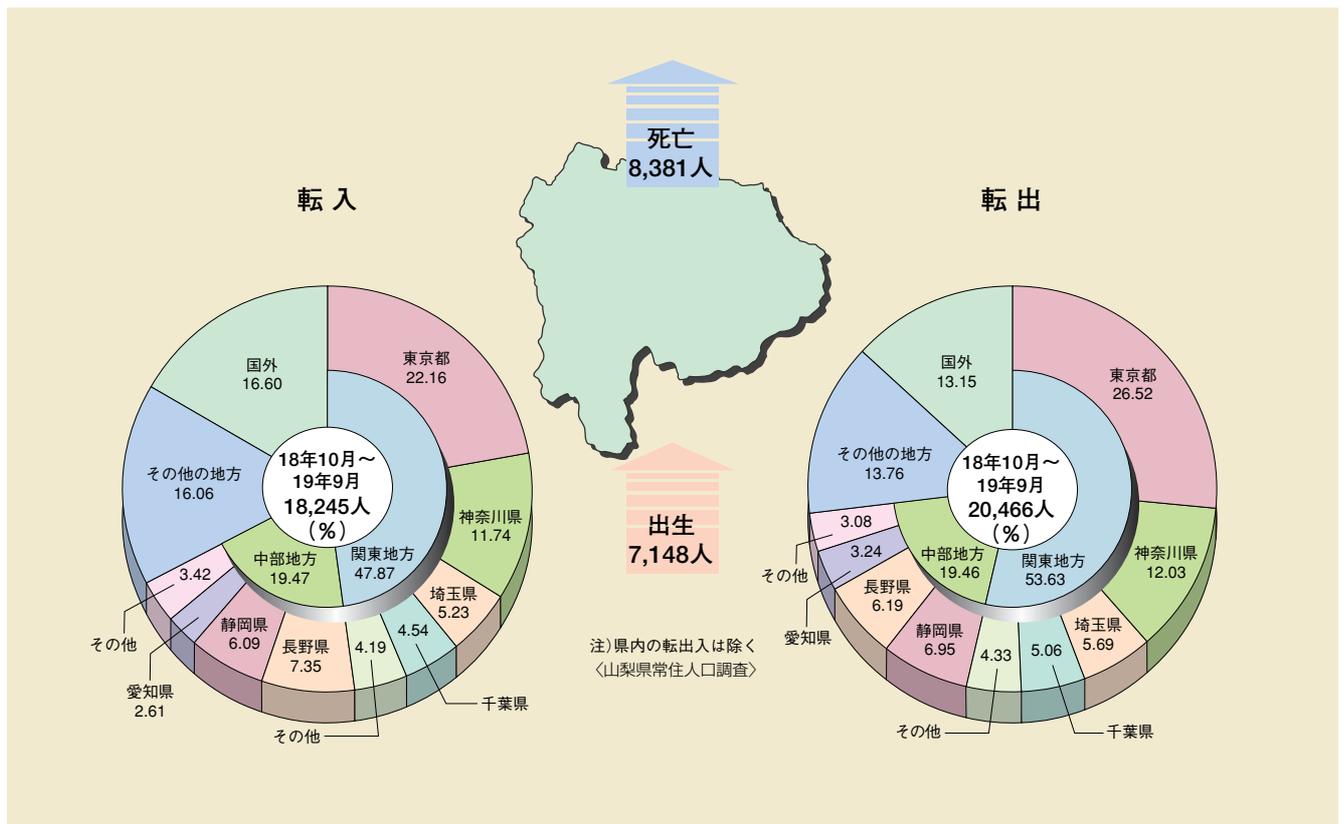
平成19年10月1日現在の人口は、877,835人となっています。  
 平成18年10月1日現在の人口を人口推計で年齢別にみると、年少人口12万5千人（14.2%）、生産年齢人口55万7千人（63.3%）、老年人口19万8千人（22.5%）となっていて、平成7年以降老年人口が年少人口を上回り平成18年では2割を超えています。

# 人口

## 人口動態の推移 (各年ともに前年10月1日～当年9月30日)

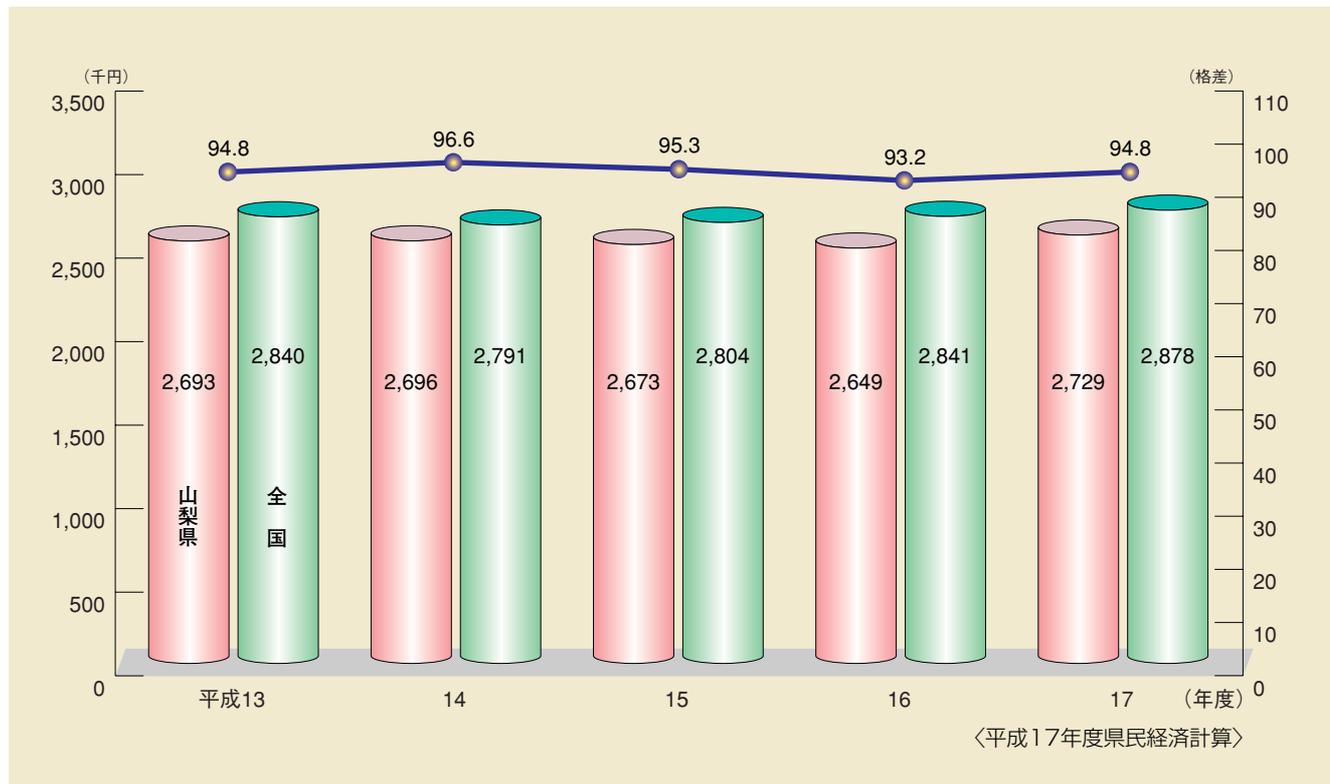


## 人口動態 (平成18年10月1日～19年9月末)

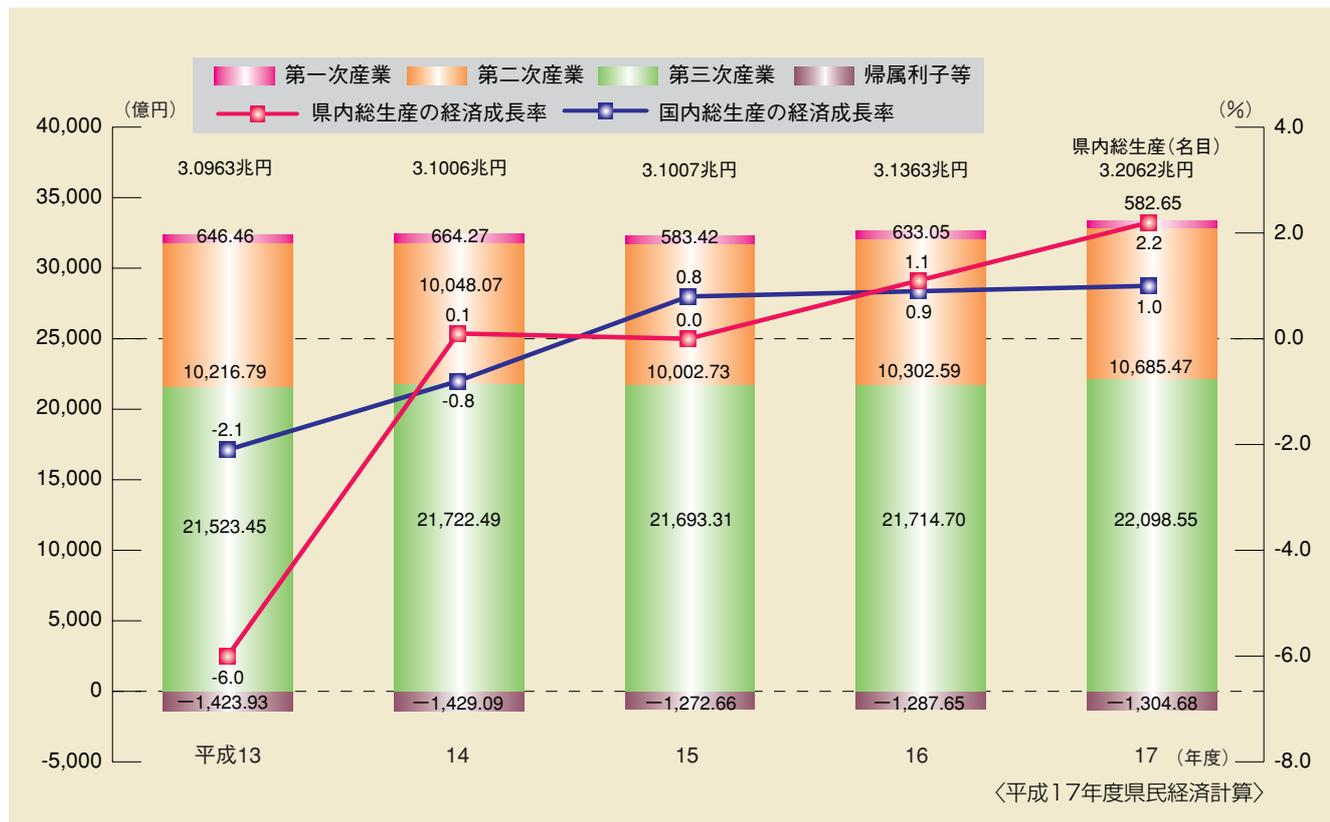


平成18年10月1日から平成19年9月30日までの人口の動きを見ると、出生7,148人、死亡8,381人で、1,233人の自然減となっています。また、転入者37,287人、転出者39,290人で、2,003人の社会減となっています。このうち、他都道府県及び国外からの転入転出者数をみると、転入者18,245人、転出者20,466人となっており、東京都、神奈川県との転入、転出が多くなっています。

### 1人当たりの県(国)民所得と国との格差の推移



### 県内総生産の推移及び経済成長率の推移 (名目)

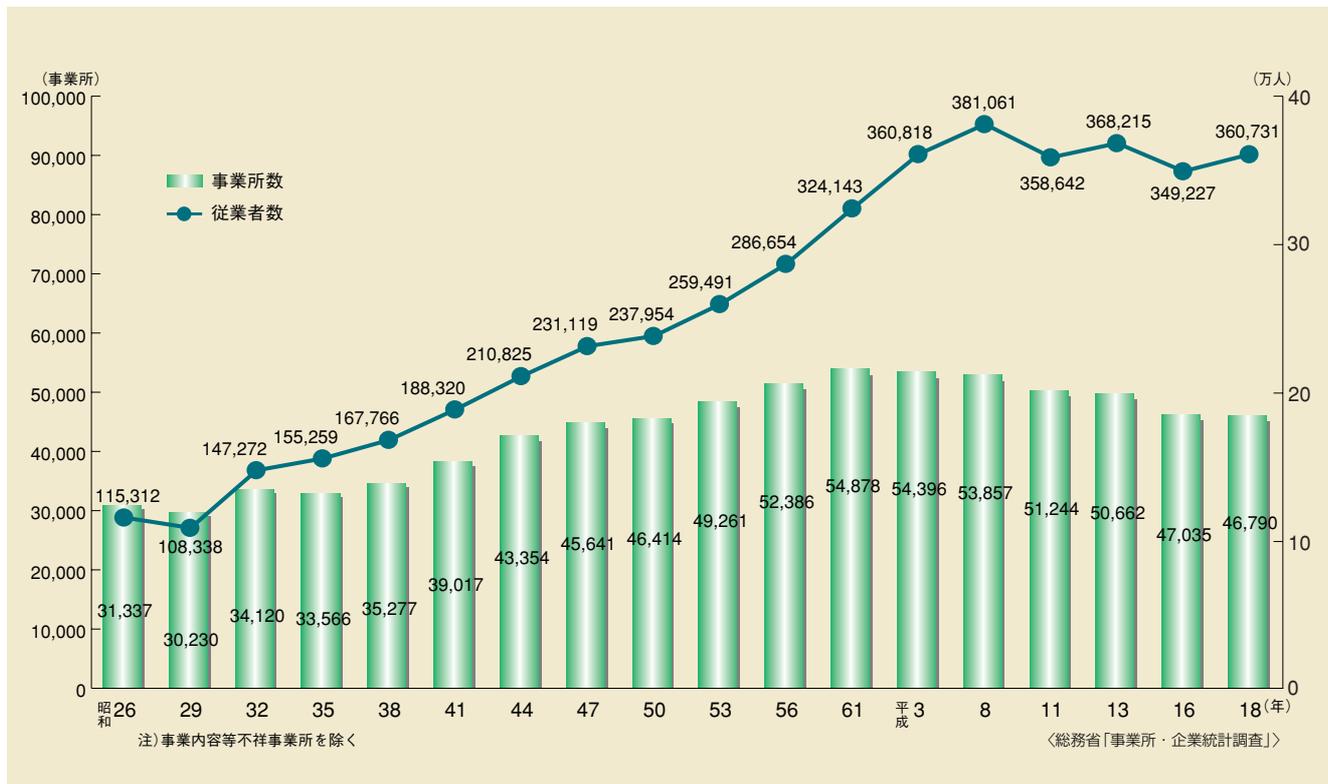


平成17年度の県内総生産は、名目で3兆2,062億円で、前年度に比べて2.2% (699億円) の増加となりました。

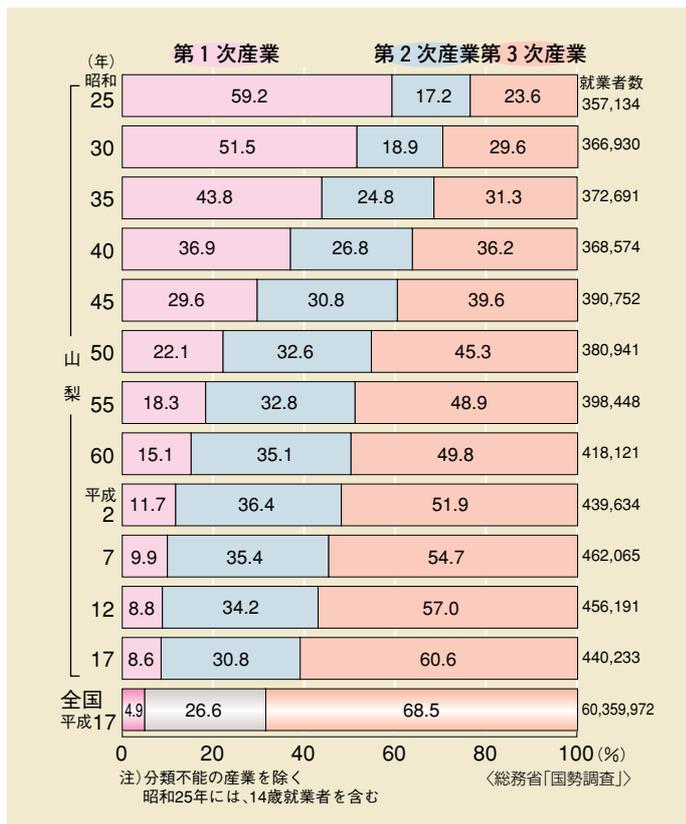
1人当たりの県民所得は272.9万円で、前年度に比べ8万円増加しました。また、1人当たり国民所得287.8万円を100とした格差は94.8となり、前年度に比べて1.6ポイント縮小しました。

# 事業所

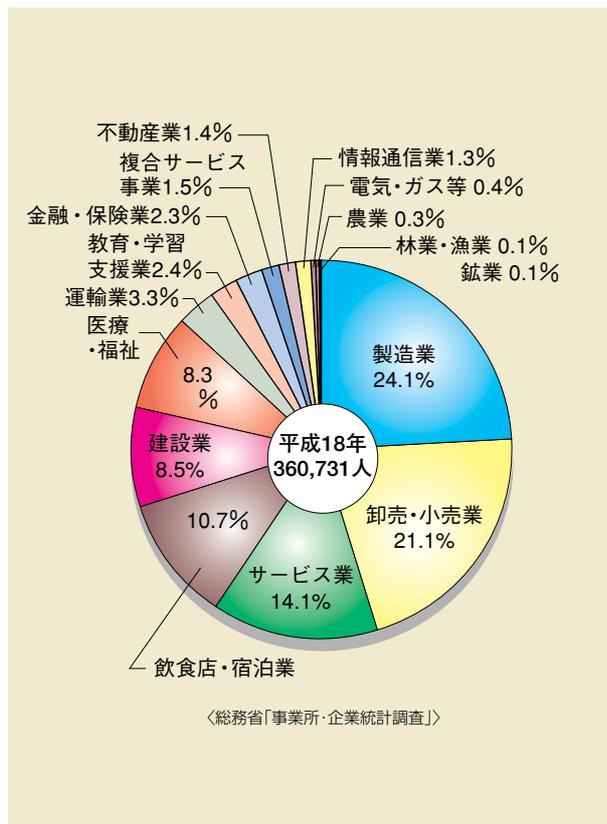
## 民営事業所数及び従業者数の推移



## 産業別(3部門) 就業者数(構成比)の推移



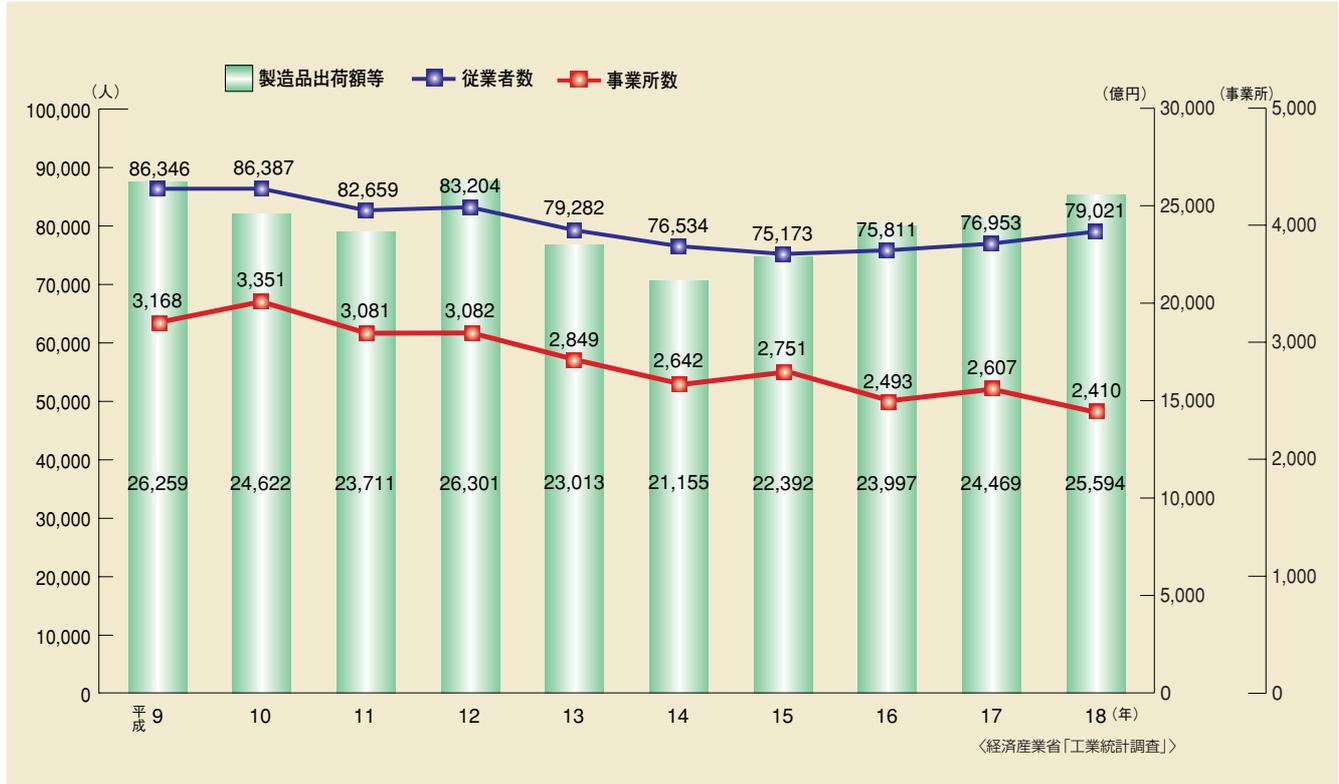
## 産業別従業者数構成比 (平成18年)



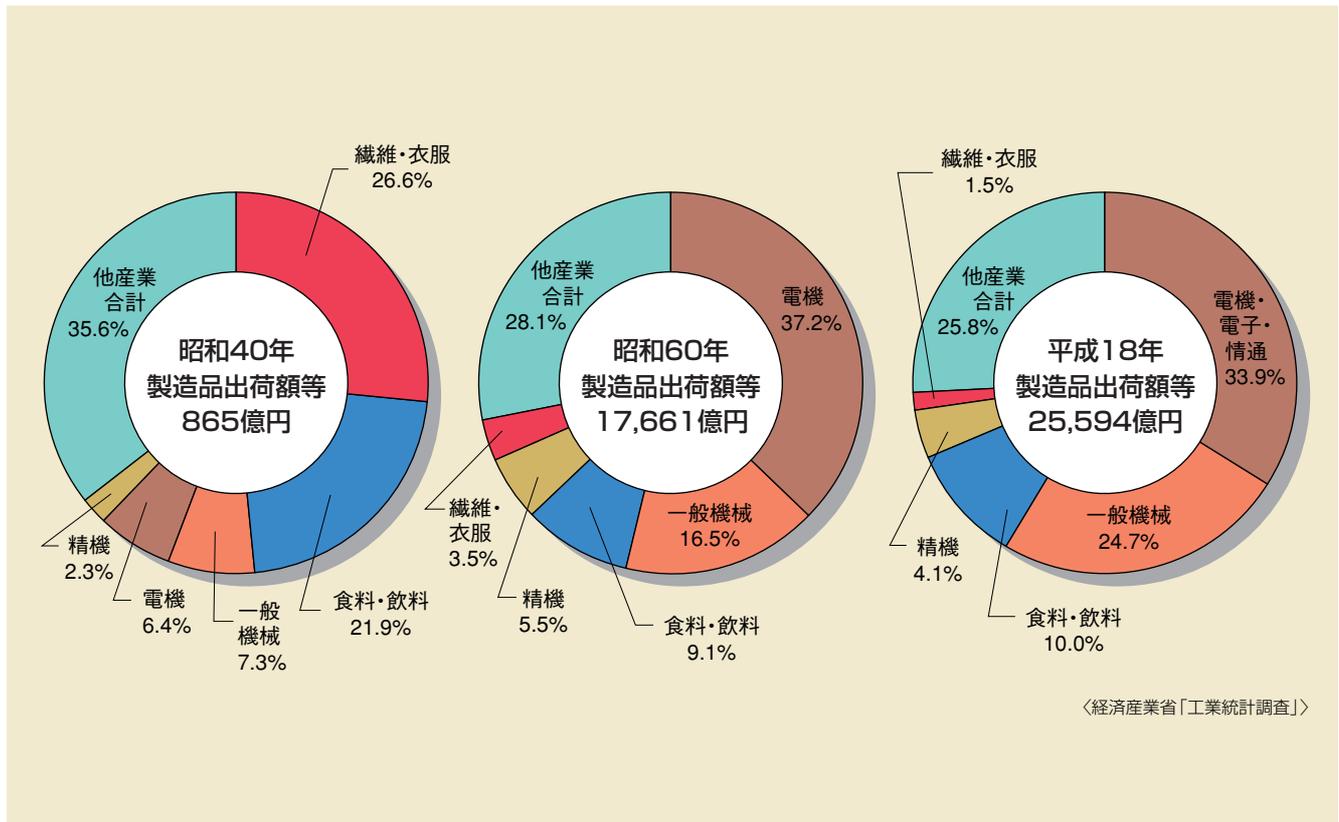
平成18年の民営事業所数は、47,771事業所、このうち事業内容等不詳事業所を除くと46,790事業所で、昭和61年までは増加してきましたが、その後減少しています。また、従業者構成をみると、製造業24.1%、卸売・小売業21.1%、サービス業14.1%の順となっています。

本県の産業別就業者数をみると、昭和25年には、第1次産業が全体の59.2%を占めていましたが、平成17年には、第1次産業は8.6%にまで減少し、この間に第3次産業が23.6%から60.6%へと増加しています。

製造業における事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移（従業者4人以上の事業所）

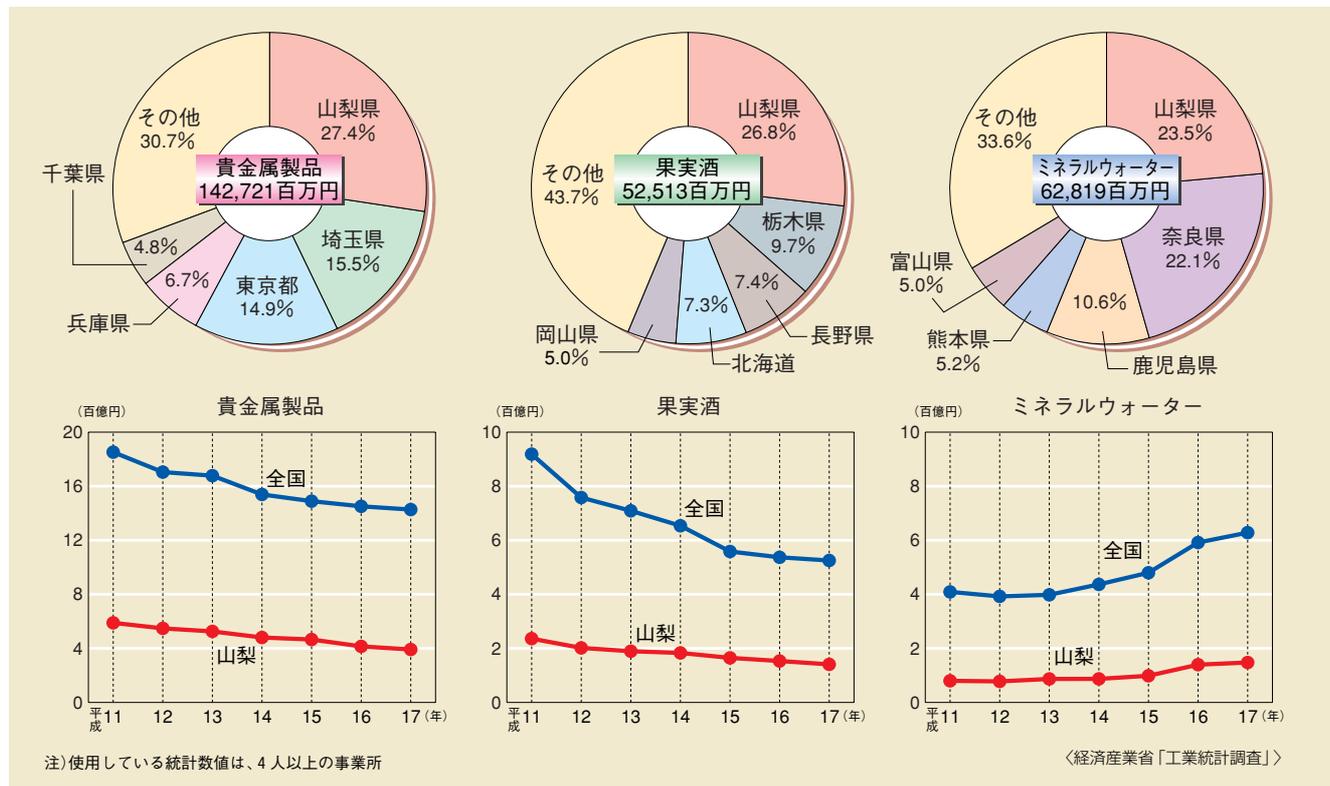


産業別製造品出荷額等の構成の変化（従業者4人以上の事業所）

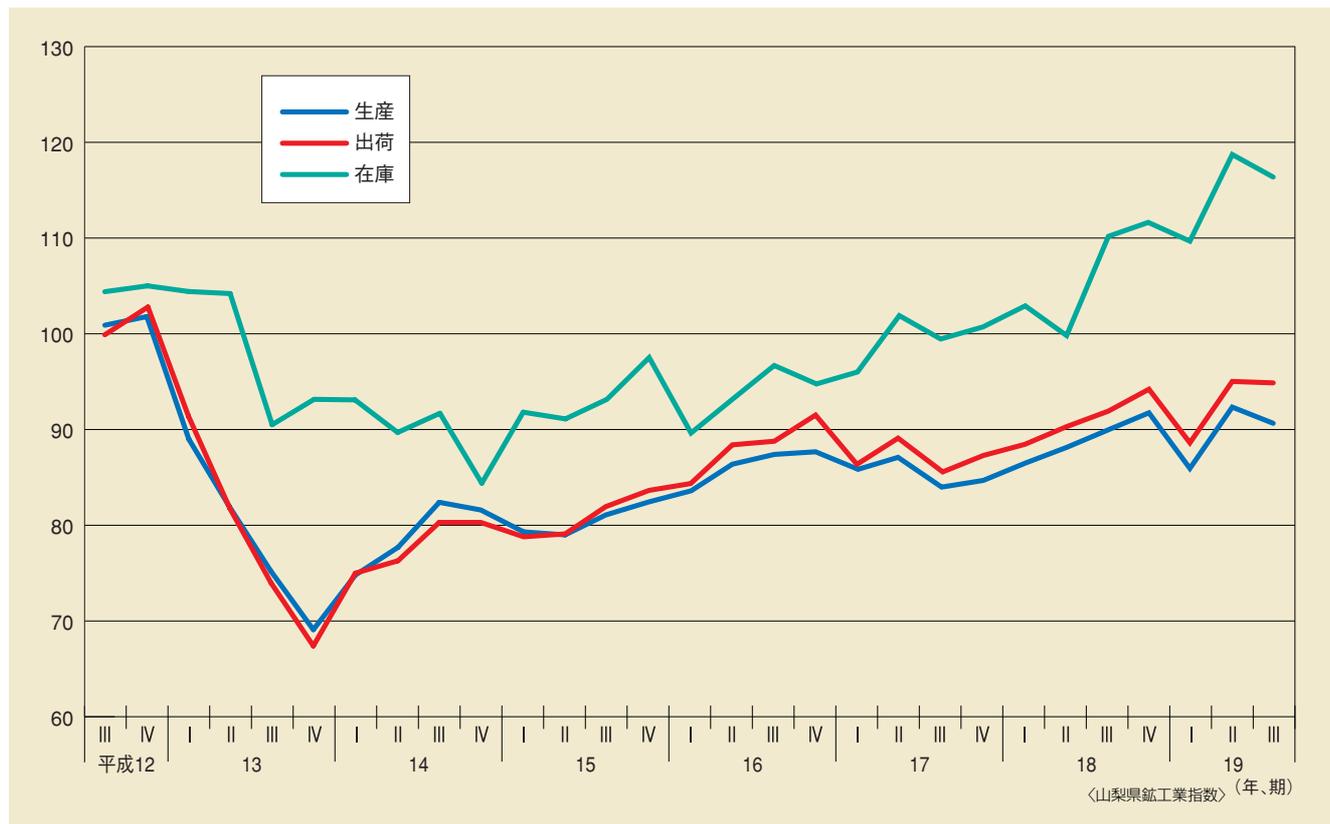


平成18年の従業者4人以上の製造業の事業所数は、2,410事業所で前年に比べて197事業所の減、従業者数は、79,021人で2,068人の増となっています。製造品出荷額等は2兆5,594億円で、前年に比べて1,125億円の増となっています。産業分類別の製造品出荷額をみると、昭和40年は繊維・衣服が約4分の1を占めていました。昭和60年には電機が出荷額の約3分の1を占め、平成18年は、電機・電子・情報通信機械器具が約3分の1を占めています。

## 製造品出荷額全国1位の品目と推移（従業者4人以上の事業所）（平成17年）



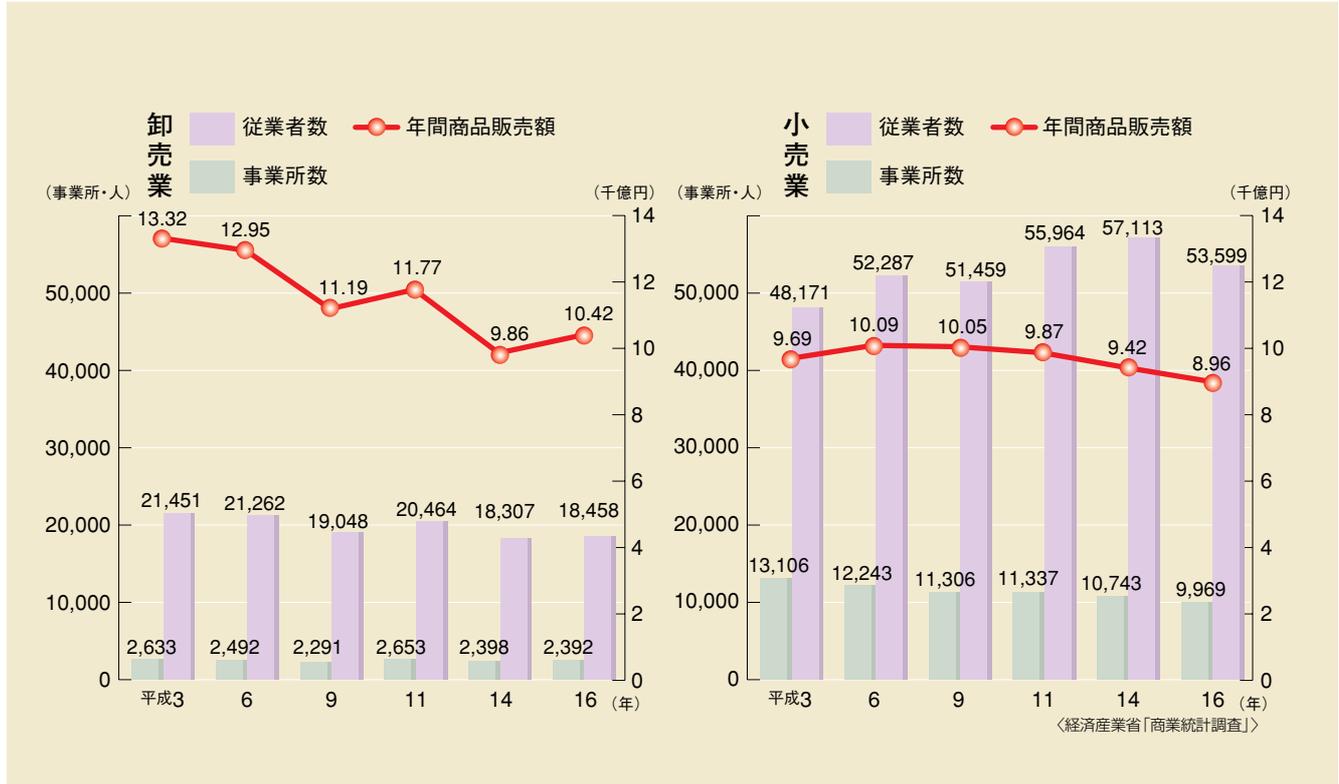
## 鉱工業指数の推移（平成12年=100 季節調整済）



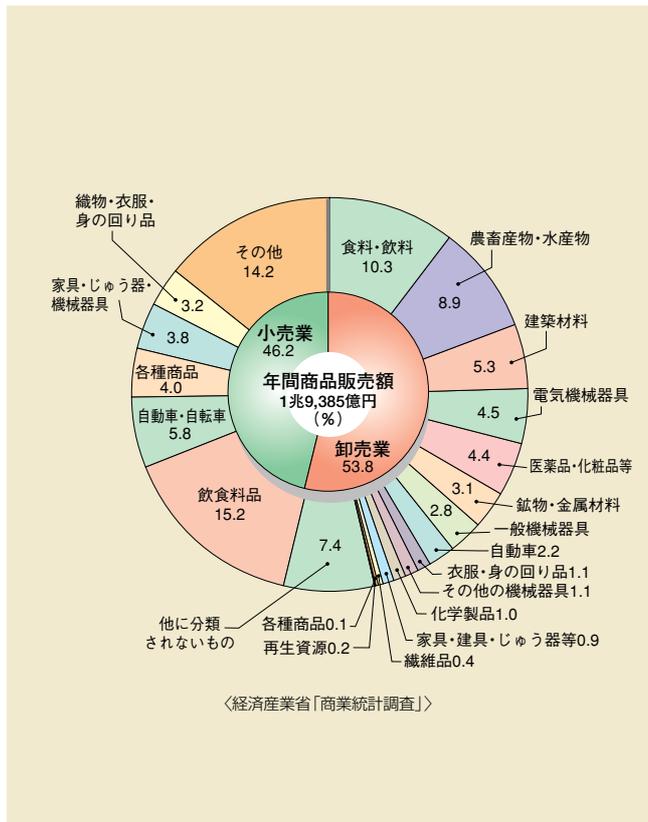
平成17年の品目別製造品出荷額をみると、本県は貴金属製品、果実酒、ミネラルウォーターの品目で日本一となっています。

鉱工業指数から本県の景気動向を推測すると、平成14年1期頃から少しずつですが、回復基調にあります。

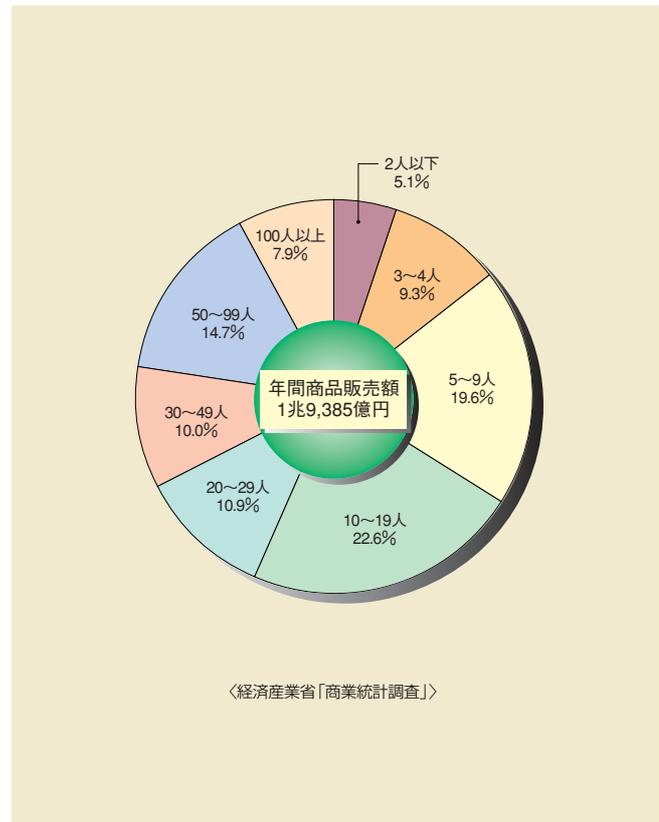
商業における事業所数・従業者数・年間商品販売額の推移



業種別年間商品販売額構成比 (平成16年)



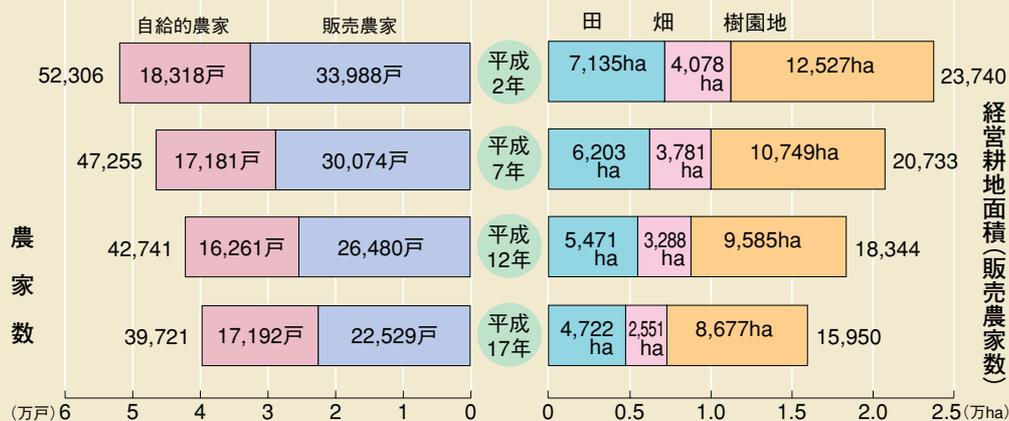
従業者規模別年間商品販売額構成比 (平成16年)



平成16年の卸・小売業数は12,361事業所、従業者数は72,057人、年間商品販売額は1兆9,385億円となっています。業種別年間商品販売額をみると、卸売業では食料・飲料、農畜産物・水産物、建築材料の順に、また、小売業では飲食料品、自動車・自転車、各種商品の順となっています。

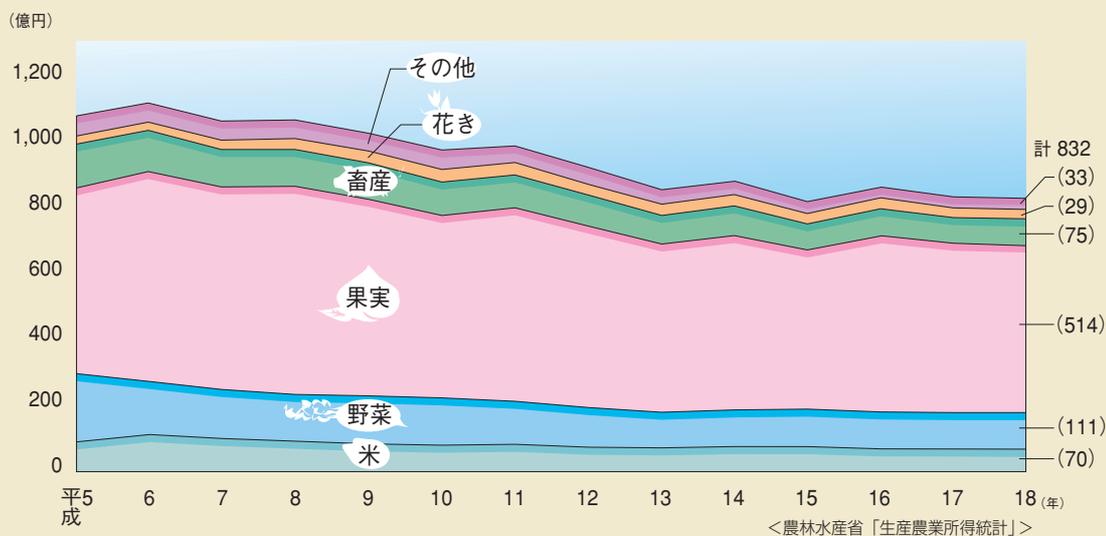
# 農業

## 農家数及び経営耕地面積（販売農家）の推移



販売農家 農家のうち、経営耕地面積が30アール以上または過去1年間の農産物販売金額が50万円以上の農家をいう。  
 自給的農家 農家のうち、経営耕地面積が30アール未満で、かつ、過去1年間の農産物販売金額が50万円未満の農家をいう。  
 <世界農林業センサス・農林業センサス>

## 農業産出額の推移



## ぶどう・もも・すももの収穫量（平成18年）

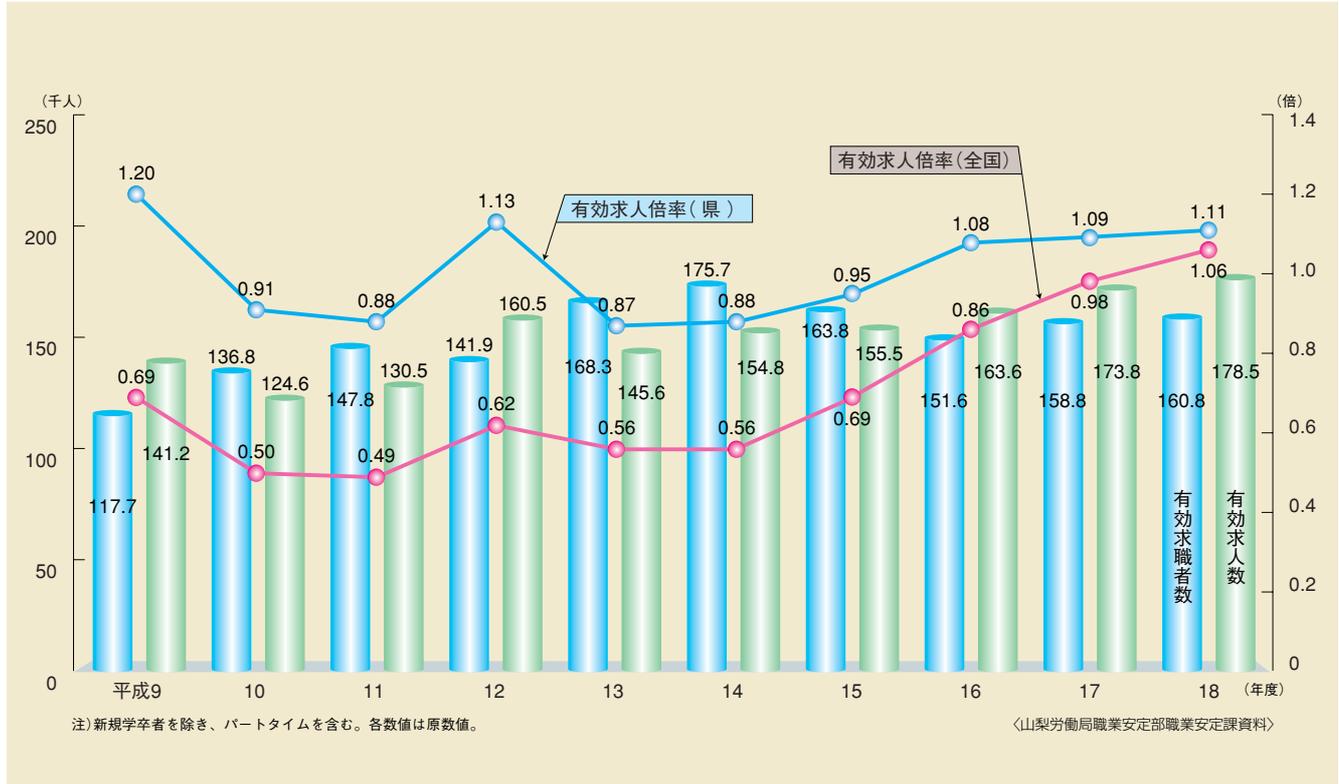


<農林水産省「作物統計調査」>

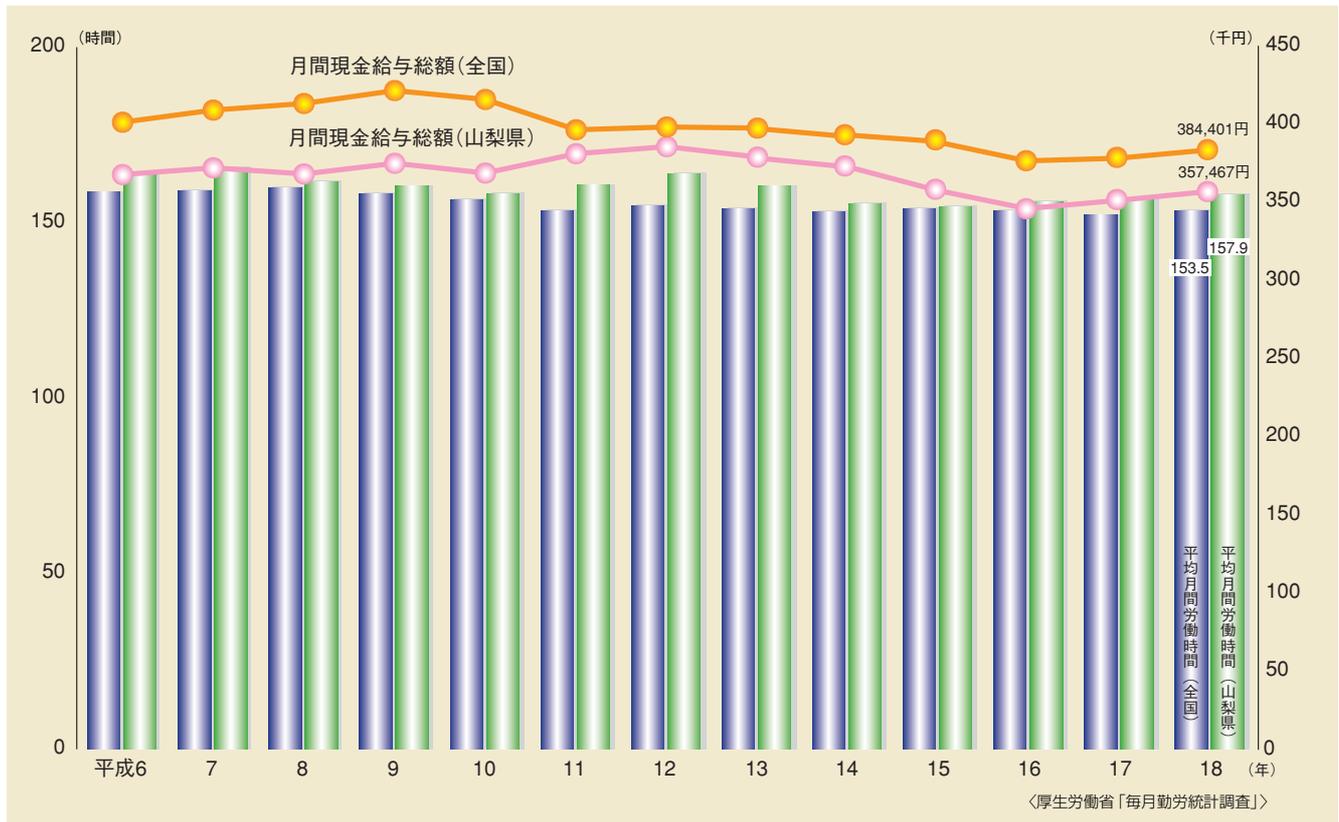
平成17年の本県の農家数及び経営耕地面積（販売農家）は、それぞれ39,721戸、15,950haで、平成12年と比べ農家数で3,020戸、経営耕地面積で2,394ha減少しています。

平成18年の農業産出額の割合は、果実が全体の61.8%を占め、次いで野菜の13.3%、畜産9.0%、米8.4%、花き3.5%の順となっています。また、果実のうち「ぶどう」「もも」「すもも」の収穫量は、日本一となっています。

有効求人倍率・求職者数・求人数の推移



労働者1人当たり平均月間労働時間と現金給与総額の推移(30人以上の事業所)

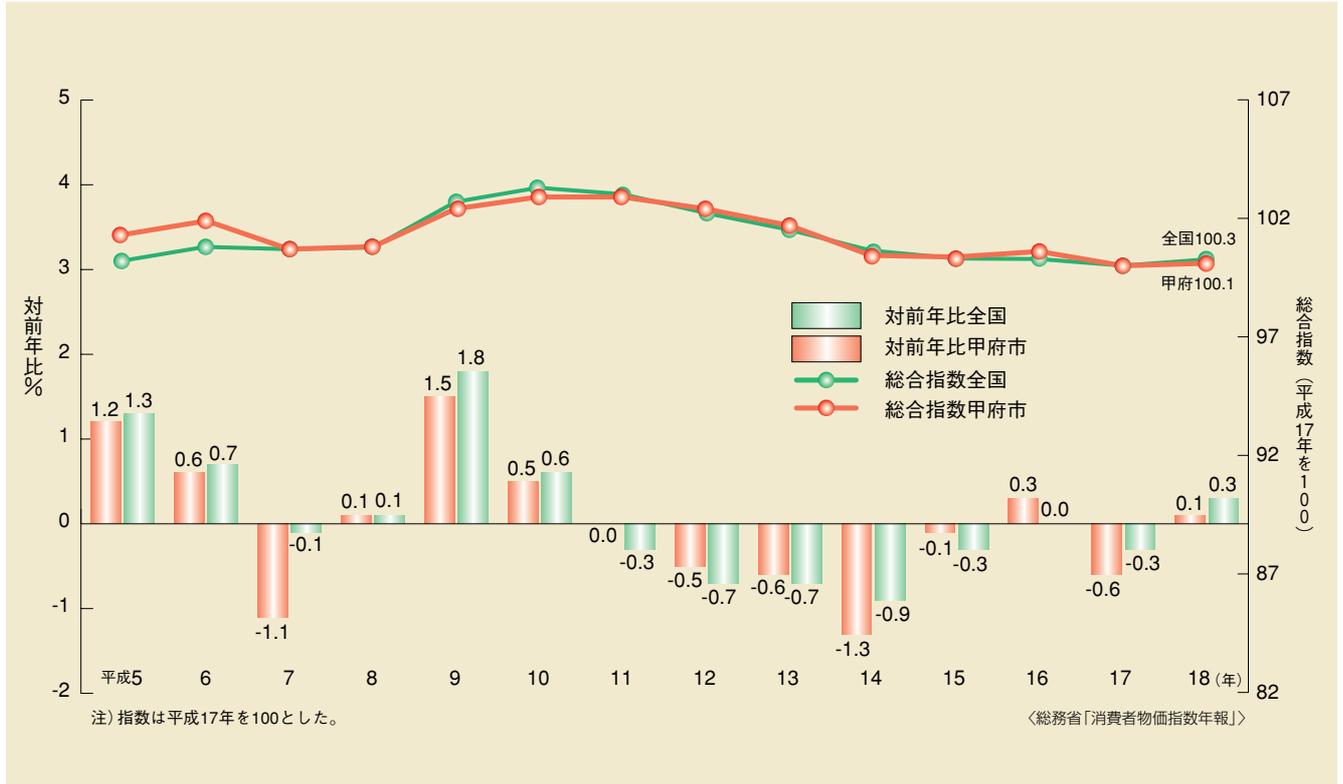


平成18年度の有効求職者数は、約16万800人で、前年に比べて約2,000人(1.3%)増、有効求人数は、約17万8,500人で、前年に比べて約4,700人(2.7%)増、有効求人倍率は、1.11倍で前年に比べて0.02ポイント増となりました。

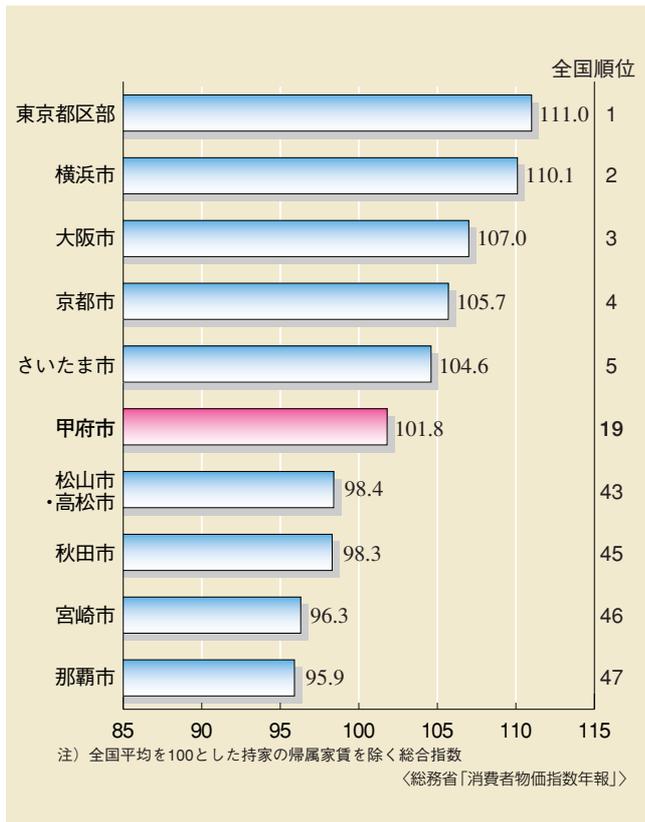
平成18年の労働時間を見ると、労働者一人当たりの平均月間総労働時間は157.9時間で、全国平均の153.5時間を4.4時間上回っています。一方、月間現金給与総額は、357,467円と全国平均の384,401円を26,934円下回っています。

# 物 価

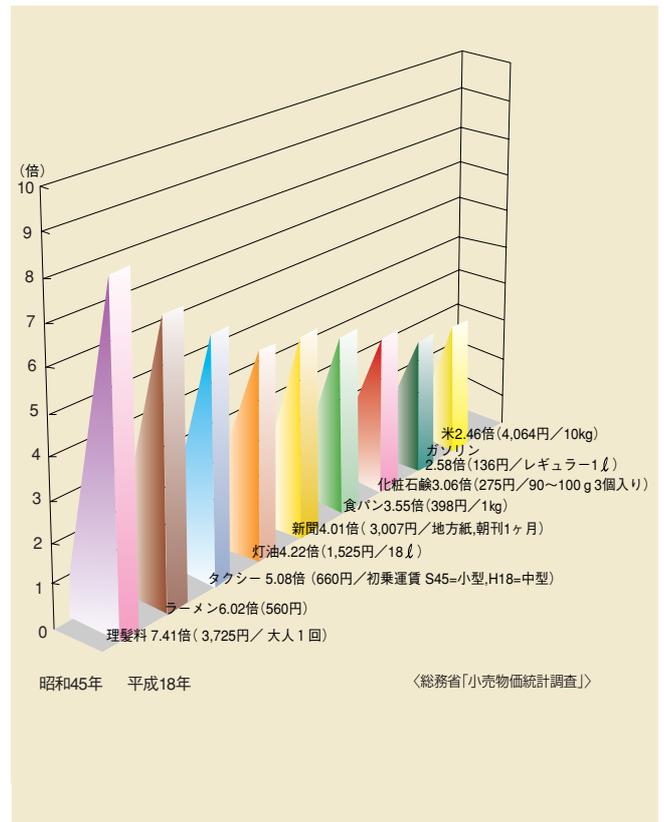
## 消費者物価指数の推移



## 消費者物価地域差指数 (平成18年平均)



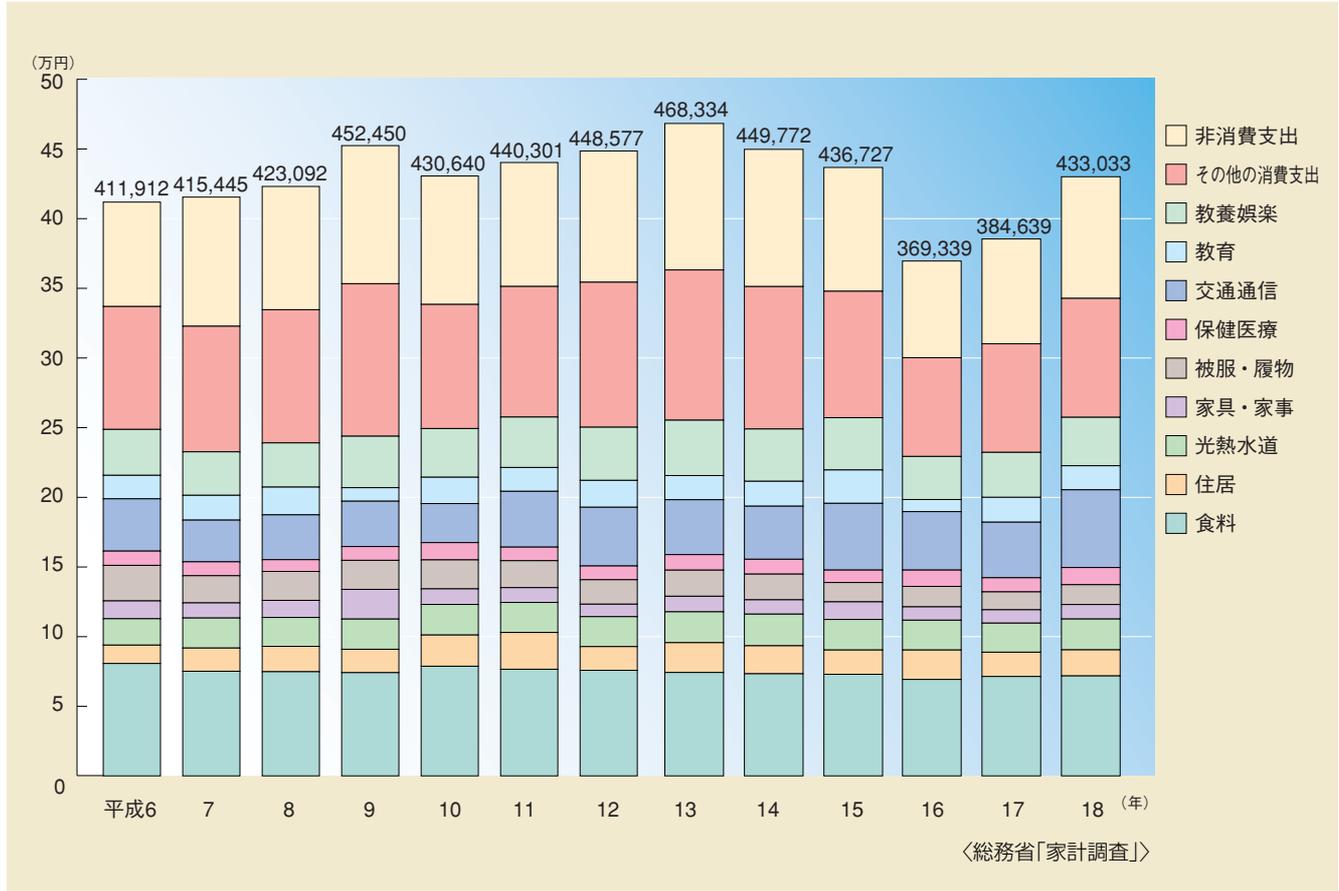
## 小売物価の比較 (甲府市)



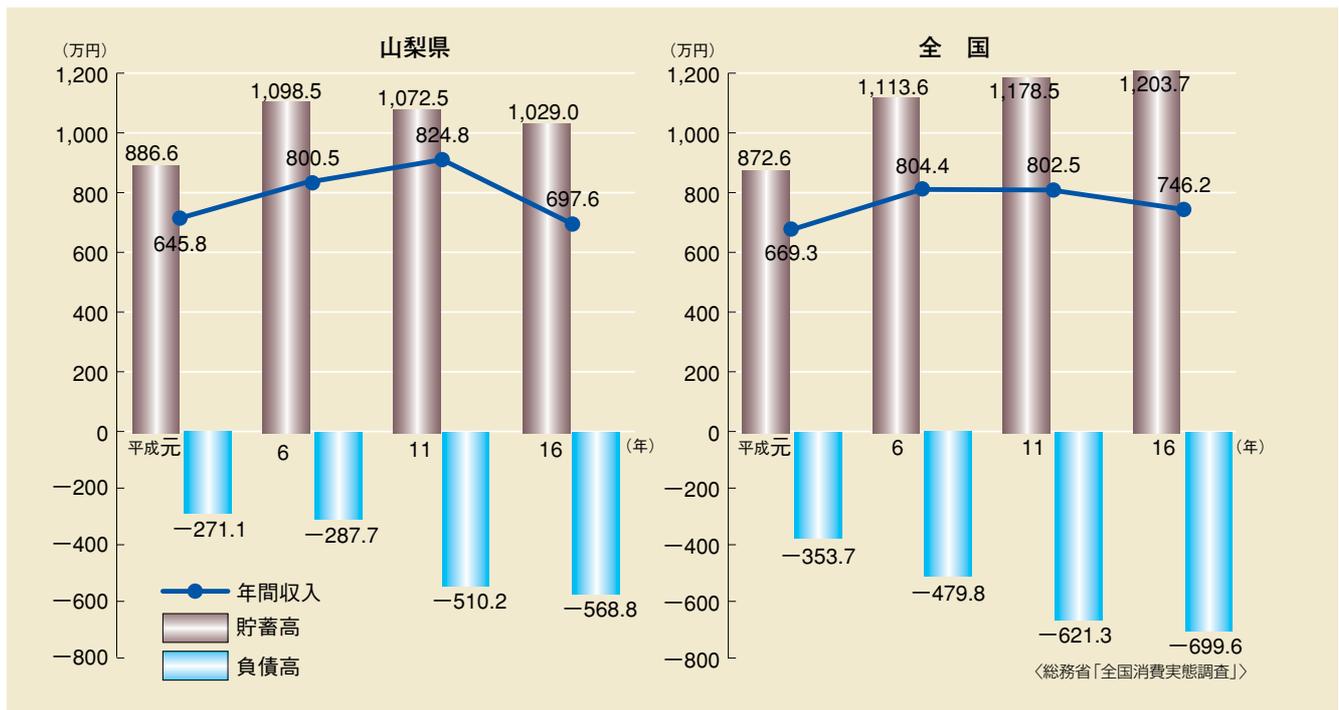
平成18年の甲府市の物価全体の変動を示す総合指数は、教養娯楽用耐久財及び携帯電話通信料などが値下がりしたものの、夏の天候不順による生鮮野菜の値上がりや原油高騰によるガソリン・灯油の値上がりなどにより100.1(平成17年=100.0)となりました。物価水準の地域間の格差を示す地域差指数は101.8(全国平均=100)となり、物価水準の最も高い東京都区部に比べ9.0ポイント低くなっています。

平成18年の小売価格を昭和45年と比較すると、理髪料は7.41倍、ラーメンは6.02倍、タクシーは5.08倍などとなっています。

勤労者世帯1世帯当たり1ヶ月間の支出(甲府市)



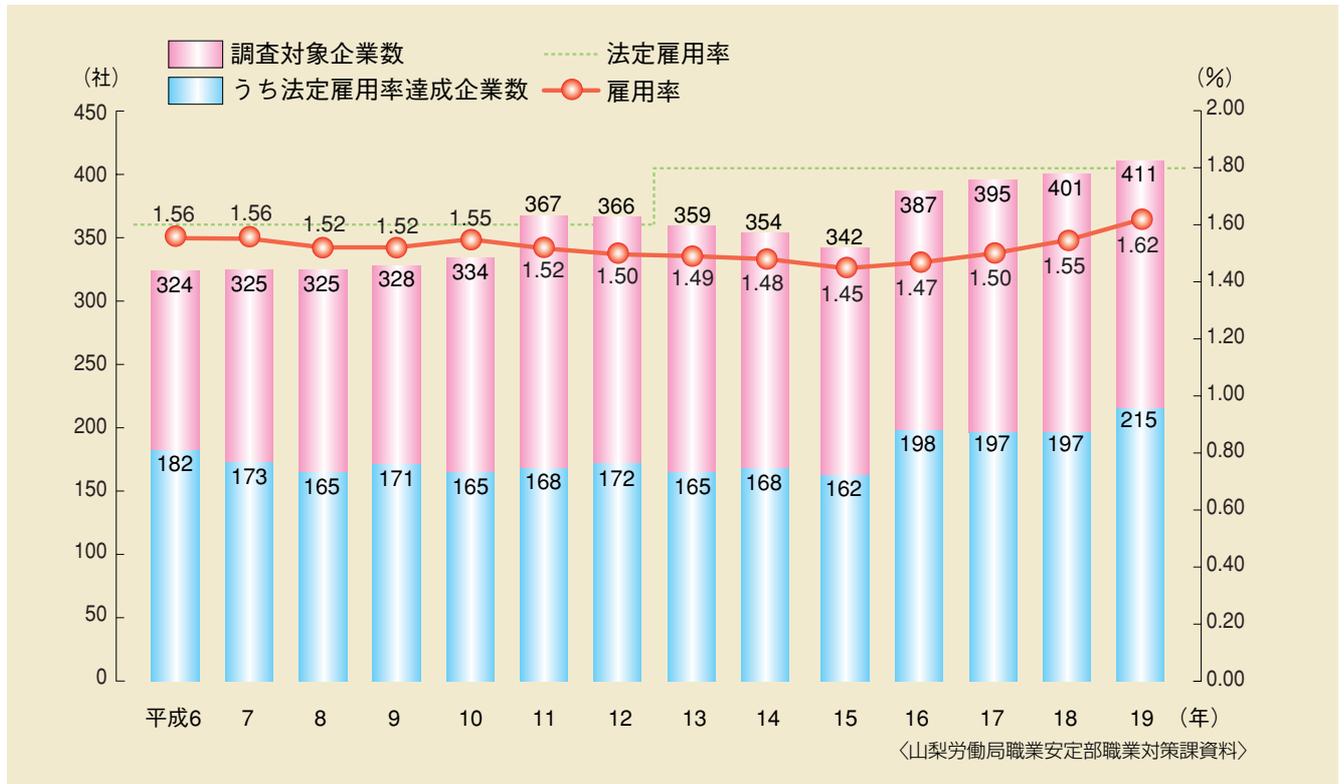
勤労者世帯1世帯当たり年間収入・貯蓄・負債残高の推移 (各年11月1日現在)



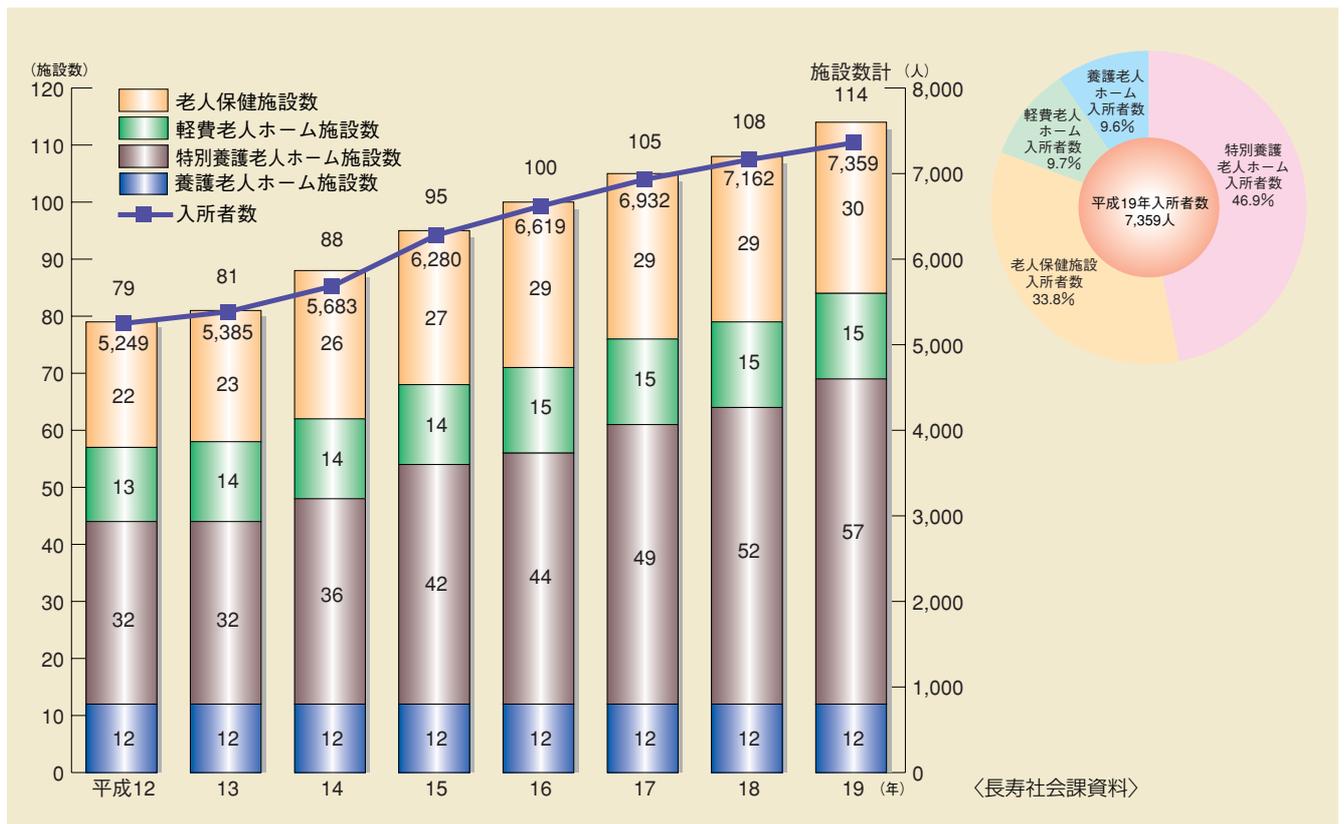
平成18年の甲府市における勤労者世帯1世帯当たり1カ月間の実支出は433,033円で、所得税、住民税、年金掛金、健康保険料などの非消費支出が20.2%(87,345円)、消費支出は全体の79.8%(342,659円)となっています。

平成16年における山梨県の勤労者世帯1世帯当たりの貯蓄現在高は1,029万円、負債現在高は568万8千円となっています。

## 障害者雇用率等の推移（民間企業）（各年6月1日現在）



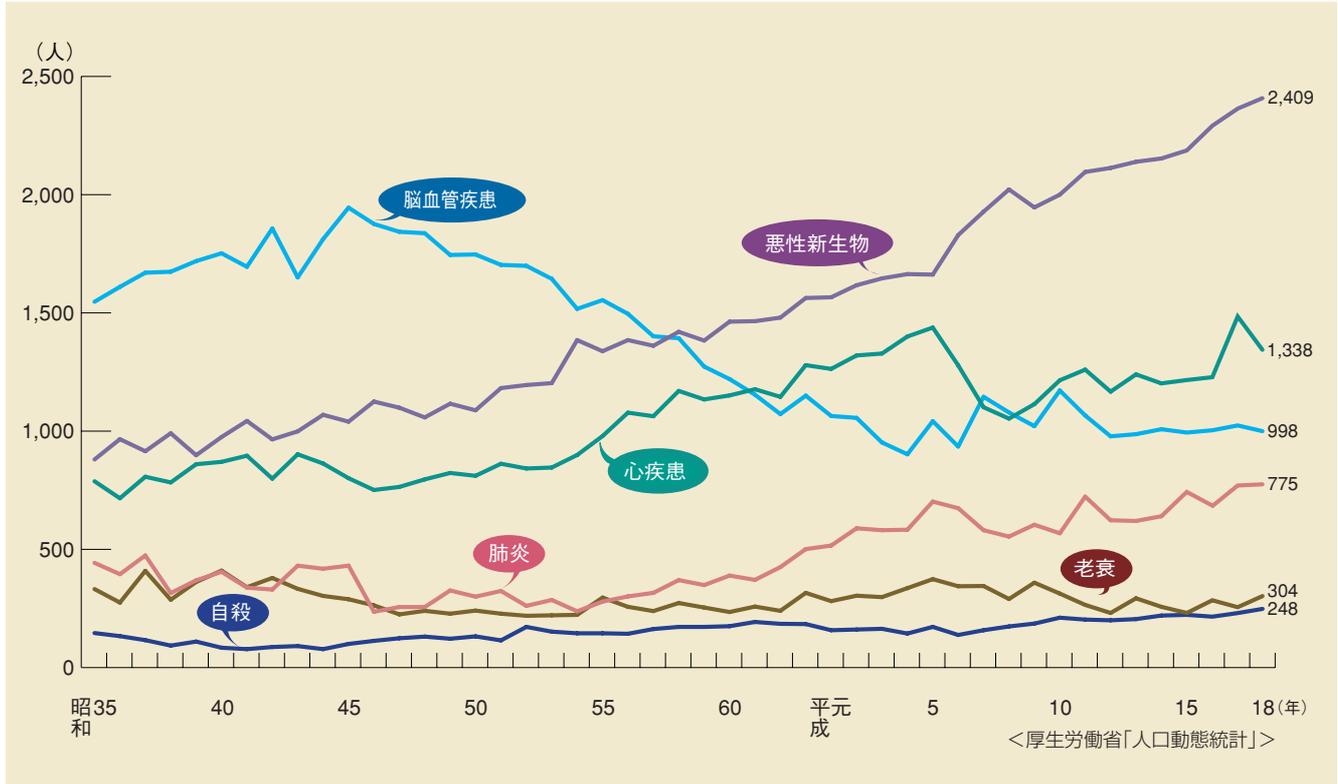
## 老人関係施設入所者数の推移（各年8月1日現在）



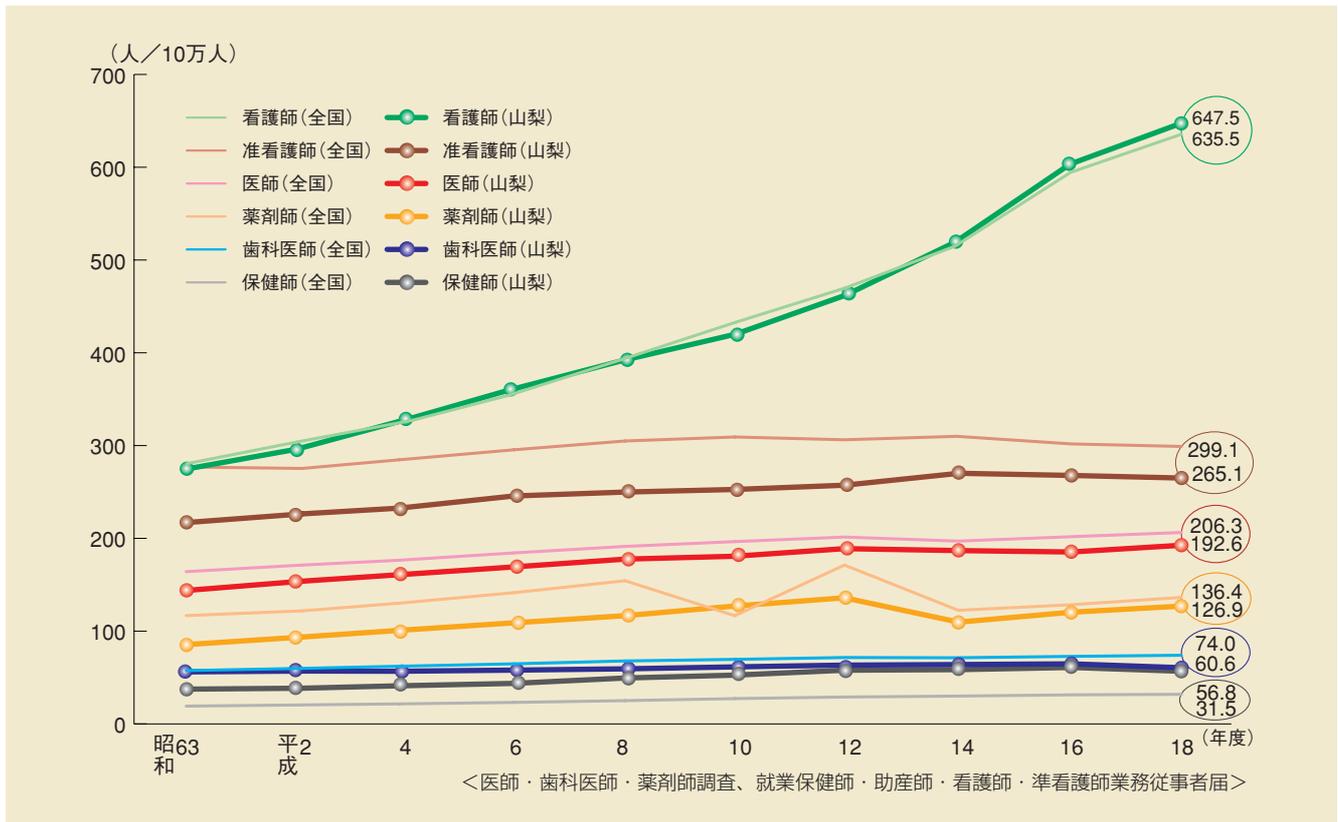
本県の障害者雇用率は平成19年6月1日現在1.62%であり、法定雇用率の1.8%を0.18ポイント下回っています。また、法定雇用を達成している企業は215社で、達成率は52.3%となっています。

平成19年8月1日現在の老人関係施設の入所者数は7,359人で、毎年増加しており、平成12年と比べると2,110人(40.2%)増加しています。また、施設数は114施設で、平成12年と比べると35施設(44.3%)増加しています。

### 主な死因別死亡者数の推移



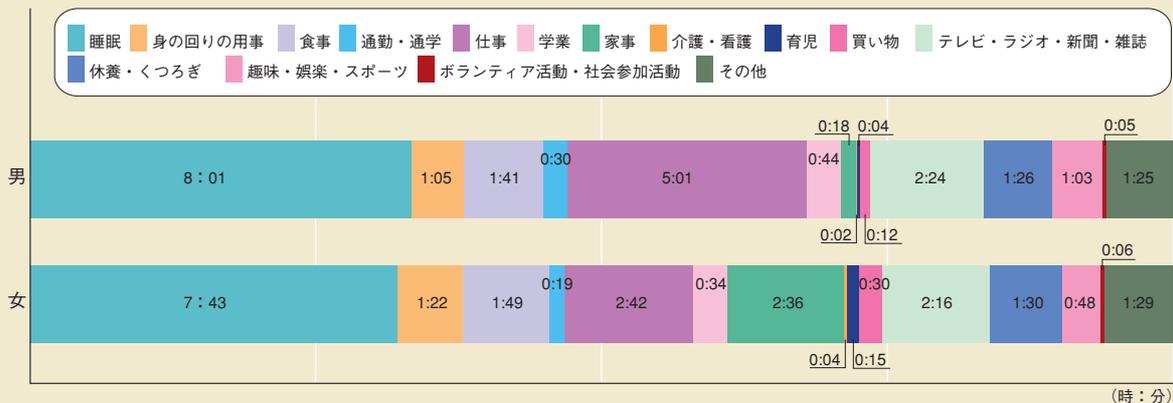
### 医療従事者数の推移



本県の死亡者を主な死因別にみると、悪性新生物、心疾患、脳血管疾患の順となっています。本県の人口10万人あたりの医療従事者数は、看護師、保健師がいずれも全国平均を上回っています。特に、平成18年度における看護師数については昭和63年度と比べると377.8人/10万人(140.1%)増加しています。

# 社会生活

## 生活行動の種類別平均時間 (平成18年)

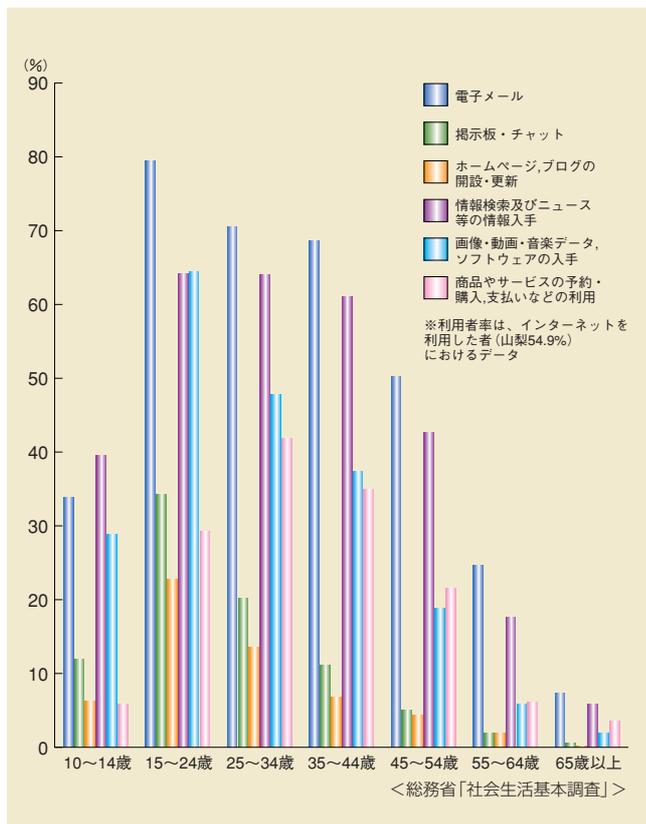


前回調査(平成13年)との比較(増減時間)



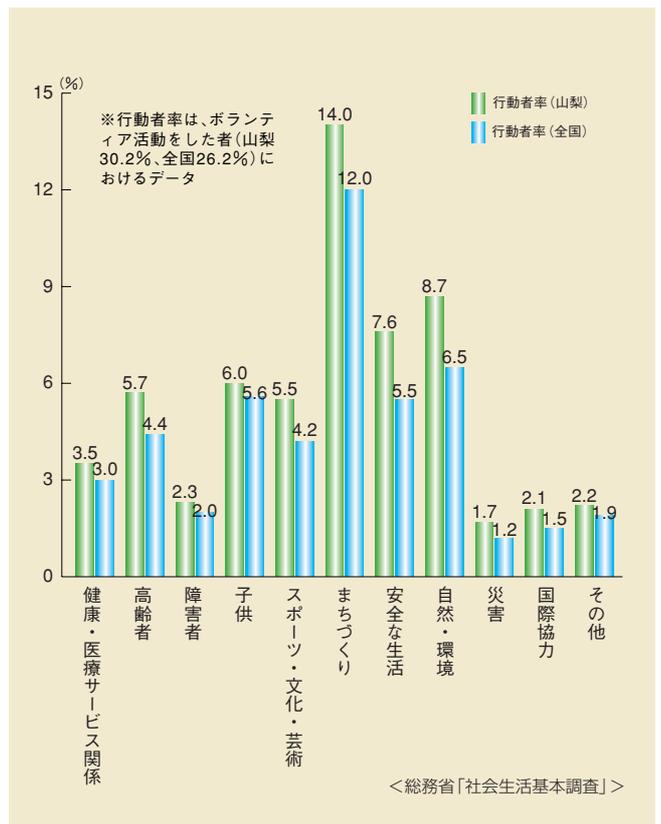
<総務省「社会生活基本調査」>

## インターネットの利用 (平成18年)



<総務省「社会生活基本調査」>

## ボランティア活動 (平成18年)



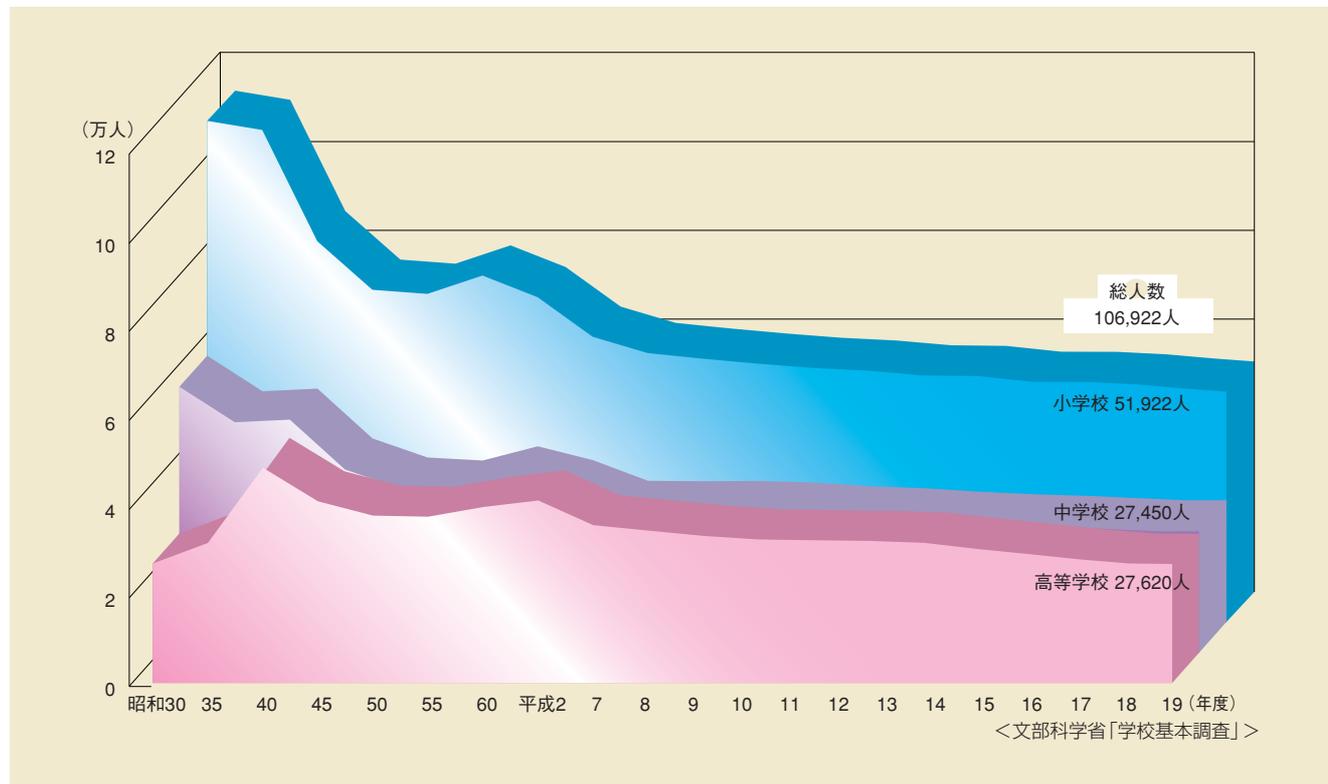
<総務省「社会生活基本調査」>

県内に住む10歳以上の男女の生活行動時間をみると、男性は仕事に費やす時間が、女性は家事に費やす時間が多くなっており、前回調査時(平成13年)と比べると男性の仕事に費やす時間は7分、女性の家事に費やす時間は5分長くなっています。

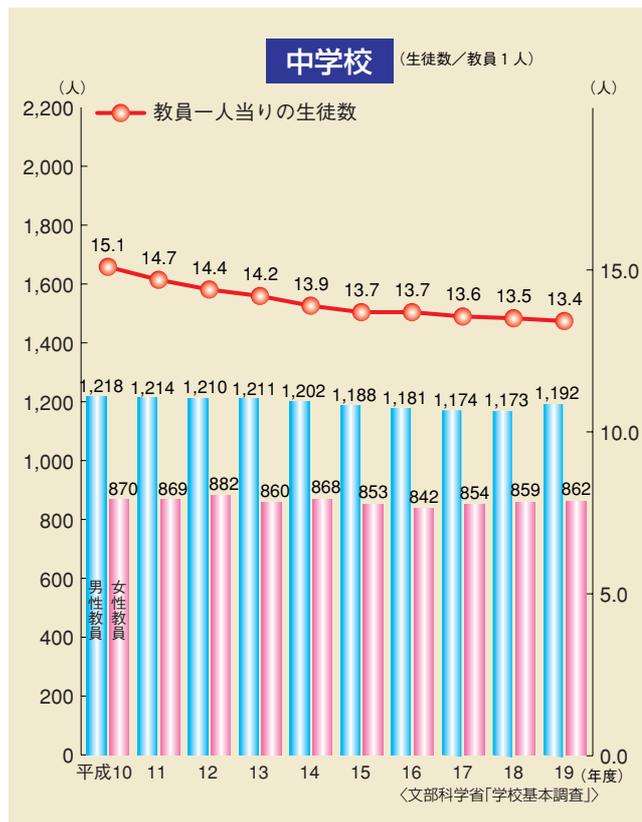
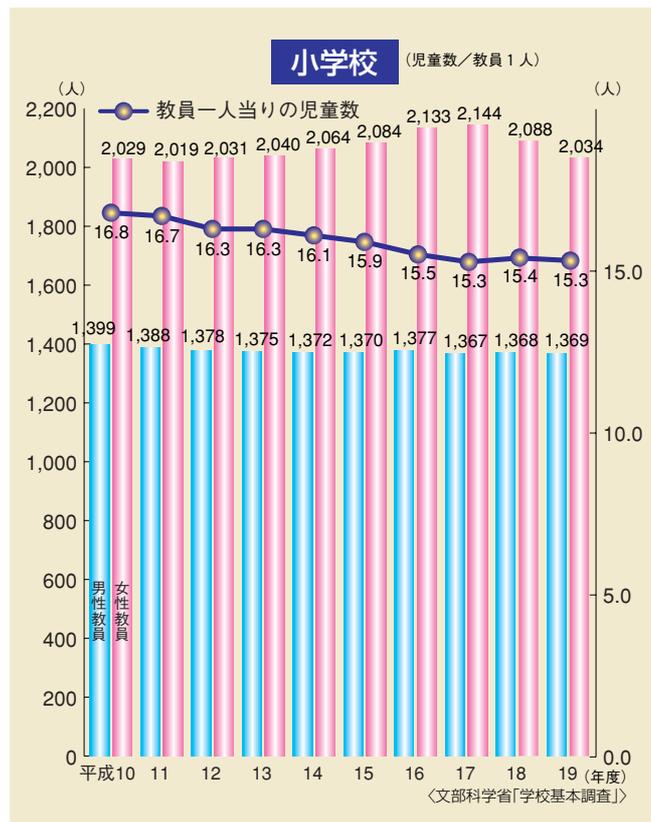
また、インターネット利用は、各世代とも電子メールの利用が一番多くなっています。

ボランティア活動をした行動者率は30.2%となっており、特に国際協力活動の行動者率は全国トップとなっています。

### 児童生徒数の推移 (各年5月1日現在)

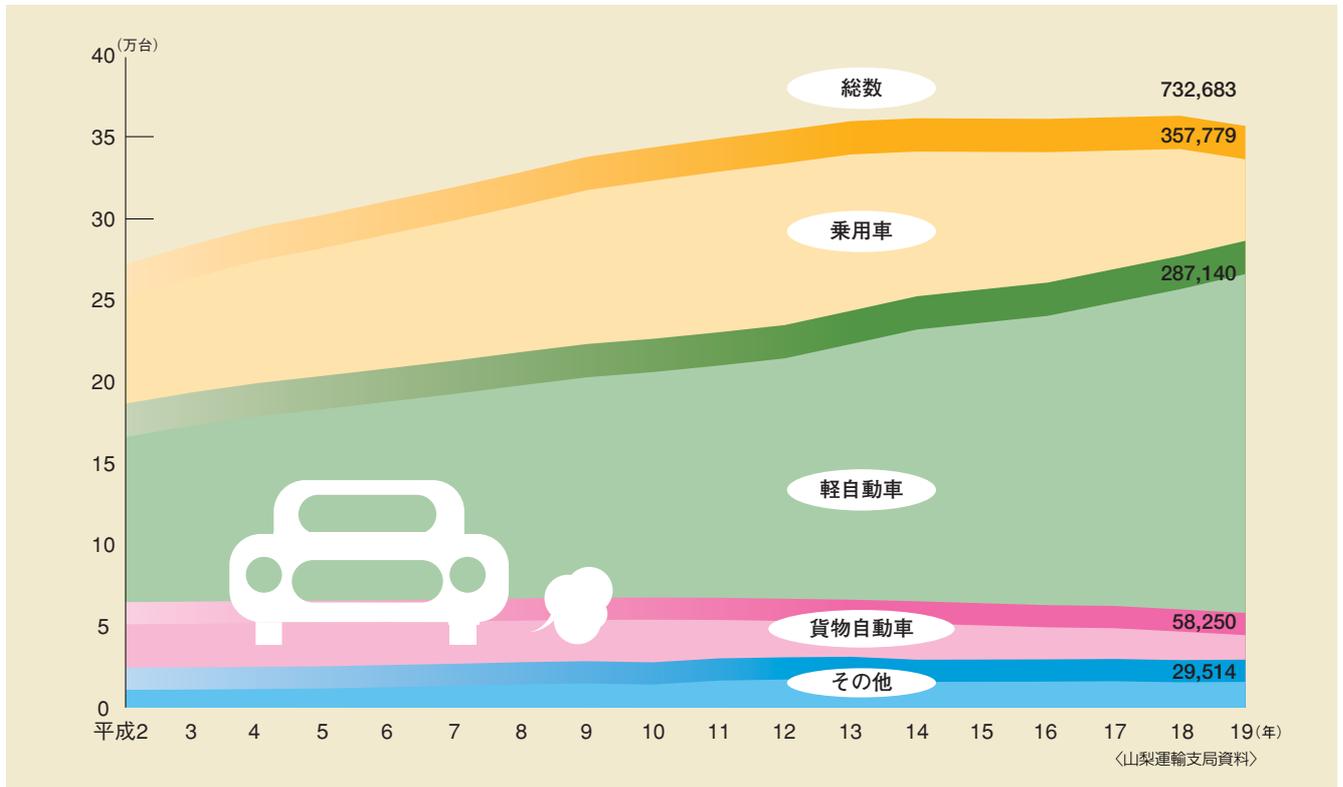


### 教員数と教員1人当たりの児童生徒数の推移

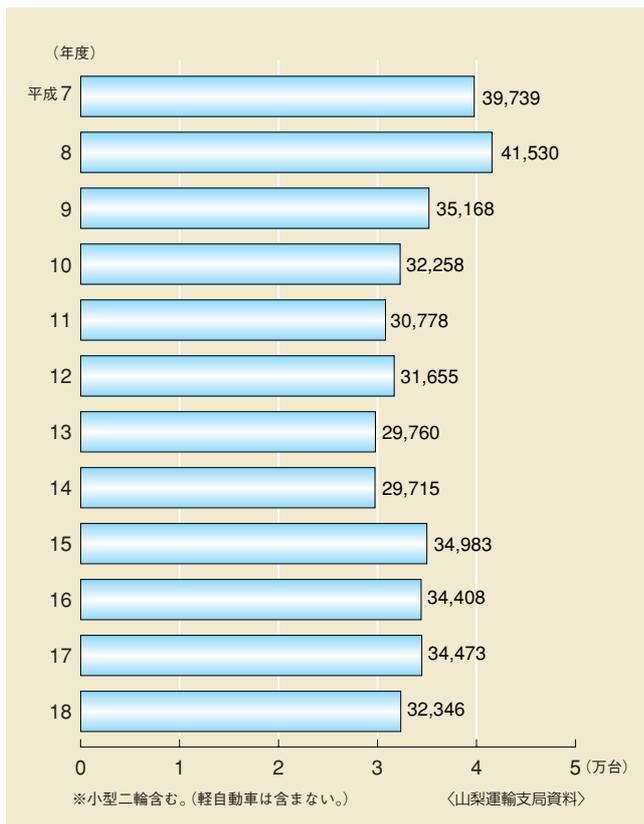


平成19年5月1日現在の児童・生徒数は、小学生51,922人、中学生27,450人、高校生27,620人となっており、児童・生徒数は、中学校を除き減少しています。また、教員1人当たりの児童・生徒数は、小学校で15.3人、中学校で13.4人となっています。

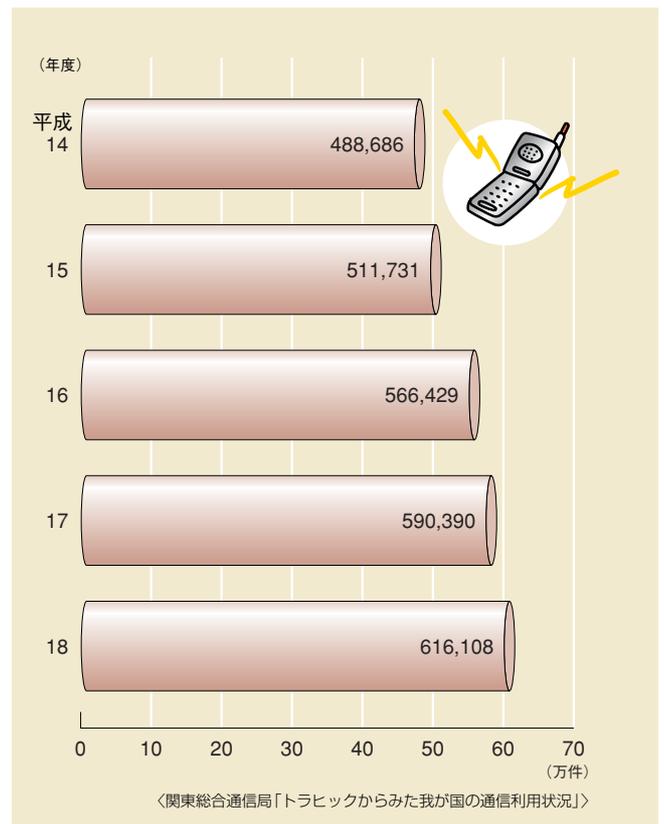
自動車保有台数の推移 (各年3月末日現在)



自動車新規登録台数の推移



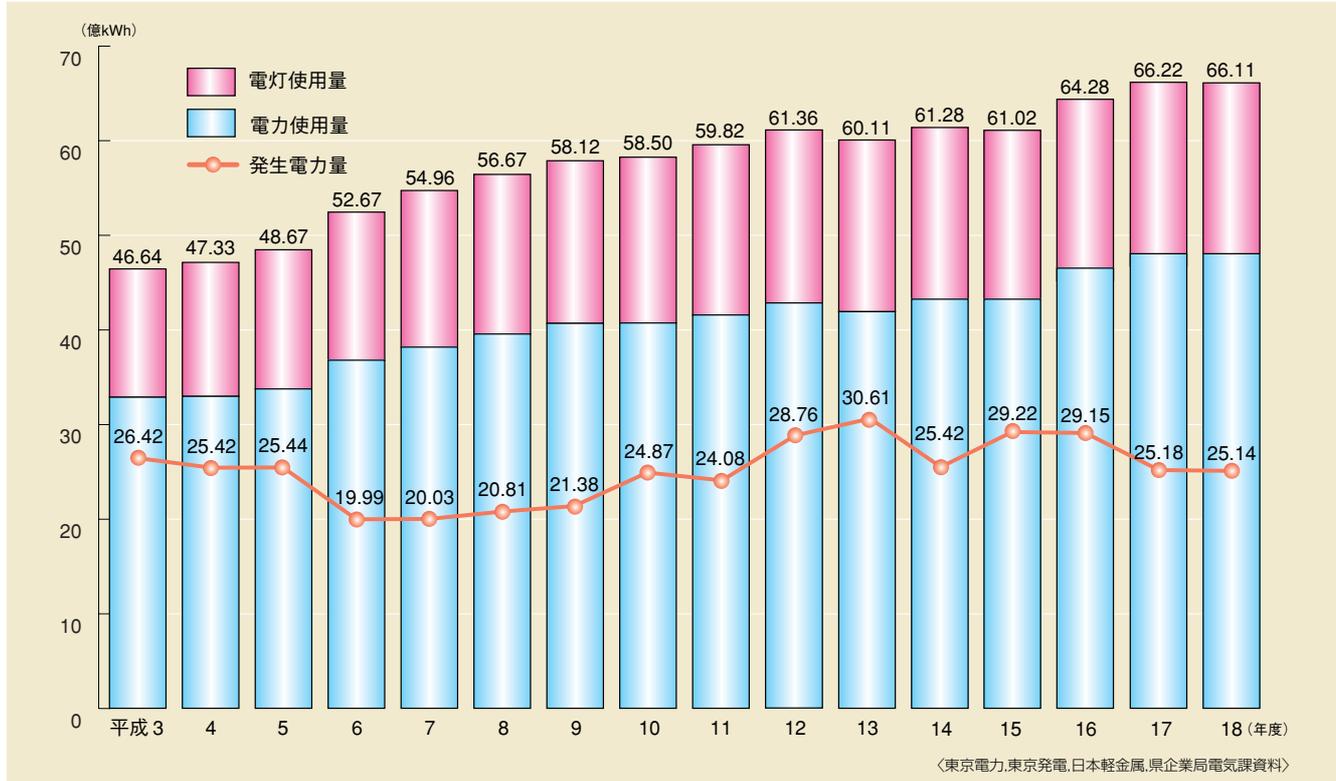
携帯電話契約数の推移



平成19年3月31日現在の本県の自動車保有台数は、732,683台で、前年に比べて2,566台増加しています。自動車新規登録台数は、32,346台で前年に比べて2,127台減少しています。

平成19年3月31日現在の携帯電話契約数は、616,108件となっています。これは、前年に比べて25,718件増加しています。

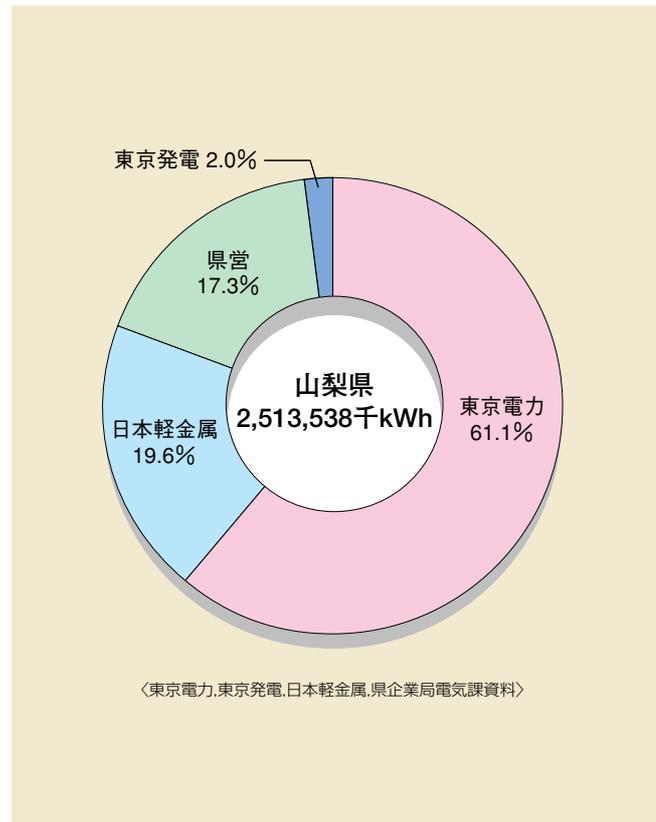
### 電力発電量と使用量の推移



### 燃料油販売量の推移

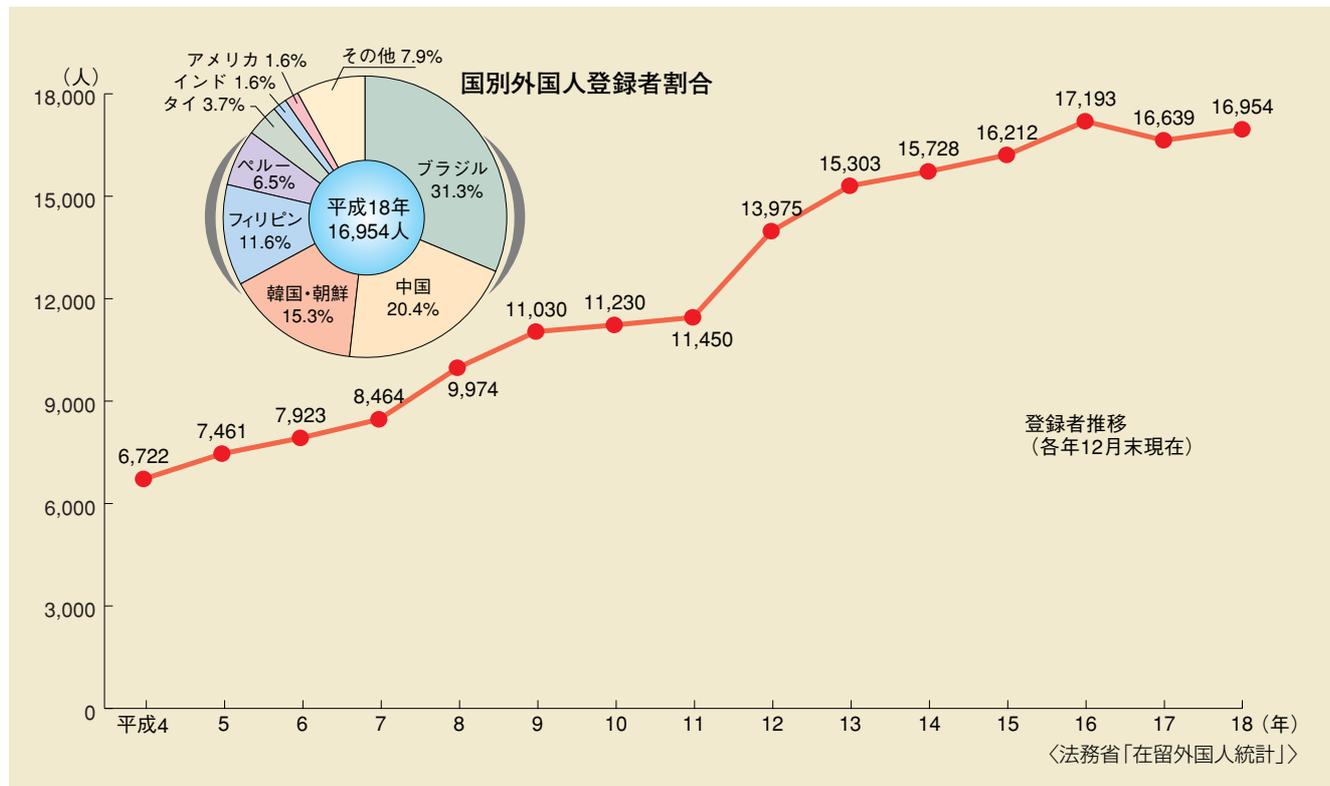


### 県内使用電力発電量の内訳 (平成18年度)

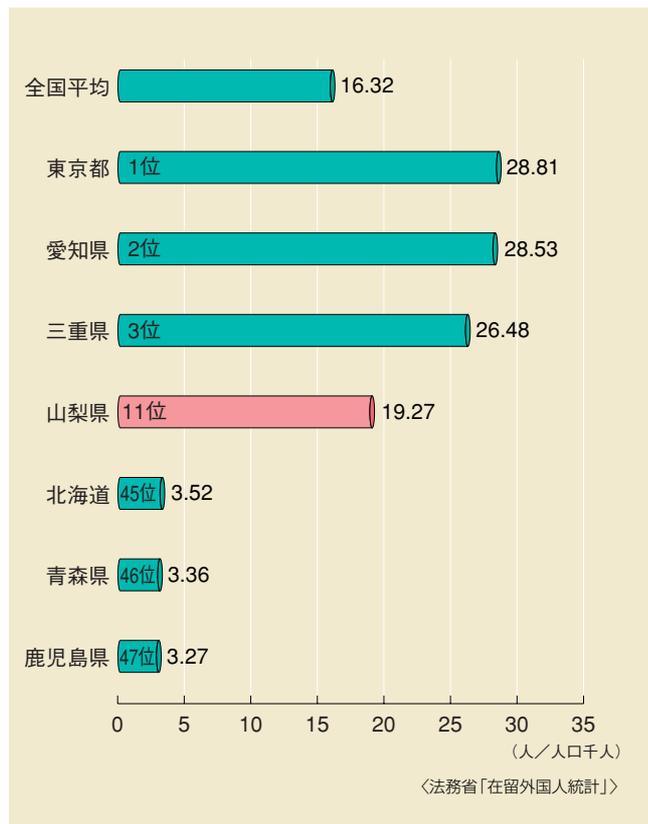


平成18年度の県内使用電力量は、66億1,100万kWhで、前年に比べ1,100万kWh減少しています。このうち、およそ3割が一般家庭用などの電灯に使用され、残りのおよ7割が工場などの業務用の電力に使用されています。また、県内発電量は、25億1,354万kWhで、前年度に比べ469万2千kWh減少しています。

県内外国人登録者の推移



全国の外国人登録者 (人口千人あたり) (平成18年12月31日)



旅券発行数の推移

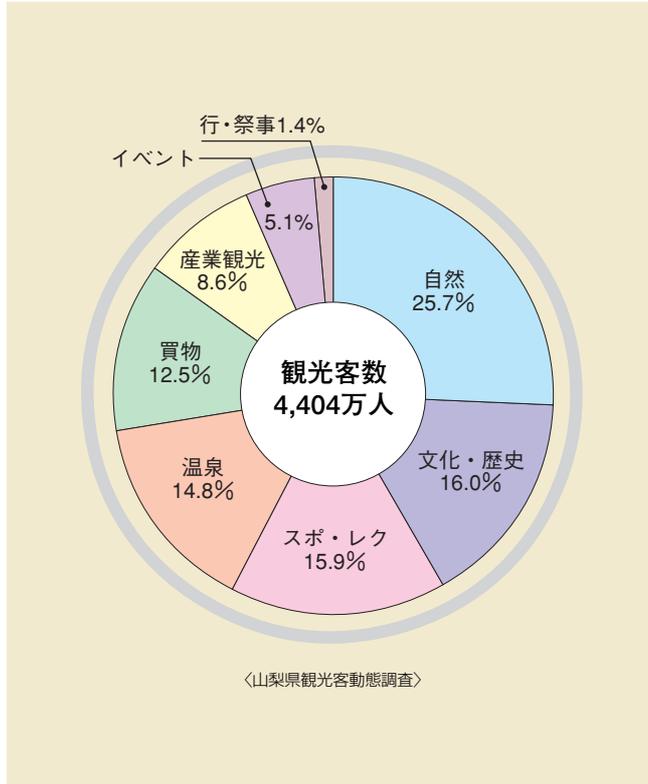


平成18年12月末現在の県内の外国人登録者数は、16,954人で、国別に見ると、ブラジルが最も多く31.3%、次いで中国20.4%、韓国・朝鮮15.3%の順となっています。

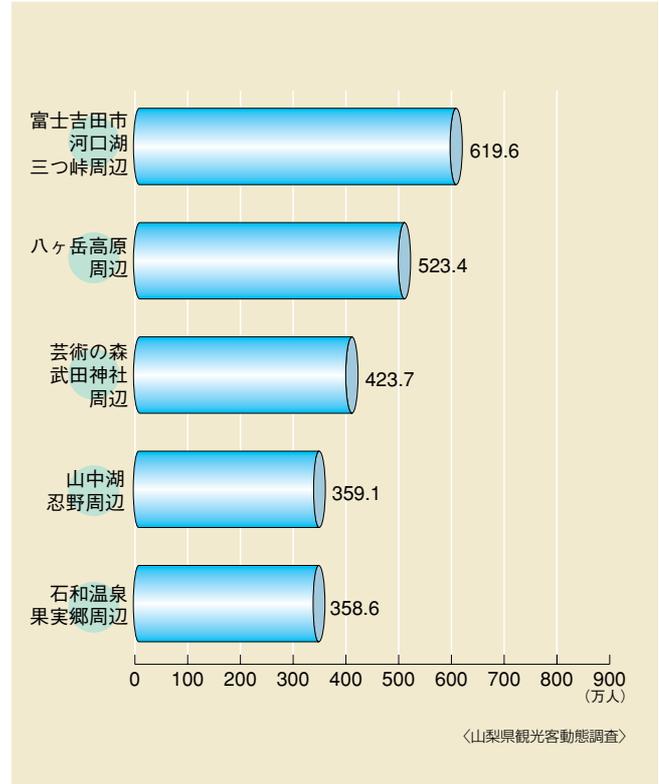
人口千人あたりの外国人登録者は19.27人と全国平均の16.32人を上回り、全国第11位となっています。

平成18年における旅券発行(者)数は27,166人で、前年に比べ3,888人(16.7%)増加しています。

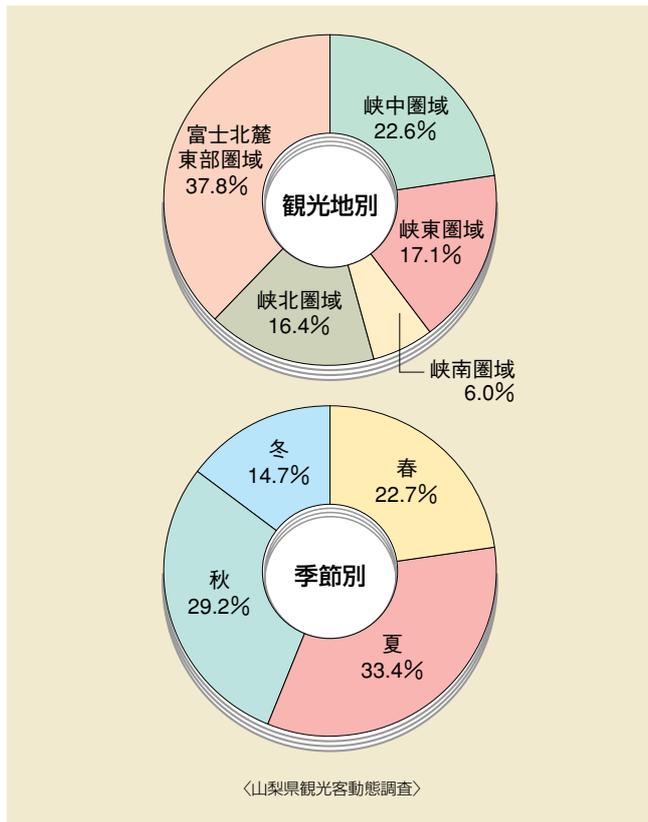
観光分類別観光客数の割合 (平成18年)



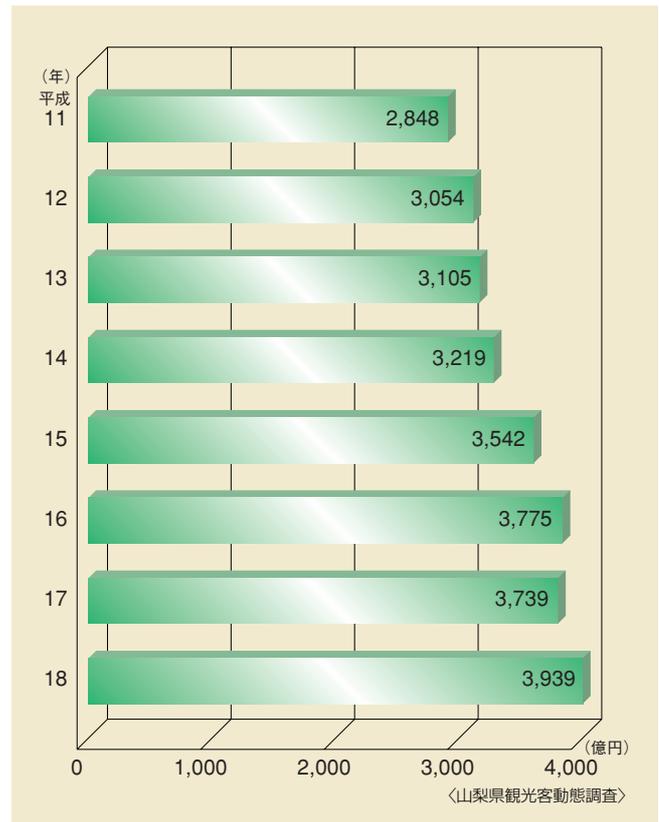
主な観光地別観光客数 (平成18年)



観光客数の割合 (観光地別、季節別) (平成18年)

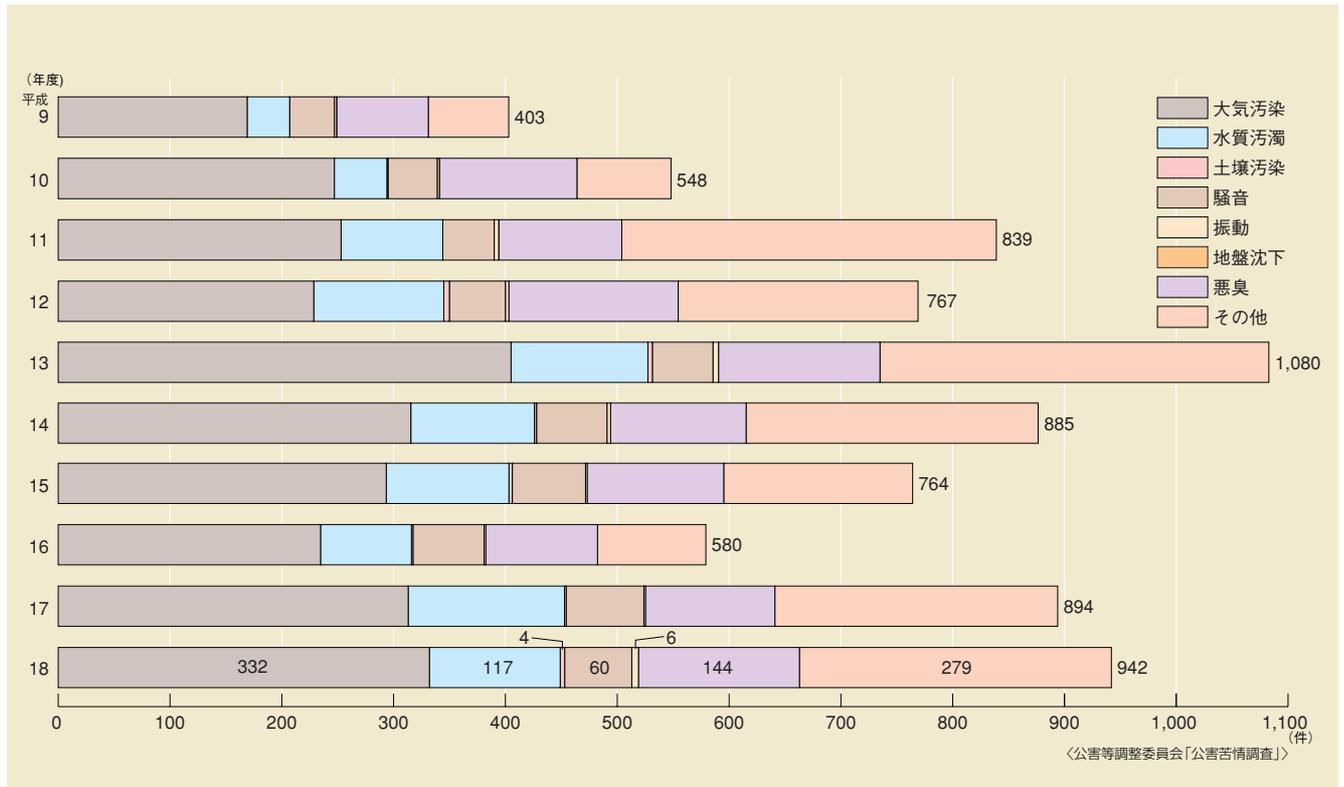


観光消費総額 (平成18年)

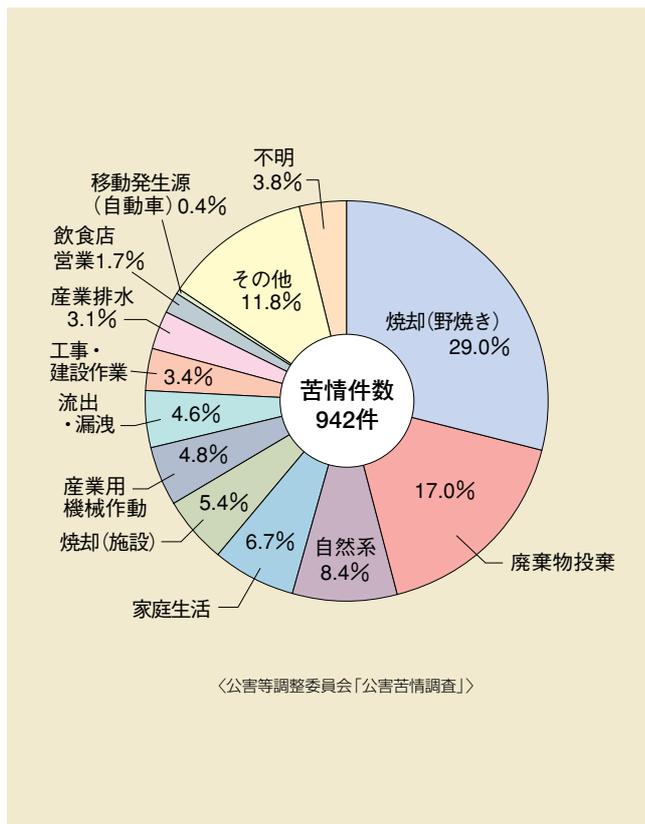


平成18年に本県を訪れた観光客数は、4,404万人で本県の自然をもとめて訪れる人が全体の約4分の1を占めており一番多く、次に文化・歴史をもとめて訪れる人が多くなっています。  
 本県で最も多く観光客が訪れるのは、季節では夏に、観光地では、富士山や富士五湖を中心とする富士北麓・東部圏域となっています。  
 平成18年の観光消費総額は、3,939億円となっており、前年に比べ200億円(5.35%)増加しています。

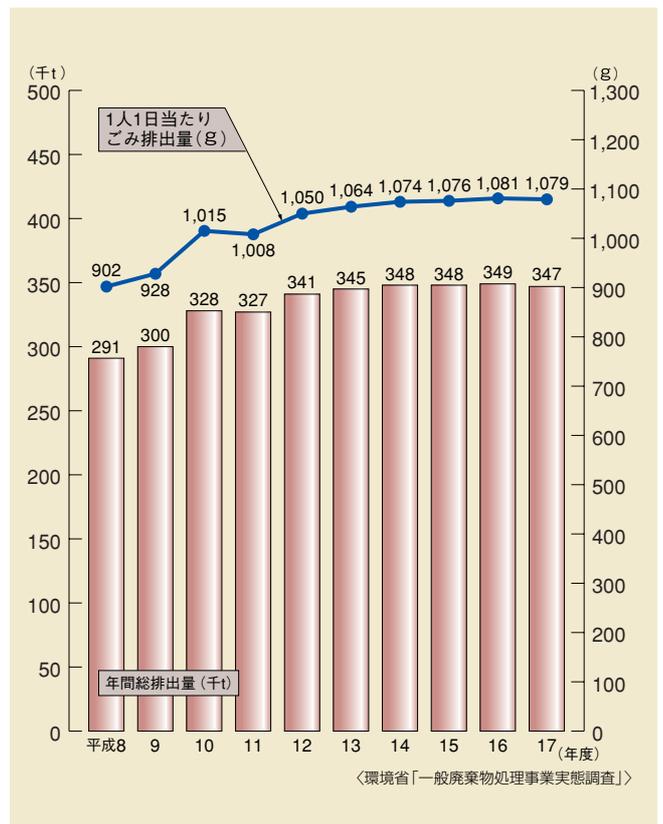
## 公害苦情件数の推移



## 公害苦情発生源別割合 (平成18年度)



## 1人1日当たりごみ排出量と年間総排出量の推移

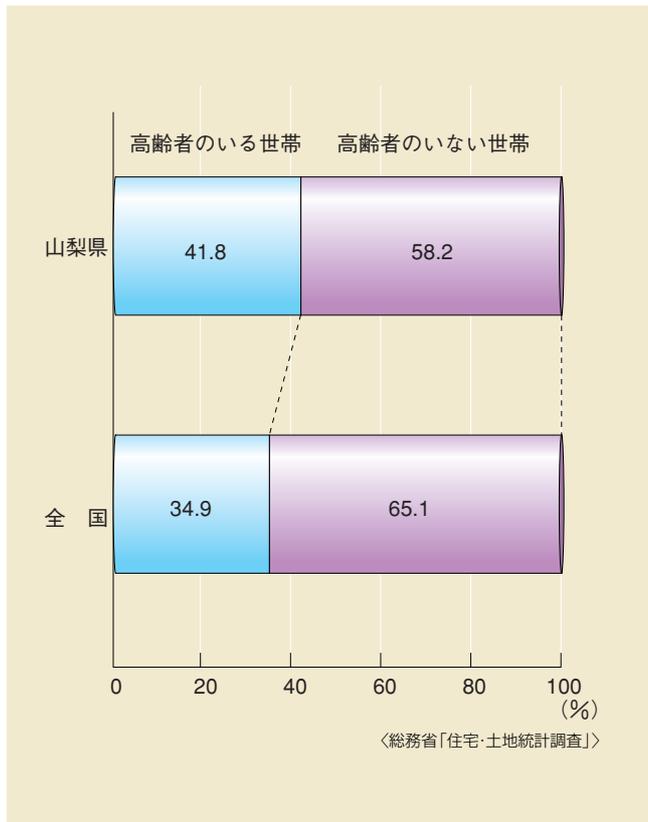


平成18年度の公害苦情件数は、942件で、前年度に比べ48件増加しています。公害苦情件数を公害の種類別に見ると、主な7つの公害に関する苦情が全体の70.4%を占めており、その中では、大気汚染、悪臭、水質汚濁の順になっています。

## 居住世帯の有無別住宅数・総世帯数の推移



## 高齢者同居の割合 (平成15年)



## 1住宅当たり延べ面積比較 (平成15年)



平成15年の居住世帯のある住宅数は30万4,400戸で、平成10年に比べると6,700戸の増、居住世帯のない住宅数は7万5,900戸で、平成10年に比べると1万9,800戸の増となっています。

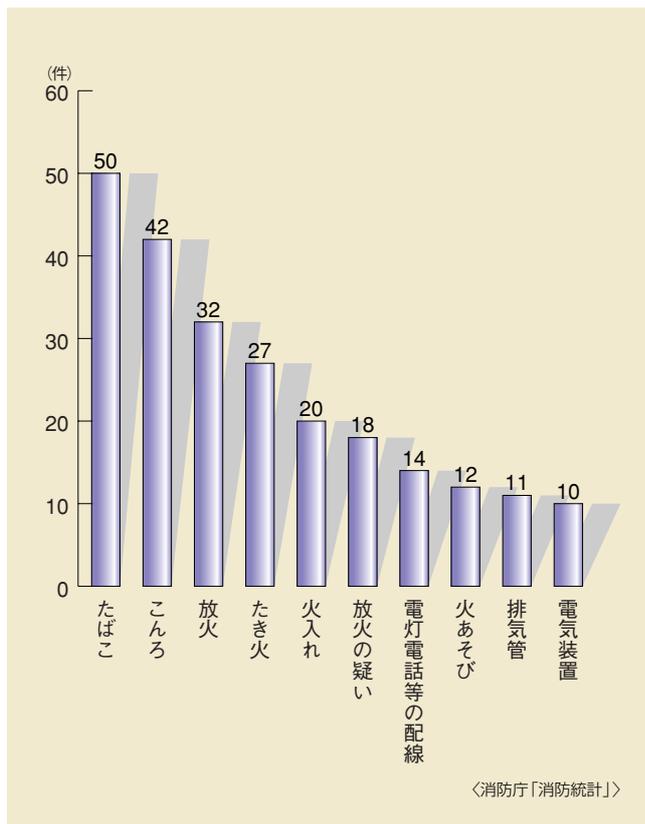
平成15年の本県の65歳以上の高齢者同居の割合をみると41.8%で全国に比べて6.9ポイント高くなっています。

平成15年の本県の1住宅当たり延べ面積は112.80㎡で、全国平均(94.85㎡)より17.95㎡多くなっており、全国順位第19位となっています。

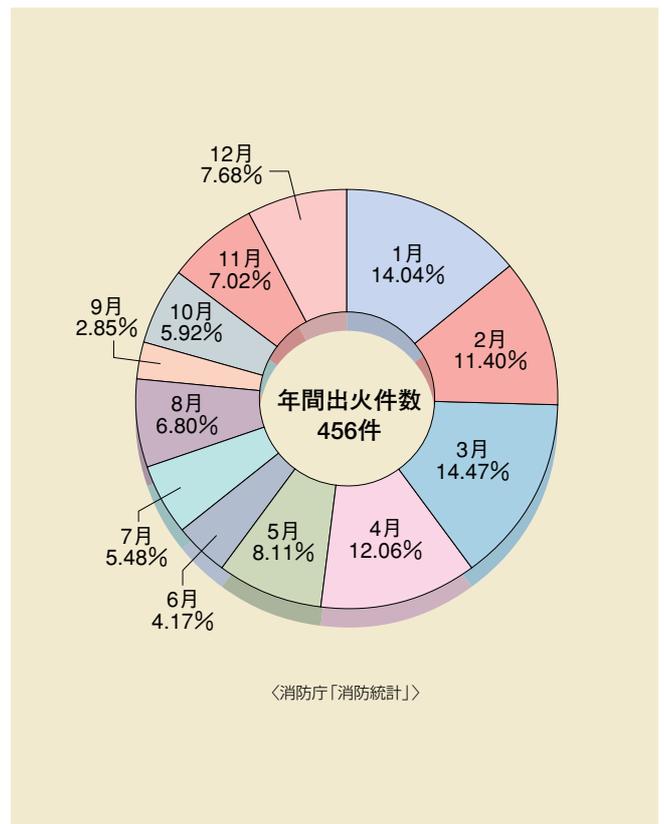
## 火災発生状況の推移



### 出火原因別・出火件数上位10位 (平成18年)



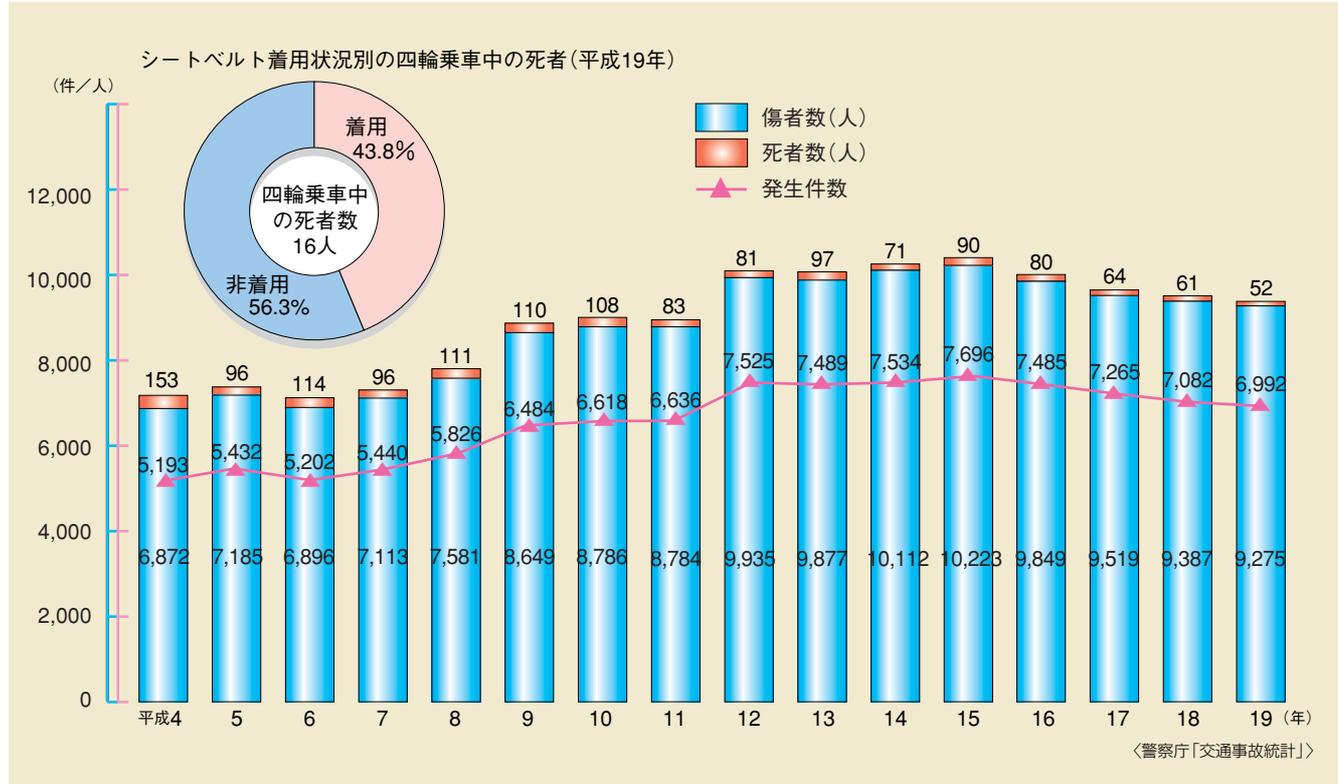
### 月別火災発生状況 (平成18年)



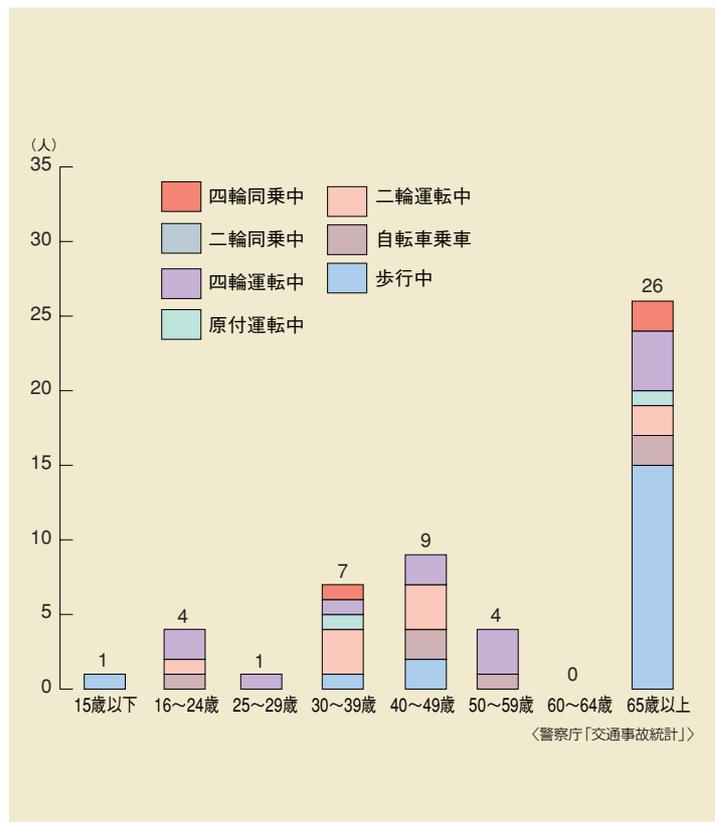
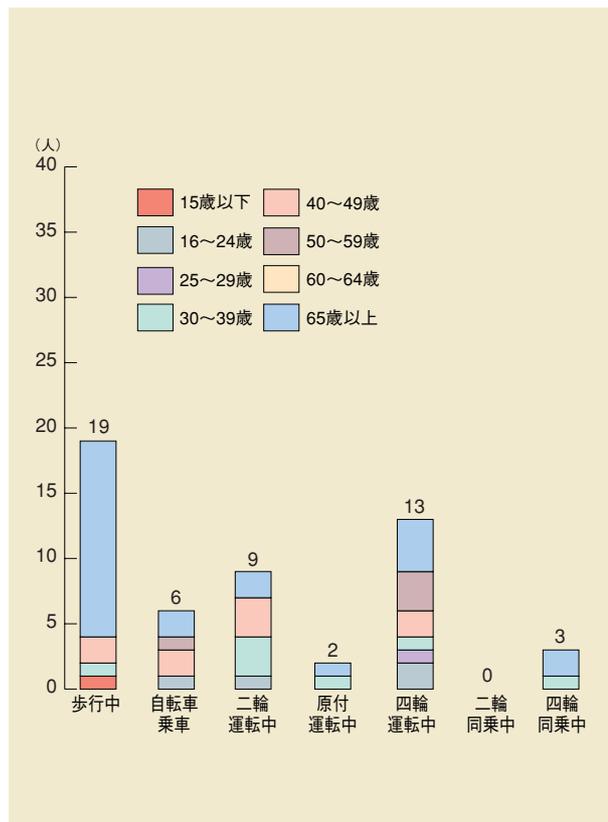
平成18年に発生した火災は、456件で前年と比べると75件減少しています。損害額は、12億5,300万円で前年より1億8,300万円減少しています。

また、平成18年中の月別・出火原因別火災発生件数では、3月が最も多く、次いで1月、4月の順となっています。出火原因別件数では、たばこ、こんろ、放火、たき火、火入れの順になっています。

## 交通（人身）事故発生件数等の推移



## 年齢別状態別死者数（平成19年）



平成19年の交通事故発生件数は6,992件で、前年と比べると90件減、死者数は52人で、前年と比べると9人減少しました。死者数を年齢別に見ると65歳以上の高齢者が犠牲となった事故が最も多く26人、次いで40歳～49歳までの9人となっています。

発生状況別に見ると、最も多いのが歩行中の事故で19人、次いで四輪運転中の13人の順となっています。

## ～利用にあたって～

・本表の山梨県順位は、表のデータを基に算出しており、調査主体者の公表している順位と異なる場合があります。

また、完全失業率の順位については数字の小さい方から数えており、それ以外は数字の大きい方から数えています。

・数字の単位未満は、四捨五入を原則としているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります。

・表の下欄には、資料出所、調査時点、算出方法等を記載しています。

・資料の中で「平成〇〇年」とあるのは暦年(1月～12月)、「平成××年度」とあるのは会計年度(4月～翌年3月)を示します。

・人口割り、世帯割り等については、その年次(年度)の10月1日の人口または世帯を用いており、推計人口と標記のあるもの以外は平成17年10月1日の国勢調査結果を用いています。

・各指標個別の注意点については、欄外に各指標の番号を示し、記載しました。

## ～市町村別指標について～

・各指標は、市町村合併後の平成18年8月1日現在の市町村で掲載しています。

・調査時点が市町村合併前の調査については、合併前の市町村データをもとに再集計できるものについては再集計結果を掲載し、そのなかで旧市町村分の内訳をだすことのできるものについては括弧書きでその内訳を掲載しています。

また、合併前の市町村のデータをもとに再集計できないものについては、指標タイトルに☆マークをつけ、合併前の市町村の個別の結果を掲載しています。

・旧上九一色村の数値については、甲府市と富士河口湖にデータを按分できるものについては各々の市町に含め、按分できないものについては旧上九一色村の結果として最下段に掲載しています。

## 指標からみるやまなし 自然と人口

県名	項目			
	1 総面積(km <sup>2</sup> )	2 総世帯数(世帯)	3 可住地面積割合(総面積に占める割合)(%)	4 日照時間(年間)(時間)
北海道	83,456.38	2,380,251	27.9	1,725.4
青森県	★9,607.05	510,779	33.4	1,464.6
岩手県	15,278.85	483,926	24.3	1,581.0
宮城県	*7,285.74	865,200	43.0	1,636.0
秋田県	★11,612.22	393,038	27.2	1,465.0
山形県	*9,323.46	386,728	30.6	1,524.4
福島県	13,782.75	709,644	30.6	1,582.4
茨城県	6,095.69	1,032,476	65.2	1,638.6
栃木県	6,408.28	709,346	46.0	1,644.7
群馬県	6,363.16	726,203	36.1	1,893.6
埼玉県	*3,797.25	2,650,115	67.6	1,747.7
千葉県	*5,156.60	2,325,232	67.6	1,717.7
東京都	*2,187.58	5,890,792	63.8	1,587.8
神奈川県	2,415.84	3,591,866	60.4	1,667.4
新潟県	*12,583.47	819,552	35.6	1,520.8
富山県	*4,247.55	371,815	43.6	1,539.1
石川県	4,185.48	424,585	33.0	1,586.8
福井県	4,189.28	269,577	25.5	1,562.9
山梨県	*4,465.37	321,261	21.3	1,961.2
長野県	*13,562.23	780,245	24.4	1,823.3
岐阜県	*10,621.17	713,452	20.4	1,938.9
静岡県	*7,780.12	1,353,578	35.1	1,847.4
愛知県	*5,164.57	2,758,637	57.3	1,943.6
三重県	*5,777.17	675,459	35.0	1,836.5
滋賀県	*4,017.36	479,217	32.1	1,700.2
京都府	4,613.00	1,079,041	25.0	1,643.6
大阪府	1,897.72	3,654,293	69.5	1,859.9
兵庫県	8,395.61	2,146,488	32.9	1,861.4
奈良県	3,691.09	503,068	23.0	1,661.3
和歌山県	4,726.28	384,880	23.2	1,885.6
鳥取県	3,507.26	209,541	26.0	1,637.7
島根県	6,707.78	260,864	18.7	1,576.3
岡山県	*7,113.20	732,346	31.1	1,866.1
広島県	8,479.03	1,145,551	26.6	1,937.6
山口県	6,112.73	591,460	28.6	1,845.5
徳島県	4,145.90	298,480	24.7	1,890.1
香川県	*1,876.51	377,691	52.9	1,862.6
愛媛県	5,677.55	582,803	29.4	1,917.3
高知県	7,105.04	324,439	16.4	2,034.0
福岡県	*4,976.59	2,009,911	55.1	1,829.0
佐賀県	2,439.58	287,431	54.9	1,888.7
長崎県	4,095.55	553,620	39.6	1,852.6
熊本県	*7,405.69	667,533	37.1	1,924.0
大分県	*6,339.34	469,270	27.9	1,926.7
宮崎県	*7,734.78	451,208	23.7	2,003.3
鹿児島県	*9,188.41	725,045	35.3	1,940.8
沖縄県	2,275.71	488,368	51.1	1,620.8
全国値	377,929.99	49,566,305	32.6	1,757.5
山梨県順位	32	42	44	3
資料出所	国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」	総務省「国勢調査」	総務省「社会・人口統計体系」	甲府地方気象台資料
調査時点	平成19年10月1日	平成17年10月1日	平成18年10月1日	平成18年
調査周期	毎年	5年毎	毎年	毎年
算出方法等	★十和田湖の面積を除く *総務省「全国市町村要覧(平成19年版)」に記載されている便宜上の概算数値。	—	調査時点における可住地面積÷総面積(北方、竹島を除く)	—

(注) ・2 総世帯数＝一般世帯数＋施設等の世帯数(一般世帯、施設等の世帯については指標11の注を参照)。  
・4～6 各都道府県の気象台における所定の観測地点の数値。全国値は全国47地点の単純平均。

# 自然と人口

項目							
5 降水量 (年間)(mm)	6 年平均気温 (°C)	7 総人口(人)	8 人口密度 (可住地面積1km <sup>2</sup> 当たり)(人)	9 合計特殊 出生率	10 人口増減率 (%)	11 1世帯当たり人員 (一般世帯)(人)	12 外国人登録人員 (人口千人当たり)(人)
1,145.5	9.1	5,627,737	255.7	1.18	-1.0	2.31	3.52
1,422.5	10.2	1,436,657	444.0	1.31	-2.6	2.75	3.36
1,142.5	10.2	1,385,041	370.6	1.39	-2.2	2.82	4.83
1,599.5	12.3	2,360,218	752.2	1.25	-0.2	2.70	6.80
1,477.0	11.9	1,145,501	359.4	1.34	-3.7	2.85	3.97
1,526.0	11.7	1,216,181	423.7	1.45	-2.2	3.09	6.18
1,489.5	13.0	2,091,319	493.0	1.49	-1.7	2.91	6.00
1,671.5	13.9	2,975,167	747.4	1.35	-0.4	2.84	17.65
1,695.5	14.2	2,016,631	684.0	1.40	0.6	2.81	16.24
1,479.0	14.8	2,024,135	880.6	1.36	0.0	2.75	22.65
1,438.5	15.3	7,054,243	2,756.2	1.24	1.7	2.64	15.38
1,926.5	15.7	6,056,462	1,741.2	1.23	2.2	2.58	16.61
1,740.0	16.4	12,576,601	9,066.7	1.02	4.2	2.13	28.81
1,856.0	16.0	8,791,597	6,048.1	1.23	3.6	2.43	17.78
2,014.5	13.9	2,431,459	539.5	1.37	-1.8	2.93	5.82
2,583.0	14.2	1,111,729	599.8	1.34	-0.8	2.93	13.43
2,447.0	14.6	1,174,026	847.1	1.36	-0.6	2.70	9.04
2,251.0	14.5	821,592	768.0	1.50	-0.9	3.00	17.36
1,111.5	15.1	884,515	926.3	1.34	-0.4	2.71	19.27
1,155.5	12.1	2,196,114	661.1	1.44	-0.8	2.77	19.77
1,895.5	16.0	2,107,226	971.1	1.35	-0.1	2.92	25.95
2,087.0	16.7	3,792,377	1,390.1	1.39	0.7	2.77	25.81
1,611.5	15.9	7,254,704	2,469.2	1.36	3.0	2.62	28.53
1,385.5	16.0	1,866,963	926.1	1.35	0.5	2.73	26.48
1,661.5	14.7	1,380,361	1,077.4	1.41	2.8	2.85	21.92
1,582.5	15.9	2,647,660	2,287.6	1.19	0.1	2.43	20.51
1,399.5	17.0	8,817,166	6,688.8	1.22	0.1	2.40	24.11
1,479.5	16.9	5,590,601	2,026.3	1.28	0.7	2.58	18.28
1,364.0	14.9	1,421,310	1,664.3	1.22	-1.5	2.78	8.16
1,420.5	16.8	1,035,969	936.5	1.34	-3.2	2.65	6.43
1,625.0	15.0	607,012	662.3	1.51	-1.0	2.83	8.03
1,885.5	15.0	742,223	586.3	1.53	-2.5	2.78	8.26
1,254.0	16.4	1,957,264	883.9	1.40	0.3	2.63	10.92
1,959.5	16.3	2,876,642	1,273.8	1.37	-0.1	2.47	13.56
2,259.5	17.0	1,492,606	847.2	1.40	-2.3	2.46	10.23
1,495.0	16.7	809,950	787.9	1.31	-1.7	2.64	6.65
1,212.0	16.5	1,012,400	1,017.4	1.42	-1.0	2.63	8.15
1,469.0	16.7	1,467,815	873.8	1.37	-1.7	2.47	6.40
3,212.5	17.7	796,292	675.6	1.33	-2.2	2.38	4.55
2,018.0	17.2	5,049,908	1,843.1	1.30	0.7	2.47	9.33
2,231.5	17.0	866,369	643.7	1.50	-1.2	2.94	5.03
2,535.0	17.5	1,478,632	905.3	1.49	-2.5	2.59	5.03
2,800.5	17.6	1,842,233	668.5	1.50	-0.9	2.69	4.86
1,989.5	16.9	1,209,571	681.0	1.45	-0.9	2.52	7.73
2,435.5	17.9	1,153,042	625.5	1.55	-1.4	2.50	3.77
2,280.5	19.2	1,753,179	537.4	1.51	-1.8	2.35	3.27
2,068.0	23.5	1,361,594	1,176.8	1.74	3.3	2.74	6.36
1,782.8	15.4	127,767,994	1,052.5	1.32	0.7	2.55	16.32
47	28	41	18	30	21	22	11
甲府地方 気象台資料	甲府地方 気象台資料	総務省 「国勢調査」	総務省 「社会・人口統計体系」	厚生労働省 「人口動態統計」	総務省 「国勢調査」	総務省 「国勢調査」	法務省 「在留外国人統計」
平成18年	平成18年	平成17年10月1日	平成18年10月1日	平成18年	平成17年10月1日	平成17年10月1日	平成18年12月31日
毎年	毎年	5年毎	毎年	毎年	5年毎	5年毎	毎年
—	—	—	総人口(推計人口)÷可住 地面積(北方、竹島を除く)	(母の年齢別出生数÷年齢別女子 人口)の15~49歳までの合計	(H17国調人口-H12国 調人口)÷H12国調人口	一般世帯人員÷ 一般世帯数	外国人登録人員数÷ 総人口(推計人口)

(注) ・11 「一般世帯」とは、住居と生計を共にする人の集まり又は一戸を構成して住む単身者等。  
「施設等の世帯」とは、施設・病院等の入所者、寮の学生、営舎・艦船内居住者等。

産業と労働

県名	項目						
	13 経済成長率(実質) (県内総生産対前年度増減率)(%)	14 1人当たり 県民所得(千円)	15 県内総生産 (実質)(百万円)	16 農業産出額 (億円)	17 製造品出荷額等(従業者 4人以上事業所)(百万円)	18 年間商品販 売額(百万円)	19 有効求人倍率(倍) (学卒を除きパートを含む)
北海道	1.8	2,577	20,835,156	10,527	5,749,592	19,728,125	0.59
青森県	-0.1	2,184	4,442,789	2,885	1,608,664	3,577,699	0.44
岩手県	0.4	2,363	4,962,949	2,544	2,474,696	3,383,463	0.77
宮城県	1.8	2,620	8,901,556	1,929	3,818,410	10,236,543	0.93
秋田県	2.2	2,295	4,051,189	1,861	1,585,560	2,626,070	0.62
山形県	2.0	2,427	4,655,444	2,152	3,021,169	2,833,161	1.06
福島県	3.7	2,728	8,659,661	2,500	5,876,292	4,720,635	0.89
茨城県	-0.5	2,838	11,387,964	3,988	11,402,266	6,651,294	0.93
栃木県	3.1	3,101	8,773,675	2,609	8,726,680	5,472,396	1.35
群馬県	1.3	2,859	7,992,362	2,250	7,744,013	6,045,598	1.42
埼玉県	2.8	2,955	22,076,935	1,900	13,938,443	14,363,838	1.03
千葉県	2.5	3,000	20,642,845	4,014	12,951,458	11,607,883	0.90
東京都	3.4	4,778	97,710,173	278	11,022,365	176,898,500	1.58
神奈川県	3.0	3,204	33,302,577	736	20,093,493	19,818,957	1.06
新潟県	3.0	2,772	9,875,589	2,964	4,787,521	7,215,214	1.11
富山県	1.6	3,097	5,024,227	726	3,725,390	3,278,317	1.27
石川県	3.5	2,852	4,938,325	590	2,622,475	4,335,303	1.28
福井県	4.4	2,869	3,622,821	495	2,018,111	2,296,069	1.42
山梨県	2.2	2,729	3,334,297	832	2,555,418	1,938,459	1.13
長野県	4.9	2,838	9,233,199	2,322	6,402,271	6,062,901	1.19
岐阜県	3.3	2,794	7,754,013	1,236	5,511,742	4,918,143	1.37
静岡県	2.8	3,344	17,184,282	2,443	18,188,189	10,757,163	1.25
愛知県	5.4	3,524	38,879,893	3,108	43,666,064	40,882,453	1.85
三重県	4.0	3,068	8,257,018	1,142	10,788,479	3,843,820	1.42
滋賀県	0.2	3,275	6,119,458	638	6,839,952	2,516,919	1.29
京都府	1.6	2,895	10,531,407	710	5,319,301	7,448,711	1.01
大阪府	1.9	3,048	40,700,926	336	16,606,954	60,096,953	1.22
兵庫県	2.5	2,731	20,389,356	1,462	14,454,981	12,914,696	0.94
奈良県	1.0	2,654	3,991,759	476	2,335,460	2,146,574	0.83
和歌山県	6.0	2,708	3,722,528	1,095	2,829,328	1,855,756	0.82
鳥取県	-2.0	2,308	2,089,181	685	1,034,560	1,478,413	0.79
島根県	0.1	2,453	2,610,667	625	1,111,713	1,642,950	0.89
岡山県	4.2	2,653	7,744,894	1,255	8,289,226	5,451,640	1.36
広島県	2.7	3,038	12,471,402	1,069	8,569,303	11,992,582	1.30
山口県	2.6	3,001	6,146,225	684	6,657,044	3,557,428	1.11
徳島県	-1.2	2,757	2,852,176	1,052	1,643,219	1,762,088	0.92
香川県	-0.3	2,616	3,811,008	796	2,563,513	3,889,681	1.26
愛媛県	-0.9	2,357	4,950,098	1,300	3,735,408	3,803,532	0.89
高知県	0.2	2,146	2,425,762	987	549,795	1,664,090	0.49
福岡県	3.6	2,661	19,266,656	2,116	8,158,487	21,690,145	0.85
佐賀県	2.5	2,507	3,084,488	1,194	1,709,674	1,907,941	0.64
長崎県	3.6	2,222	4,726,815	1,329	1,514,787	3,359,017	0.60
熊本県	3.7	2,384	6,140,701	2,984	2,833,124	4,109,728	0.81
大分県	1.0	2,608	4,896,129	1,302	3,891,442	2,585,716	0.99
宮崎県	0.4	2,212	3,759,411	3,211	1,332,060	2,690,352	0.69
鹿児島県	1.4	2,272	5,579,763	4,079	1,833,265	4,233,833	0.60
沖縄県	3.1	2,021	3,825,563	906	528,025	2,485,060	0.46
全国値	2.8	2,878	546,417,700	86,321	314,619,382	538,775,810	1.06
山梨県順位	25	24	42	34	33	41	17
資料出所	内閣府「国民経済計算」 統計調査課「県民経済計算」	内閣府「国民経済計算」 統計調査課「県民経済計算」	内閣府「国民経済計算」 統計調査課「県民経済計算」	農林水産省 「生産農業所得統計」	経済産業省 「工業統計調査」	経済産業省 「商業統計調査」	厚生労働省「職業 安定業務統計」
調査時点	平成17年度	平成17年度	平成17年度	平成18年	平成18年12月31日	平成16年6月1日	平成18年(年平均)
調査周期	毎年	毎年	毎年	毎年	毎年	本調査は5年毎(簡易調査 は本調査の2年後)	毎年
算出方法等	都道府県内総生産額-前年度都道府県内 総生産額÷前年度都道府県内総生産額	都道府県民所得額÷ 総人口	—	—	※速報値	—	月間有効求人数÷ 月間有効求職者数

(注) ・13,15 実質は固定基準年方式(平成12暦年基準)

## 産業と労働

項目	21 きまって支給する給与(1人平均月額)(事業所規模5人以上)(円)	22 総労働時間(事業所規模5人以上)(時間)
20 完全失業率 (%)		
5.4	240,798	153.8
5.7	227,602	159.3
4.3	230,973	160.4
4.9	243,472	154.9
5.0	232,222	159.5
3.1	234,767	156.2
4.4	264,587	159.6
3.8	275,639	154.0
3.5	269,552	157.1
3.4	258,207	152.7
4.0	251,835	143.0
3.6	264,610	144.9
4.2	341,360	149.9
3.7	299,041	148.0
3.7	252,787	158.5
3.0	259,413	155.9
3.1	257,960	155.3
2.5	261,767	158.3
3.0	263,899	156.0
3.2	260,697	154.1
2.7	239,367	148.8
2.8	268,548	154.1
2.8	288,626	150.8
2.7	267,893	150.5
3.0	259,734	146.9
4.4	261,226	146.0
5.7	293,014	150.2
4.6	266,263	147.0
4.1	253,157	144.4
4.0	248,527	153.3
3.6	241,789	156.8
2.8	240,279	156.8
3.4	272,507	160.9
3.4	270,075	155.4
3.2	261,089	153.8
3.5	243,541	153.7
3.6	267,258	160.8
3.7	248,064	157.2
4.6	234,414	151.5
5.6	251,563	151.8
3.4	230,218	157.1
4.5	230,076	158.0
4.4	226,181	155.3
4.0	240,608	157.6
3.8	223,990	157.3
4.6	232,972	153.3
7.7	210,142	154.6
4.1	272,614	150.9
7	15	18
総務省「労働力調査(モデル推計値)」	厚生労働省「毎月勤労統計調査」	厚生労働省「毎月勤労統計調査」
平成18年(年平均)	平成18年(年平均)	平成18年(年平均)
毎年	毎年	毎年
完全失業者÷労働力人口	—	—

## 教育と文化

項目	23 高等学校等進学率(%)	24 大学等進学率(%)	25 教員1人当たり小学校児童数(人)	26 教員1人当たり中学校生徒数(人)	27 海外渡航者数(人口千人当たり)(人)	28 生活行動時間(自由時間)(時間・分)
98.4	38.4	14.44	12.22	59.73	6.56	
98.0	39.9	14.07	12.65	34.21	6.04	
98.7	37.5	13.44	12.34	40.30	6.09	
98.7	42.6	15.87	13.85	69.29	6.23	
98.4	41.7	13.75	12.86	37.50	6.20	
98.8	44.1	14.29	13.26	51.75	6.15	
97.7	41.2	15.02	13.26	59.80	6.18	
98.0	49.3	16.74	14.31	110.86	6.20	
97.6	50.6	16.20	13.76	100.42	6.22	
97.4	50.6	17.22	14.64	96.78	6.05	
97.9	52.7	20.36	16.80	151.89	6.09	
97.6	51.2	18.63	15.56	180.88	6.14	
97.7	61.4	19.20	16.54	253.53	6.19	
97.4	57.2	20.27	16.30	215.01	6.18	
99.0	47.2	15.07	13.38	63.57	6.29	
98.8	53.6	16.67	14.41	83.27	6.25	
98.5	54.6	16.19	14.46	88.64	6.13	
98.3	55.5	15.09	13.19	89.82	6.02	
98.6	56.3	15.26	13.36	106.74	6.14	
98.1	49.2	16.13	13.52	96.62	6.08	
97.6	53.5	16.85	14.22	123.54	6.16	
97.2	52.1	18.86	15.98	116.49	6.22	
97.0	57.7	19.72	16.86	161.13	6.26	
97.9	51.1	15.18	13.46	115.88	6.22	
98.2	55.5	16.95	14.16	137.29	6.21	
98.2	63.0	16.37	14.00	150.68	6.25	
97.3	55.6	19.33	15.82	156.07	6.37	
97.7	58.0	17.88	15.09	153.59	6.34	
97.7	55.9	16.64	14.09	163.53	6.20	
98.3	49.0	14.43	12.24	86.19	6.23	
97.6	43.9	12.84	12.07	71.45	6.23	
98.5	45.5	11.41	11.01	51.14	6.19	
97.2	51.0	15.81	13.70	85.55	6.19	
96.9	59.3	16.85	14.91	97.47	6.12	
97.2	42.7	15.04	12.18	72.78	6.27	
98.5	50.9	13.11	11.56	72.34	6.39	
97.2	50.2	15.88	13.10	80.91	6.25	
97.5	51.5	14.52	12.80	64.64	6.49	
97.8	41.7	11.54	9.55	49.58	6.23	
96.7	50.5	18.44	15.34	110.41	6.27	
97.9	42.1	16.01	13.15	70.62	6.19	
98.3	40.1	14.84	12.58	58.83	6.35	
98.4	38.9	14.82	13.72	70.39	6.24	
98.3	45.9	14.14	12.69	66.01	6.23	
97.8	40.6	15.77	12.56	49.10	6.18	
98.2	39.2	12.67	11.56	45.18	6.21	
94.8	33.5	17.99	14.03	57.78	6.14	
97.7	51.2	17.05	14.48	131.85	6.23	
6	7	27	27	16	37	
文部科学省「学校基本調査」	文部科学省「学校基本調査」	文部科学省「学校基本調査」	文部科学省「学校基本調査」	法務省「出入国管理統計年報」	総務省「社会生活基本調査」	
平成19年5月1日	平成19年5月1日	平成19年5月1日	平成19年5月1日	平成18年	平成18年10月1日	
毎年	毎年	毎年	毎年	毎年	5年毎	
高等学校進学者数÷中学校卒業生数	大学・短大等進学者数÷高等学校卒業生数	小学校児童数÷教員数	中学校生徒数÷教員数	出国日本人数÷総人口(推計人口)	—	

(注) ・28 自由時間とは、生理的な活動(睡眠・食事等)や義務的性格が強い活動(仕事・家事等)に費やす時間以外で自由に使える時間。

# 家計と住環境

県名	項目						
	29 実収入(勤労者世帯1世帯当たり1ヶ月平均)(都道府県庁所在市)(円)	30 家計消費支出(全世帯1世帯当たり1ヶ月平均)(都道府県庁所在市)(円)	31 個人預貯金残高(1人当たり)(千円)	32 食料費割合(全世帯1世帯当たり1ヶ月平均)(都道府県庁所在市)(%)	33 消費者物価地域差指数(都道府県庁所在市)	34 住宅地平均価格(1㎡当たり)(円)	35 持ち家住宅率(%)
北海道	466,556	289,162	3,698	21.1	103.1	23,400	56.7
青森県	494,906	272,724	3,284	24.7	100.2	25,000	70.9
岩手県	551,115	292,362	3,810	23.4	102.3	31,400	70.1
宮城県	445,954	289,298	3,827	23.2	99.4	40,800	60.6
秋田県	614,252	317,288	3,790	21.8	98.3	21,000	77.6
山形県	574,327	320,019	4,185	22.2	103.3	25,100	75.9
福島県	600,499	286,387	3,660	22.9	100.0	26,100	68.6
茨城県	558,119	312,005	4,768	21.2	100.3	40,300	70.1
栃木県	628,652	317,563	4,809	22.3	101.9	44,300	69.2
群馬県	416,477	293,828	4,761	21.4	99.1	37,600	70.5
埼玉県	588,587	351,132	4,473	22.8	104.6	120,400	64.1
千葉県	491,194	310,891	4,717	23.4	102.1	83,100	64.3
東京都	567,826	328,261	7,380	24.3	111.0	354,100	44.8
神奈川県	608,715	324,127	4,862	23.1	110.1	190,100	56.3
新潟県	547,197	299,256	4,952	22.8	103.2	32,300	74.9
富山県	692,091	363,048	5,575	20.4	101.2	38,200	79.6
石川県	642,799	375,456	4,908	20.5	104.0	52,700	68.7
福井県	623,221	309,934	5,376	22.4	101.2	41,300	76.1
山梨県	553,588	303,030	4,868	22.6	101.8	33,200	69.6
長野県	528,571	305,966	5,168	22.0	100.8	26,300	72.2
岐阜県	544,161	299,248	5,026	23.3	99.4	38,800	73.4
静岡県	505,833	292,470	4,775	23.1	104.4	77,200	65.6
愛知県	541,932	275,165	5,122	24.8	104.5	105,600	58.7
三重県	515,459	301,975	5,379	22.3	100.7	38,400	75.3
滋賀県	470,671	302,176	4,942	24.8	100.2	54,600	73.0
京都府	475,597	273,974	4,599	27.3	105.7	116,600	61.0
大阪府	416,427	267,658	6,005	25.4	107.0	163,600	51.9
兵庫県	527,703	264,938	4,922	26.5	103.9	100,300	63.4
奈良県	551,827	293,804	5,890	23.2	100.5	65,400	72.2
和歌山県	513,367	243,786	6,085	25.4	102.2	45,600	72.9
鳥取県	505,338	278,670	4,563	23.6	99.6	29,200	70.7
島根県	568,733	302,219	4,574	23.1	101.7	26,800	72.9
岡山県	510,823	304,182	5,028	21.5	104.3	34,700	66.0
広島県	537,317	309,682	5,126	22.1	101.6	59,200	60.5
山口県	580,120	316,985	4,933	21.4	101.2	33,500	66.1
徳島県	538,744	309,042	6,358	21.0	98.7	44,800	70.8
香川県	568,862	294,170	6,593	21.4	98.4	44,700	70.2
愛媛県	505,069	282,576	5,300	22.7	98.4	46,200	66.6
高知県	597,344	296,532	4,786	22.0	99.3	47,600	64.7
福岡県	462,396	309,432	4,167	22.7	100.4	50,500	54.3
佐賀県	522,564	308,259	4,185	21.1	99.0	25,000	70.9
長崎県	407,145	247,541	3,981	23.3	102.7	29,600	65.0
熊本県	452,879	271,902	3,834	22.8	99.4	30,600	63.8
大分県	569,043	301,741	4,195	20.9	99.7	30,400	63.5
宮崎県	432,875	257,706	3,192	23.2	96.3	28,500	67.1
鹿児島県	490,960	294,779	3,543	20.1	101.2	32,600	67.3
沖縄県	348,394	209,248	2,675	24.5	95.9	42,300	52.3
全国値	525,254	295,332	4,996	23.1	100.0	74,000	61.2
山梨県順位	17	19	21	27	19	31	21
資料出所	総務省「家計調査」	総務省「家計調査」	金融広報中央委員会資料	総務省「家計調査」	総務省「消費者物価指数年報」	国土交通省「都道府県地価調査結果」	総務省「住宅・土地統計調査」
調査時点	平成18年(1ヶ月平均)	平成18年(1ヶ月平均)	平成19年3月31日	平成18年(1ヶ月平均)	平成18年	平成19年7月1日	平成15年10月1日
調査周期	毎年	毎年	毎年	毎年	毎年	毎年	5年毎
算出方法等	—	—	個人預貯金残高÷総人口(推計人口)	食料費÷消費支出	—	全国値については、全ての住宅地調査時点(11,938地点)の平均	持ち家住宅数÷居住世帯あり住宅数

(注) ・29,30,32 農林漁家世帯を除く。

## 家計と住環境

項目	36 新設住宅1戸当たり床面積(1住宅当たり)(㎡)	37 コンビニエンスストア数(人口10万人当たり)(店)	38 汚水処理人口普及率(%)	39 焼却及び高速堆肥化処理率(%)	40 自家用自動車保有台数(人口千人当たり)(台)
	86.3	45.6	92.0	58.7	461.9
	111.0	33.3	65.1	78.8	400.5
	99.6	34.8	67.3	78.5	408.6
	83.8	40.4	83.4	82.6	423.7
	100.8	37.0	72.5	75.5	417.6
	111.8	35.2	81.7	77.4	438.1
	100.3	36.7	67.2	79.8	458.3
	96.6	38.6	73.1	72.4	542.9
	94.2	35.8	72.4	76.4	543.4
	97.1	34.0	65.8	85.1	542.5
	86.1	29.7	84.8	81.2	382.8
	86.8	34.2	79.7	80.0	394.3
	67.7	43.7	99.1	85.1	259.0
	80.8	34.6	96.7	86.4	328.6
	109.4	28.9	74.4	74.9	424.5
	100.4	37.0	87.8	84.7	486.9
	100.7	32.1	83.8	65.5	467.6
	105.9	30.2	82.0	77.8	473.0
	101.0	38.4	70.2	73.8	481.3
	104.3	30.6	91.5	71.9	473.6
	100.1	30.8	81.1	77.3	498.3
	90.1	31.3	66.4	80.5	452.8
	83.1	34.5	79.5	81.9	463.9
	80.7	24.1	71.5	55.6	451.8
	87.7	29.0	96.0	75.1	405.7
	78.4	29.4	92.3	87.5	321.1
	77.2	29.2	93.4	94.9	280.6
	89.2	24.5	97.3	85.1	333.0
	100.4	23.2	80.6	83.6	364.5
	100.6	20.8	44.3	81.2	359.4
	99.0	23.3	84.5	78.5	377.7
	100.6	19.8	63.9	63.4	365.2
	88.9	28.7	72.1	84.6	408.8
	85.4	28.7	78.5	65.4	361.8
	86.4	26.3	74.3	69.8	390.7
	97.4	23.9	40.7	74.7	414.2
	101.1	27.4	61.2	71.7	402.3
	93.3	26.5	63.2	77.9	351.4
	98.3	22.8	59.2	76.6	340.3
	74.4	33.0	83.0	76.2	379.6
	91.2	35.3	64.2	79.0	381.3
	88.2	30.8	69.5	82.3	300.2
	83.6	36.5	72.4	82.0	393.5
	84.4	25.0	62.0	74.0	401.2
	90.7	30.0	70.7	74.2	400.9
	86.1	32.2	62.6	69.1	380.8
	82.0	31.8	75.8	85.2	342.9
	84.5	33.2	82.4	79.6	385.7
	7	5	32	37	6
国土交通省「建築統計年報」	経済産業省「商業統計調査」	環境省「農林水産省・国土交通省」汚水処理人口普及状況	総務省「公共施設状況調査」	国土交通省自動車交通局「自動車保有車両数」	
平成18年度	平成16年6月1日	平成18年度	平成17年度	平成19年3月31日	
毎年	本調査は5年毎(簡易調査は本調査の2年後)	毎年	3年毎	毎年	
総新設住宅床面積÷新設住宅数	コンビニエンスストア数÷総人口(推計人口)	—	ごみ衛生処理量(焼却処理+高速堆肥化処理)÷年間総排出量	自家用自動車保有台数÷総人口(推計人口)	

(注) ・40 軽自動車、小型自動二輪車は除く。不明車両数含む。(旧上九一色村の車両数は含まない。)

## 福祉と医療

41 生活保護被保護人員(人口千当たり)(人)	42 身体障害者更正援護施設数(人口百万人当たり)(所)	43 知的障害者援護施設数(人口百万人当たり)(所)
24.53	21.3	48.5
17.24	27.8	56.4
8.17	23.1	48.4
8.43	11.0	33.9
11.21	20.1	54.1
4.33	14.8	37.8
7.29	8.1	30.6
5.49	11.1	26.9
6.77	20.8	51.6
4.33	18.8	41.5
7.60	10.8	21.0
8.25	11.2	23.8
15.76	14.6	25.9
12.02	9.9	26.3
5.80	17.7	35.8
2.26	18.9	44.1
4.54	17.0	39.2
2.79	24.3	70.6
4.04	24.9	44.1
3.32	23.7	37.3
3.24	12.3	30.4
4.50	15.3	31.1
5.96	15.6	27.8
7.06	25.2	31.1
5.73	18.1	51.4
19.34	26.4	38.9
25.45	21.1	36.7
14.51	13.4	28.6
11.16	14.8	34.5
11.58	23.2	48.3
8.15	37.9	59.3
5.92	29.6	66.0
9.93	16.9	34.7
11.90	24.0	41.7
10.31	22.8	41.5
14.81	29.6	44.4
9.48	24.7	38.5
10.96	18.4	37.5
21.40	35.2	50.3
18.62	20.6	38.0
7.20	19.6	46.2
16.06	31.8	68.3
8.91	23.3	53.2
13.42	37.2	56.2
11.19	26.9	29.5
15.00	30.8	50.2
16.80	22.0	35.2
12.00	17.9	35.4
43	12	18
厚生労働省「社会福祉行政業務報告」	厚生労働省「社会福祉施設等調査報告」	厚生労働省「社会福祉施設等調査報告」
平成19年3月	平成17年10月1日	平成17年10月1日
毎年	毎年	毎年
被保護人員÷総人口(推計人口)	身体障害者更正援護施設数÷総人口	知的障害者援護施設数÷総人口

# 福祉と医療

県名	項目						
	44 65歳以上の単独世帯 (人口千人当たり)(人)	45 民生委員数(人口 10万人当たり)(人)	46 病院病床数(人口 10万人当たり)(床)	47 悪性新生物による死亡者数 (日本人)(人口10万人当たり)(人)	48 平均寿命 (男)(歳)	49 平均寿命 (女)(歳)	50 国民健康保険被保者 数(人口千人当たり)(人)
北海道	38.8	224.8	1,851.7	288.5	78.30	85.78	366.9
青森県	26.9	245.5	1,355.7	313.9	76.27	84.80	453.9
岩手県	26.5	270.0	1,436.9	292.6	77.81	85.49	394.7
宮城県	19.4	186.6	1,141.6	256.5	78.60	85.75	361.4
秋田県	25.0	300.4	1,495.5	343.1	77.44	85.19	391.3
山形県	19.6	240.0	1,268.9	319.5	78.54	85.72	382.0
福島県	22.3	226.3	1,429.9	284.6	77.97	85.45	384.5
茨城県	18.1	174.2	1,125.2	259.5	78.35	85.26	408.9
栃木県	20.9	186.2	1,120.4	259.9	78.01	85.03	397.7
群馬県	22.1	199.3	1,252.5	265.6	78.78	85.47	409.0
埼玉県	17.3	143.6	887.4	222.4	79.05	85.29	358.6
千葉県	16.6	136.7	926.6	229.2	78.95	85.49	375.3
東京都	38.1	79.2	1,026.5	243.7	79.36	85.70	384.8
神奈川県	22.8	123.8	852.3	222.4	79.52	86.03	347.5
新潟県	19.6	198.6	1,283.4	302.2	78.75	86.27	356.8
富山県	18.8	225.9	1,644.6	287.2	79.07	86.32	322.9
石川県	22.1	246.2	1,686.9	271.6	79.26	86.46	342.2
福井県	23.0	219.8	1,448.2	276.6	79.47	86.25	337.0
山梨県	29.3	285.8	1,305.0	277.9	78.89	86.17	413.8
長野県	23.1	236.5	1,155.0	264.9	79.84	86.48	382.3
岐阜県	21.3	187.0	992.5	261.4	79.00	85.56	379.9
静岡県	19.8	173.5	1,086.3	251.8	79.35	86.06	379.4
愛知県	22.7	146.6	948.2	223.2	79.05	85.40	341.4
三重県	29.0	211.2	1,141.8	257.5	78.90	85.58	364.1
滋賀県	16.0	217.1	1,048.5	235.2	79.60	86.17	321.4
京都府	31.8	203.3	1,385.7	269.3	79.34	85.92	342.7
大阪府	41.9	145.4	1,254.6	264.6	78.21	85.20	378.7
兵庫県	37.2	176.6	1,162.3	268.0	78.72	85.62	356.7
奈良県	25.9	209.0	1,183.5	265.7	79.25	85.84	355.6
和歌山県	40.0	260.6	1,422.2	319.6	77.97	85.34	450.8
鳥取県	29.6	273.2	1,555.6	305.2	78.26	86.27	370.2
島根県	37.4	307.1	1,641.7	333.5	78.49	86.57	365.1
岡山県	30.7	220.4	1,577.0	263.0	79.22	86.49	347.3
広島県	35.1	206.7	1,460.2	266.3	79.06	86.27	345.4
山口県	44.5	251.1	1,887.1	318.1	78.11	85.63	383.4
徳島県	39.4	253.3	1,926.2	295.5	78.09	85.67	341.8
香川県	33.4	210.6	1,634.2	287.0	78.91	85.89	355.8
愛媛県	39.9	247.3	1,606.3	287.1	78.25	85.64	398.2
高知県	48.6	307.9	2,428.9	313.0	77.93	85.87	420.7
福岡県	35.0	162.0	1,749.3	277.2	78.35	85.84	358.0
佐賀県	24.1	245.5	1,800.0	306.1	78.31	86.04	383.4
長崎県	32.8	244.6	1,899.3	305.1	78.13	85.85	423.8
熊本県	32.4	220.6	1,966.7	278.6	79.22	86.54	421.7
大分県	38.7	235.7	1,739.9	287.9	78.99	86.06	379.8
宮崎県	42.2	220.1	1,721.4	269.5	78.62	86.11	439.1
鹿児島県	53.1	237.0	2,035.9	290.9	77.97	85.70	413.3
沖縄県	22.8	154.6	1,439.3	185.3	78.64	86.88	456.0
全国値	29.2	177.5	1,273.1	261.0	78.79	85.75	373.3
山梨県順位	22	4	28	22	21	12	8
資料出所	厚生労働省「国民生活基礎調査」	厚生労働省「福祉行政報告例」	厚生労働省「医療施設調査」	厚生労働省「人口動態統計」	厚生労働省「都道府県別生命表」	厚生労働省「都道府県別生命表」	厚生労働省「国民健康保険事業年報」
調査時点	平成16年6月10日	平成19年3月31日	平成18年10月1日	平成18年	平成17年	平成17年	平成17年度
調査周期	3年毎	毎年	毎年	毎年	5年毎	5年毎	毎年
算出方法等	在宅ひとり暮らし高齢者数÷総人口(推計人口)	民生委員数÷総人口(推計人口)	一般病院病床数÷総人口(推計人口)	悪性新生物死亡者数÷日本人人口(推計人口)	完全生命表による全国値 男78.56 女85.52 *都道府県別生命表による全国値と完全生命表による全国値は、算出方法の違いから異なった結果となっている。		国民健康保険被保者数÷総人口

## 災害と安全

項目			
51 火災出火件数(人口10万人当たり)(件)	52 交通事故発生件数(人口10万人当たり)(件)	53 交通事故死亡者数(人口10万人当たり)(人)	54 刑法犯認知件数(人口千人当たり)(件)
44.2	481.5	4.9	11.7
43.5	522.8	4.8	9.1
33.7	393.9	5.5	7.3
40.0	578.9	4.9	13.5
34.0	416.2	6.5	6.7
36.6	733.3	4.7	7.6
46.1	655.1	6.5	10.8
51.7	753.6	8.0	15.9
49.1	745.0	8.8	16.4
44.6	1126.1	7.4	15.9
39.3	682.5	3.7	19.3
38.0	557.0	4.4	19.0
47.4	586.8	2.1	19.3
32.0	617.9	2.7	13.9
30.7	575.0	6.7	10.8
19.2	658.4	6.6	10.2
27.5	678.2	5.5	10.7
31.0	571.4	7.8	9.1
51.8	804.8	6.9	10.8
47.9	599.4	5.8	10.5
47.0	659.4	7.4	15.6
38.8	1040.1	6.4	13.2
45.5	793.7	4.6	21.5
47.6	700.6	8.9	15.0
36.9	720.3	7.3	12.9
26.0	694.1	4.6	20.8
38.3	712.8	2.9	26.4
45.6	738.4	4.6	20.3
34.2	569.4	4.7	13.3
48.5	788.2	6.7	15.6
43.7	476.5	6.5	11.3
50.7	377.2	6.2	9.2
42.3	1029.4	7.4	16.2
45.1	729.0	5.7	12.2
48.1	619.6	7.3	11.0
32.0	806.7	7.8	11.3
43.7	1278.7	9.5	14.5
39.7	745.3	6.9	13.0
55.4	612.3	7.4	13.9
40.3	1006.9	4.8	20.2
48.0	1035.0	8.0	11.2
44.8	557.6	4.0	7.6
42.0	711.3	5.8	10.9
45.4	633.5	5.1	9.8
55.1	878.9	8.4	9.9
61.6	656.9	6.3	7.8
34.4	486.3	4.5	12.7
41.7	694.1	5.0	16.1
4	9	15	32
消防庁 「消防統計」	警察庁 「交通事故統計」	警察庁 「交通事故統計」	警察庁 「犯罪統計」
平成18年	平成18年	平成18年	平成18年
毎年	毎年	毎年	毎年
火災出火件数÷ 総人口(推計人口)	交通事故発生件数÷ 総人口(推計人口)	交通事故死亡者数÷ 総人口(推計人口)	刑法犯認知件数÷ 総人口(推計人口)

## 財政

55 財政力指数(県財政)	56 経常収支比率(県財政)(%)
0.38	93.8
0.29	95.6
0.29	95.6
0.51	93.6
0.28	93.8
0.32	95.5
0.42	93.8
0.60	95.5
0.58	93.2
0.54	92.3
0.69	92.6
0.70	97.4
1.22	84.5
0.86	93.5
0.40	91.8
0.42	94.5
0.42	92.8
0.37	92.7
0.39	91.5
0.43	92.1
0.48	91.9
0.70	90.8
0.94	93.3
0.54	94.6
0.51	91.8
0.54	96.5
0.75	96.6
0.53	96.4
0.40	92.6
0.30	89.6
0.26	92.8
0.23	94.1
0.49	97.8
0.54	91.5
0.41	92.5
0.32	96.4
0.43	94.3
0.37	89.8
0.23	97.4
0.58	94.7
0.32	90.9
0.27	96.3
0.37	93.1
0.33	93.5
0.29	92.1
0.29	97.9
0.29	93.0
0.46	92.6
28	41
総務省「地方財政状況調査」	総務省「地方財政状況調査」
平成18年度	平成18年度
毎年	毎年
基準財政収入額÷基準財政 需要額(過去3年の平均)	経常経費充当一般 財源÷経常一般財源

# 市町村別

市町村名	57 総人口 (人)	58 人口密度(何住地面積1km当たり)(人)	59 人口性比(女性100人に対する男性の数)(人)	60 年少人口割合(0~14歳)(%)	61 生産年齢人口割合(15歳~64歳)(%)	62 老年人口割合(65歳以上)(%)	63 ☆平均年齢(歳)	64 1世帯当たり人員(一般世帯)(人)	65 高齢者単身世帯の割合(%)	66 市町村内総生産(千円)
甲府市	199,324	2,644	96.5	13.2	64.5	22.3	-	2.42	9.08	913,809,249
甲府市	-	-	-	-	-	-	44.1	-	-	-
中道町	-	-	-	-	-	-	45.3	-	-	-
上九一色村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士吉田市	51,970	2,927	95.3	15.7	64.3	20.0	42.7	3.02	6.01	180,751,246
都留市	34,453	1,379	92.1	14.3	65.3	20.4	42.0	2.64	5.73	105,539,218
山梨市	38,273	728	92.2	14.1	60.8	25.1	45.8	2.95	8.61	93,551,463
山梨市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
牧丘町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三富村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大月市	29,987	856	94.7	12.4	62.1	25.5	46.3	2.93	8.48	88,757,713
韮崎市	33,673	662	98.8	15.2	62.7	20.3	43.1	2.95	7.38	138,757,419
南アルプス市	72,200	1,020	97.1	16.6	64.2	19.2	42.3	3.09	5.19	212,333,514
八田村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
白根町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
芦安村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
若草町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
榑形町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
甲西町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北杜市	47,807	338	95.2	12.9	59.1	28.0	-	2.71	10.24	183,104,821
北杜市	-	-	-	-	-	-	48.2	-	-	-
明野村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
須玉町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高根町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長坂町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大泉村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
白州町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
武川村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小淵沢町	-	-	-	-	-	-	46.1	-	-	-
甲斐市	74,023	1,834	98.4	15.9	68.8	15.3	40.5	2.68	4.86	163,975,406
竜王町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
敷島町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
双葉町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
笛吹市	71,165	855	92.4	15.3	63.3	21.4	-	2.87	7.02	216,328,214 (215,149,778)
笛吹市	-	-	-	-	-	-	43.6	-	-	-
春日居町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石和町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
御坂町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一宮町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
八代町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
境川村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
芦川村	-	-	-	-	-	-	59.2	-	-	(1,178,436)
上野原市	28,341	954	100.5	12.8	64.3	22.9	44.6	2.82	6.52	87,054,512
秋山村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上野原町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
甲州市	35,109	675	92.4	14.2	59.1	26.7	-	3.08	8.49	96,968,849
塩山市	-	-	-	-	-	-	46.5	-	-	-
勝沼町	-	-	-	-	-	-	46.2	-	-	-
大和村	-	-	-	-	-	-	48.1	-	-	-
中央市	31,840	1,204	99.8	16.3	68.7	15.0	-	2.67	3.79	145,164,154
豊富村	-	-	-	-	-	-	44.5	-	-	-
玉穂町	-	-	-	-	-	-	38.5	-	-	-
田富町	-	-	-	-	-	-	40.2	-	-	-
市川三郷町	17,596	671	93.9	12.5	58.0	29.4	48.3	2.96	9.89	48,586,336
三珠町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
市川大門町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
六郷町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
増穂町	12,929	991	95.3	14.1	61.0	24.9	45.5	2.96	8.33	32,001,091
鯉沢町	4,130	617	88.9	13.8	54.3	31.9	48.6	2.91	14.41	11,654,623
早川町	1,409	98	88.6	7.2	44.4	48.4	57.3	2.01	27.65	7,168,595
身延町	15,545	278	91.1	10.1	53.2	36.6	52.2	2.75	15.71	46,029,395
身延町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下部町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中富町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南部町	9,902	404	95.6	11.4	58.0	30.6	49.2	3.20	9.06	32,849,061
南部町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富沢町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
昭和町	17,171	1,832	102.3	17.4	68.0	14.1	39.2	2.55	3.93	155,312,641
道志村	1,999	402	96.2	12.3	60.8	27.0	46.8	3.45	7.23	5,098,611
西桂町	4,795	1,545	95.8	17.8	63.0	19.2	41.8	3.27	4.45	12,628,319
忍野村	8,652	739	118.4	17.1	69.2	13.7	39.2	3.18	2.55	74,495,154
山中湖村	5,460	383	94.1	15.0	64.5	20.6	43.6	3.23	3.98	30,005,173
鳴沢村	2,981	248	94.5	16.0	62.1	21.9	44.3	3.17	5.47	24,868,656
富士河口湖町	25,434	1,318	95.7	16.5	65.1	18.4	-	2.87	4.44	94,353,720
富士河口湖町	-	-	-	-	-	-	41.2	-	-	-
河口湖町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
勝山村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
足和田村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上九一色村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小菅村	946	304	96.7	12.2	51.8	36.1	51.3	2.63	14.47	3,100,817
丹波山村	721	278	91.2	8.1	45.8	46.2	56.9	2.19	20.22	1,951,030
上九一色村	-	-	-	-	-	-	50.0	-	9.65	-
県数値	877,835	931	96.0	14.4	63.6	21.9	43.9	2.75	7.51	3,206,199,000
資料出所	県統計調査課 〔山梨県常住人口調査〕	総務省「社会人口統計体系」	県統計調査課「山梨県常住人口調査」	総務省「国勢調査」	総務省「国勢調査」	総務省「国勢調査」	総務省「国勢調査」	総務省「国勢調査」	総務省「国勢調査」	県統計調査課「市町村民所得推計報告」
調査時点	平成19年10月1日	平成17年10月1日	平成19年10月1日	平成17年10月1日	平成17年10月1日	平成17年10月1日	平成17年10月1日	平成17年10月1日	平成17年10月1日	平成17年度
調査周期	毎年	毎年	毎年	5年毎	5年毎	5年毎	5年毎	5年毎	5年毎	5年毎
算出方法等	-	総人口÷ 可住地面積	男性数÷ 女性数	年少人口÷ 総人口	生産年齢人口÷ 総人口	老年人口÷ 総人口	-	一般世帯人員÷ 一般世帯数	高齢者単身世帯数÷ 一般世帯数	-

67 農業産出額 (千円)	68 製造品出荷額(従業員以上) 業者(従業員1人当たり)(円)	69 年間商品販売額 (万円)	70 教員1人当たり 小学校児童数(人)	71 自家用自動車保有 台数(1世帯当たり)(台)	72 生活保護被保護人員 (人口千人当たり)(人)	73 火災出火件数 (人口千人当たり)(件)	74 交通事故発生件数 (人口千人当たり)(件)	75 刑法犯認知件数 (人口千人当たり)(件)	76 財力指数 (市町村財政)	77 市町村民税 (人口千人当たり)(円)
555	2,827	87,124,126 (85,620,967) (1,503,159)	17.93	1.17	7.21	0.4	10.8	15.7	0.81	73,497
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	2,810	11,687,119	19.00	1.41	2.41	0.4	7.1	7.4	0.73	56,065
45	1,876	4,601,551	15.45	1.12	3.35	0.3	5.0	6.2	0.54	44,721
1102	1,755	4,012,971 (3,697,174) (268,185) (47,612)	13.71	1.25	5.59	0.8	5.1	9.0	0.44	40,278
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27	1,909	2,848,030	8.75	1.19	3.71	0.6	5.3	6.0	0.79	47,410
336	4,602	4,333,707	18.35	1.40	3.49	0.4	8.2	9.9	0.66	79,913
1,032	3,060	7,618,060	17.49	1.46	2.27	0.4	7.7	8.3	0.60	48,517
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
734	3,356	5,689,285 (3,593,843) (119,635) (510,654) (799,716) (1,254,925) (428,953) (284,657) (195,303) (2,095,442)	12.20	1.42	2.92	0.9	4.5	11.3	0.44	53,558
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
194	2,106	10,312,658 (7,187,887) (1,549,032) (1,575,739)	17.77	1.27	2.99	0.3	9.7	9.8	0.74	54,951
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,984	2,428	10,049,165 (521,489) (5,272,022) (1,103,313) (1,971,698) (843,798) (331,743) (5,102)	17.16	1.33	5.54	0.6	8.8	13.6	0.61	45,095
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27	2,079	3,856,200 (44,395) (3,811,805)	10.90	1.07	2.37	0.4	5.1	5.8	0.58	55,886
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1107	2,080	3,206,937 (2,573,163) (560,637) (73,137)	12.22	1.41	3.89	0.7	5.0	7.0	0.53	42,301
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
438	3,247	15,757,781 (508,749) (1,832,592) (13,416,440)	18.13	1.34	1.54	0.8	8.7	11.7	0.79	60,696
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
109	1,592	1,865,970 (80,362) (1,355,410) (430,198)	12.96	1.35	1.91	0.6	3.8	7.5	0.37	38,839
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
79	2,896	1,323,972	15.47	1.39	1.23	0.8	4.5	5.4	0.50	49,244
8	838	276,060	7.89	1.24	3.08	0.5	5.1	7.8	0.22	35,787
12	◇	33,927	2.80	1.17	3.38	0.7	3.5	5.4	0.23	47,555
46	1,996	1,383,659 (854,977) (152,555) (376,127)	7.85	1.36	3.08	0.6	4.8	5.9	0.29	42,843
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
53	2,804	878,465	9.20	1.50	1.89	0.3	3.7	5.1	0.32	35,701
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
46	4,908	11,082,230	17.53	1.58	1.84	1.0	18.6	30.1	1.42	112,093
13	1,370	86,289	10.60	2.32	0.98	0.5	10.5	2.9	0.22	47,155
5	1,697	635,700	16.65	1.35	2.91	0.2	4.2	4.4	0.36	36,266
43	8,207	515,057	22.26	1.90	0.23	0.4	3.5	4.4	1.98	321,551
8	×	492,389	10.93	2.39	0.37	0.2	14.3	15.9	1.68	278,770
54	5,660	203,457	17.17	2.25	1.33	1.3	7.7	8.0	0.74	77,153
217	3,028	3,832,361	13.97	1.34	1.90	0.6	7.7	9.4	0.76	57,223
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	×	71,808	4.67	1.33	2.05	◇	2.1	2.1	0.11	35,688
4	×	27,234 39,736	3.00	0.97	7.89	1.3	8.3	3.9	0.09	29,837
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8,318	3,192	193,845,904	15.26	1.31	4.03	0.5	8.0	10.8	0.63	61,297
農林水産省「生産 農業所得統計」	経済産業省 「工業統計調査」	経済産業省 「商業統計調査」	文部科学省 「学校基本調査」	国土交通省自動車交通局 「自動車保有車両数」	厚生労働省「社会 福祉行政業務報告」	消防庁 「消防統計」	警察庁「交通 事故統計」	警察庁 「犯罪統計」	市町村課 資料	市町村課 資料
平成18年 毎年	平成18年12月31日 毎年	平成16年6月1日 本調査は5年毎(他調査は本調査の2年毎)	平成19年5月1日 毎年	平成19年3月31日 毎年	平成19年3月 毎年	平成18年 毎年	平成19年 毎年	平成18年 毎年	平成18年度 毎年	平成18年度 毎年
-	(製造品出荷額等-内国消費税額-輸送費等)÷従業員数 ※◇は該当数値無し、×は推計値	-	小学校児童数÷ 教員数	自家用自動車数÷ 総世帯数(推計)	被保護人員÷ 総人口(推計人口)	火災出火件数÷総人口(推計人口) ※◇は該当数値無し	事故発生件数÷ 総人口(推計人口)	刑法犯認知件数÷ 総人口(推計人口)	基準財政収入額÷基準財政 需要額(過去3年の平均)	市町村民税(個人分+法人分) 課税額÷総人口(推計人口)

(注) ・68 確報値

・71 軽自動車、小型自動二輪は除く。不明車両数(952両)と旧上九一色村車両数(889両)は含まない。

・76 県数値は、28市町村の単純平均。

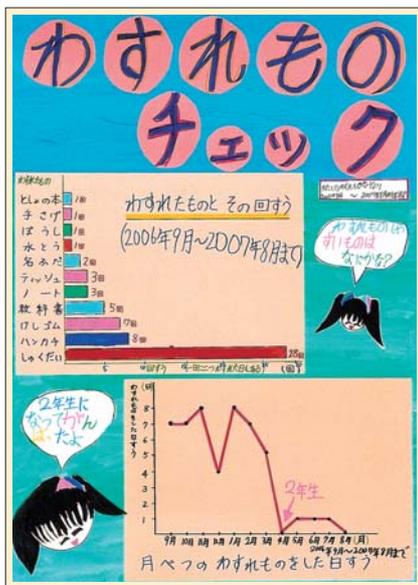
# 第55回 (平成19年度)

## 山梨県統計グラフコンクール 入賞作品集

### 第1部 (小学校1・2年生)

表を鉢、グラフを花で表現していて、あさがおを調べていることが一目でわかり、見る人の興味を引きます。また、作品全体の色合いも工夫され、きれいにまとめられています。

#### 教育長賞 廣瀬 久実さん (甲州市)

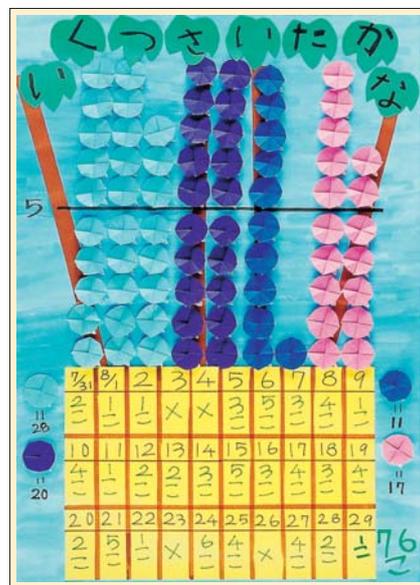


1年間、根気よく調べ続けたことが感心です。忘れ物調べる続けることにより、自分の生活を改善することにつながっていることが、グラフから読み取れます。すばらしい取組です。

今年の夏に話題となった暑さを題材として取り上げ、3つのグラフを効果的に使い、かわいらしいイラストを加えて楽しく表現されています。

#### 知事賞

#### 早川 瑠那さん (甲斐市)



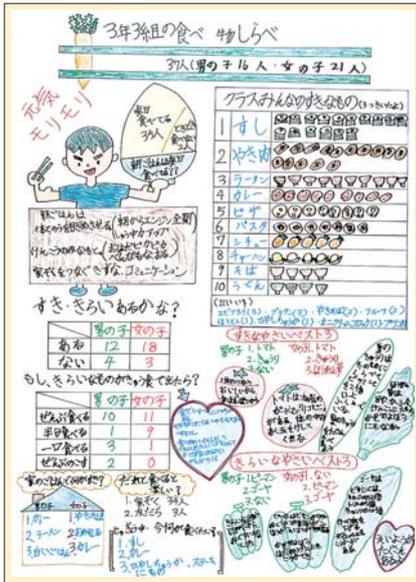
#### 教育長賞

#### 生山 晃輝さん (南アルプス市)





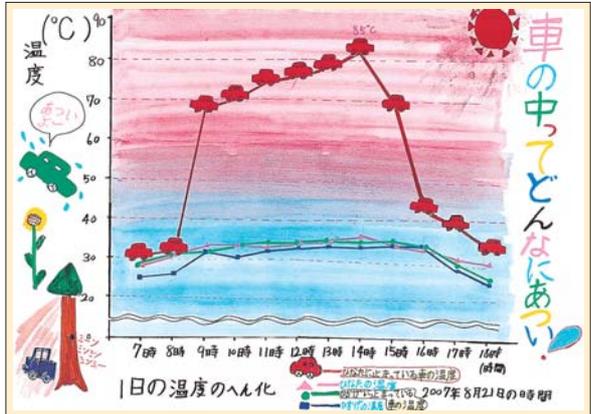
## 入選 鈴木 逸太さん (笛吹市)



いろいろな質問を出すことで、クラスメイトの食べ物についての考えを明らかにしようとしています。また、イラストを使って元気いっぱいに表現されています。

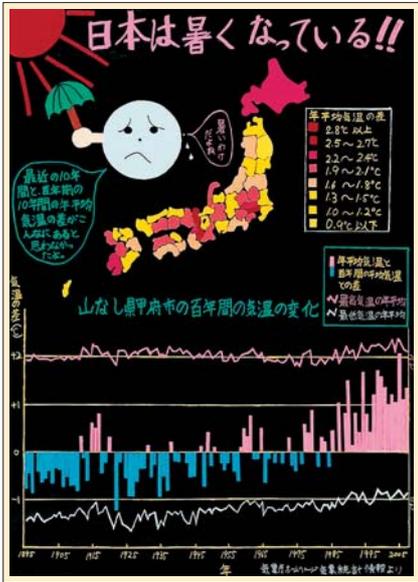
## 入選 廣瀬 里実さん (甲州市)

車の中と外での温度の違いが、青と赤の色を使い分けることでより強調されています。折れ線グラフにより、温度の差の激しさを一目でつかむことができます。



# 第3部 (小学校5・6年生)

## 知事賞 中川 貴広さん (韮崎市)



100年間のデータをもとにすることで、気温の上昇について説得力のある統計グラフとなっています。黒い台紙を活かして効果的な色の表現をしています。日本列島の表し方も工夫されています。

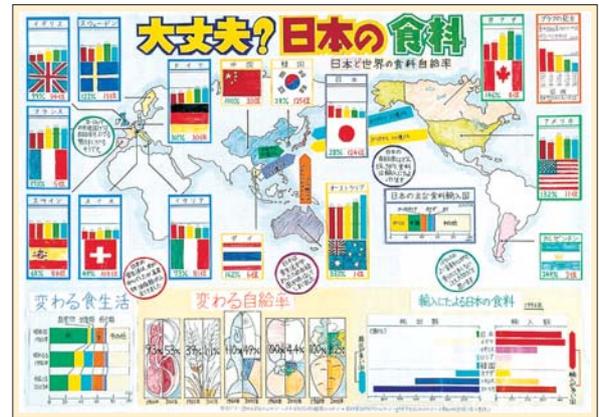
**教育長賞** 萩原 麻由花さん (甲府市)



題材が子どもらしく、楽しみながらデータを集計していることが感じられ、たいへん好感がもてます。グラフを立体的に表すなど工夫し、想像力の豊かな作品に仕上がっています。

**教育長賞**

三橋 一輝さん (山中湖村)



学校で学習したことから興味関心を広げ、新たな課題をもち、様々な資料を活用して丁寧に調べられています。方眼紙を上手に使って、極めて正確なグラフを作成しています。

鮮やかな色づかいとシンプルなグラフの配置が、見る人の目を引きつけます。統計グラフの目的を焦点化した作品となっています。

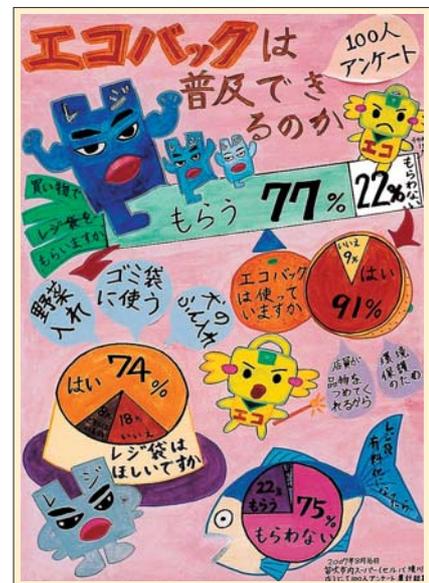
**入選** 小澤 麻衣さん (甲州市)



今注目されているテーマを自分の問題としてキャッチし、みんなに伝えようとする意欲が感じられます。作品全体から動きが感じられるように表現されています。

**入選**

石原 悠衣さん  
桜原 里穂さん  
土屋 舞さん (笛吹市)



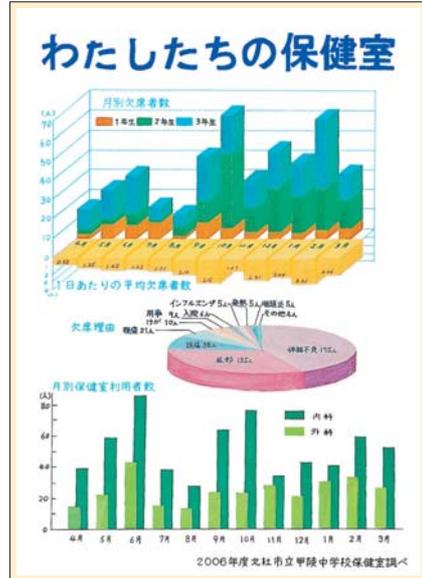
# 第4部 (中学生)

## 統計グラフ全国コンクール『奨励賞』受賞 知事賞 有賀 理香さん (北杜市)



選挙に関心をもち最新のデータを自分なりにまとめあげ、それぞれ目的に応じたグラフを用いて表現されています。色の濃淡も効果的に取り入れられた作品となっています。

## 教育長賞 原 稔美さん (北杜市)



身近な題材を取り上げ、立体的なグラフ表現が工夫されています。白地の背景が、色の微妙な濃淡で表したグラフを際立たせています。シンプルだけれどしっかりとした画面構成をもった作品となっています。

## 教育長賞 茂木 まどかさん (北杜市)



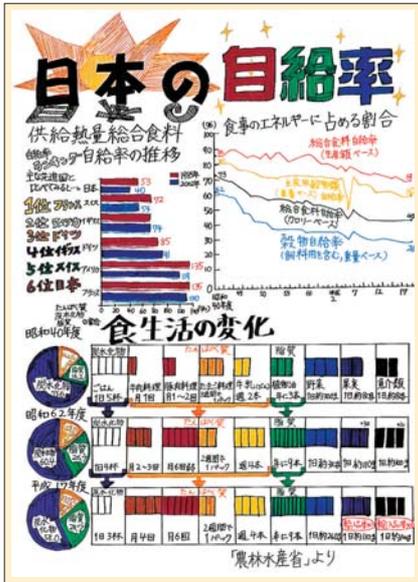
自分たちの生活に目を向け、学校全体のことをよく調べ、ポイントとなるグラフを中心に配置するように構成されています。イラストを縁取るなど、ていねいに仕上げられています。

## 入選 鈴木 友佳里さん (北杜市)



背景全体に淡い色でぶどうの粒を描き、それに対してグラフはしっかり表現することで、全体として調和のとれた作品となっています。

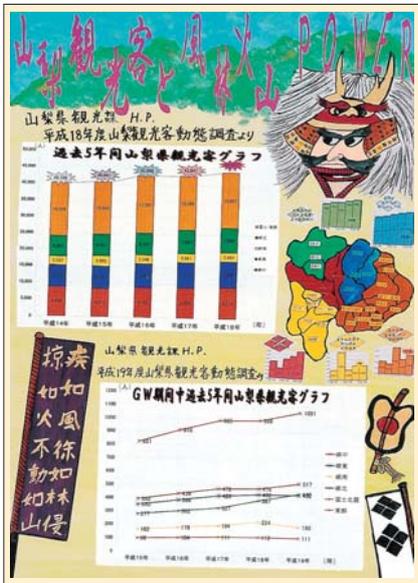
入選 古谷 仁美さん (甲府市)



日本の課題ともなっている食糧自給率について、自分たちの問題としてとらえようとしています。色の順序を考えながら仕上げている、表現方法が工夫されています。

パソコン統計グラフの部 (小学生以上)

知事賞 鈴木 太人さん (北杜市)



今年話題である風林火山に着目し、山梨県への観光客の動向を楽しくグラフで表しています。グラフの背景色を作品全体と調和させ、さらに手書きのイラストを加えることで迫力のある作品となっています。

教育長賞

長沼 美月さん (笛吹市)

全体の構成を意識して、グラフの背景色やレイアウト、大きさなどがバランスよく効果的に表現されていて、とても見やすい作品です。



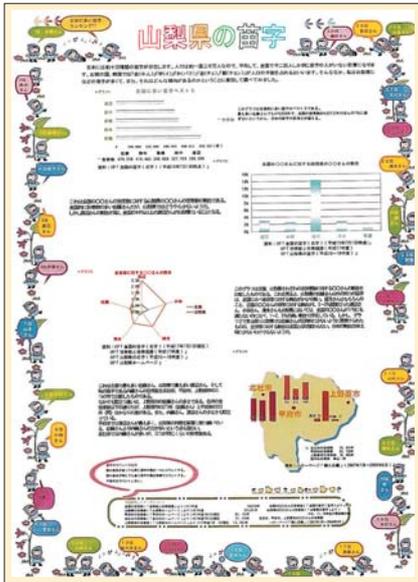
教育長賞

丸茂 貴弘さん (北杜市)



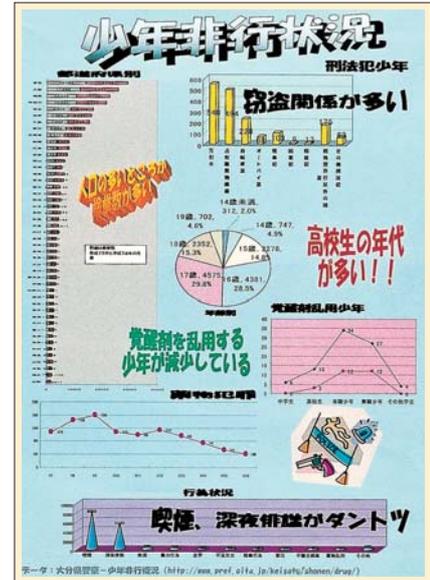
日本にとって大きな関心事である地震に着目し、自分たちの年代における地震発生の傾向を明らかにするなど、問題意識をしっかりとっていることがわかります。グラフを工夫して効果的に表現されています。

## 入選 内藤 瑛紀さん (甲府市)



疑問点を調べ、結果を分析するという過程が作品に反映しています。用紙を一周するように楽しいイラストで順位を並べるなど、柔軟な発想に富んだ作品です。

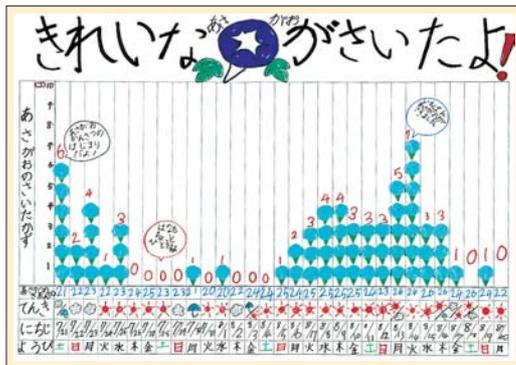
## 入選 末長 明菜さん (中央市)



文字の表し方やグラフの見せ方に工夫を凝らして作成されています。パソコンソフトや周辺機器の機能を十分に活用してまとめられています。

## 各部門佳作

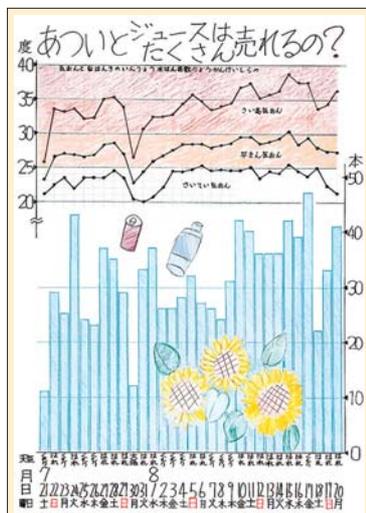
### 第1部 入戸野 暉人さん (韮崎市)



### 第1部 田村 瑛都さん (甲府市)



### 第2部 細川 さきさん (甲府市)



### 第2部 後藤 涼佳さん (甲府市)





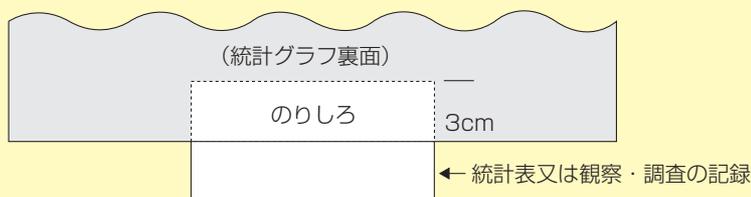
# 統計グラフにチャレンジしてみませんか!

## 第56回山梨県統計グラフコンクール作品募集

みなさんから統計をわかりやすく表したグラフを募集します。  
県内在住の小学生以上の方ならどなたでも応募できます。  
ふるって応募してください。

■ 各部門	第 1 部	……………	小学校 1・2 年生の児童
	第 2 部	……………	小学校 3・4 年生の児童
	第 3 部	……………	小学校 5・6 年生の児童
	第 4 部	……………	中学校の生徒
	第 5 部	……………	高等学校以上の生徒・学生及び一般
	パソコン統計グラフの部	……………	小学校の児童以上

- 課題は各部とも自由とします。ただし、小学校4年生以下の児童の応募については、児童が自ら観察又は調査した結果をグラフにしたものとします。
- 作品の大きさは**72.8cm×51.5cm (B2判)**とします（用紙は貼り合わせでもB2版であれば可）。
- 紙質・色彩は自由です。（単色にて可）  
裏面の板張り（パネル仕上げ）、表面のセロハンカバーなどは認めません。
- 1人何点でも応募できます。2枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません。
- 5人以内なら合作でもかまいません。
- 表彰はそれぞれの部門について知事賞1点以内、教育長賞2点以内、入選2点以内、佳作若干とし、賞状と賞品を贈呈します。また、応募者全員に参加賞を贈呈します。  
入賞作品のうち優秀な作品については、統計グラフ全国コンクールへ出品します。  
全国コンクールでは各部門について、特選、入選、佳作、奨励賞が贈られます。  
なお、各部門の特選入賞作品から、特別賞として総務大臣特別賞と文部科学大臣奨励賞が贈られます。
- 応募作品は、自分で創作したものに限り、第三者（応募者以外の者）が作成したイラストや写真を使用しないでください。  
観察・調査の記録又は作品に使用した統計表（取材資料）をB5判又はA4判の用紙に記載し、応募作品の裏面に3cmの「のりしろ」を下の図のようにしてください。



パソコン統計グラフについては  
使用した機種、ソフト、プリンター名を作品の裏面に明記してください。

■ 締切り **平成20年 9 月 5 日 (金)**

■ 作品の送付及び問い合わせ先

〒400 - 8501 甲府市丸の内一丁目6 - 1  
TEL 055 - 223 - 1344 FAX 055 - 223 - 1347  
山梨県企画部統計調査課あて郵送又は持参してください。  
（用紙は、統計調査課に用意してありますので、お申し出ください。）



**山梨県企画部統計調査課**

〒400-8501 甲府市丸の内一丁目6-1

☎ 055(223)1344

URL <http://www.pref.yamanashi.jp/toukei/>